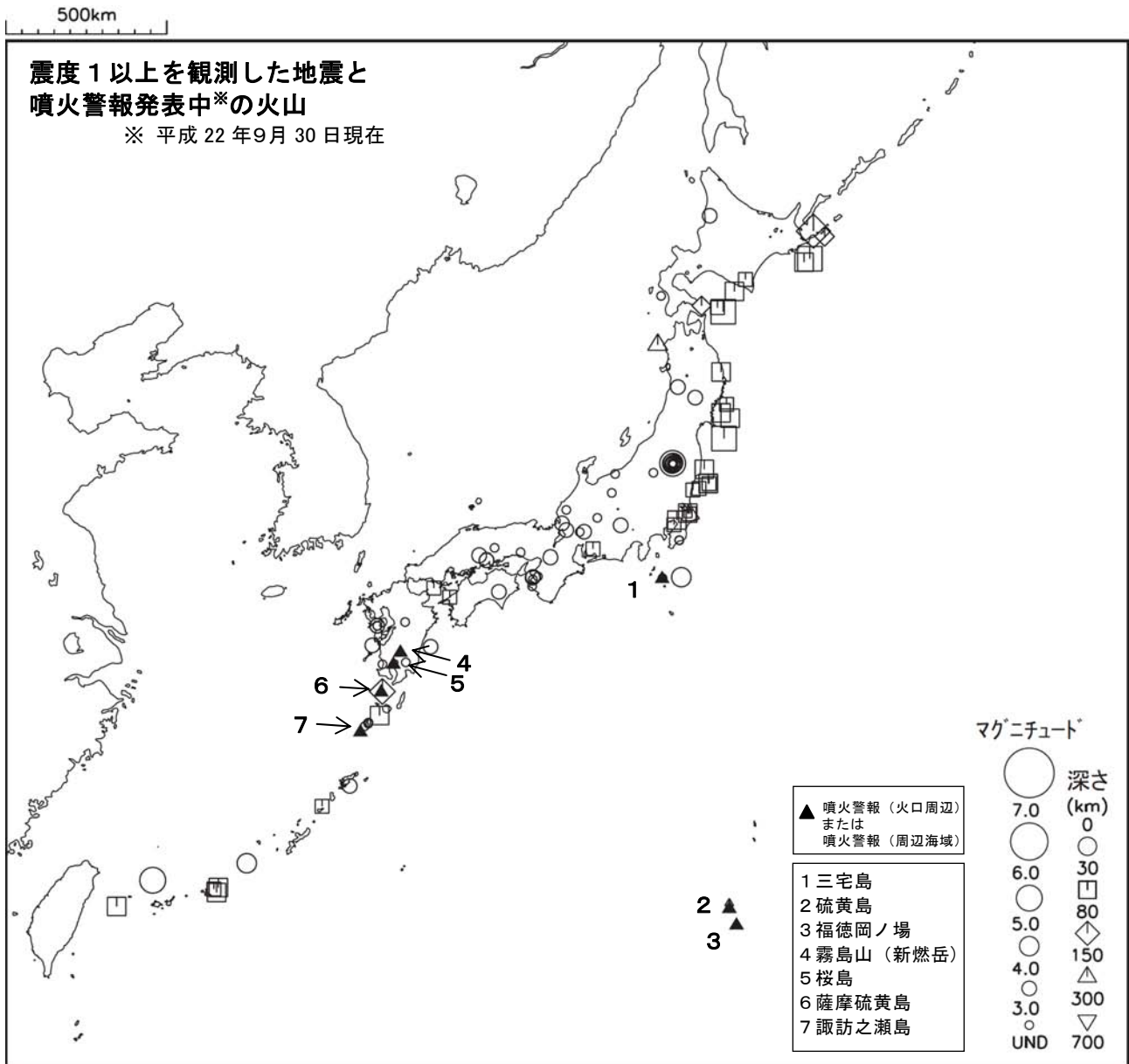


平成 22 年 9 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

September 2010



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）、北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注**平成 22 年 9 月 30 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢、石淵ダム）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード

Mw：モーメントマグニチュード

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。国土地理院の電子国土ポータル（<http://www.cyberjapan.jp/>）を利用した地図には、図中に指定ロゴをそのまま掲載している。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺で発生した主な地震	1
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	21
● 日本の主な火山活動	27
● 世界の主な地震	36
● 世界の主な火山活動	39
● 付表	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	40
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	58
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	59
4. 緊急地震速報の提供状況	60

●日本及びその周辺で発生した主な地震

平成 22 年（2010 年）9 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 123 回（8 月は 98 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 112 回（8 月は 94 回）であった。

9 月中に発生した主な地震を表 1 に示す。震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（8 月は震度 5 弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震（海外で発生）が 1 回あった）。

表 1 平成 22 年 9 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	9 1 16 32	宮城県沖	5.0	・ ・ ・ ・	3：宮城県 石巻市桃生町*	9
2	9 4 06 15	釧路沖	5.1	・ ・ S ・	4：北海道 根室市厚床*	6
3	9 13 14 47	青森県東方沖	5.8	・ ・ S ・	4：青森県 東通村砂子又* など 1 道 2 県 9 地点	10
4	9 22 05 31	千葉県北東部	4.5	・ ・ ・ ・	3：千葉県 成田市花崎町 など 2 県 3 地点	15
5	9 27 02 55	千葉県北西部	4.5	・ ・ ・ ・	3：千葉県 千葉美浜区真砂*	16
6	9 28 01 13	国後島付近	5.3	・ ・ ・ ・	3：北海道 別海町常盤 など 1 道 13 地点	7
7	9 29 03 35	岩手県沿岸北部	4.1	・ ・ ・ ・	3：岩手県 八幡平市田頭*	11
8	9 29 12 01	福島県中通り	4.8	・ ・ ・ ・	3：福島県 下郷町高崎* など 1 県 4 地点	12～13
9	9 29 16 59	福島県中通り	5.7	・ H S ・	4：福島県 下郷町高崎* など 1 県 7 地点 被害：住家一部破損 21 棟、非住家一部破損 7 棟、 土砂崩れ 1 箇所など	
10	9 30 01 23	福島県中通り	4.6	・ ・ ・ ・	3：福島県 泉崎村泉崎* など 1 県 15 地点	

- (注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。
 (注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
 (注 3) M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
 (注 4) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況は総務省消防庁による。

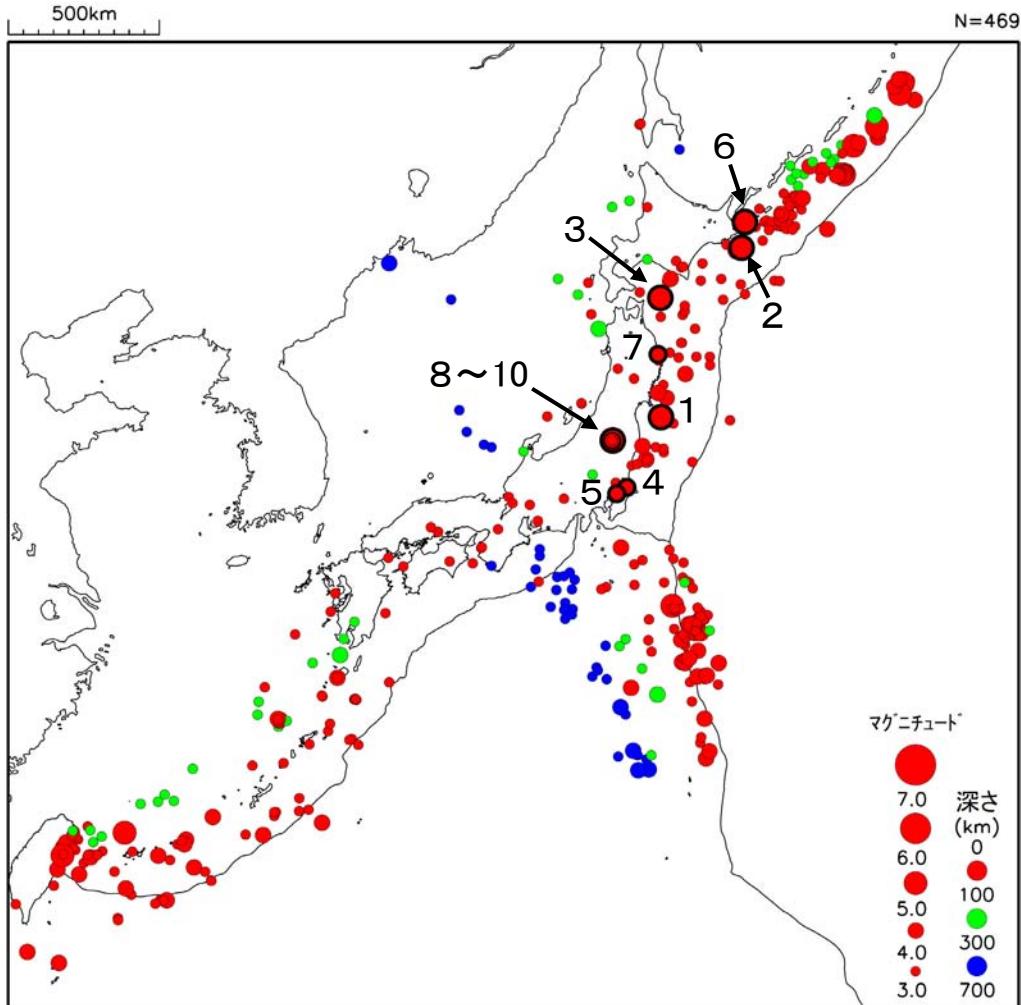


図 1 平成 22 年 9 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図（図中の数字は表 1 の番号に対応）

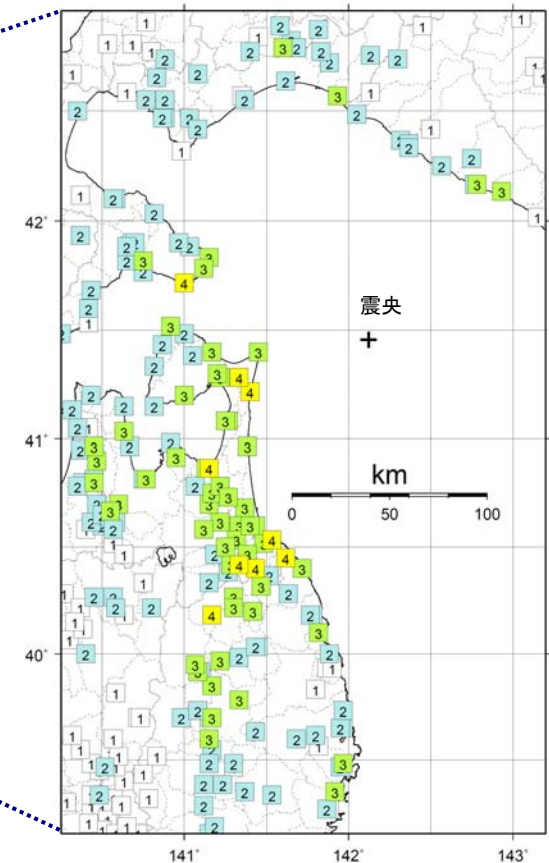
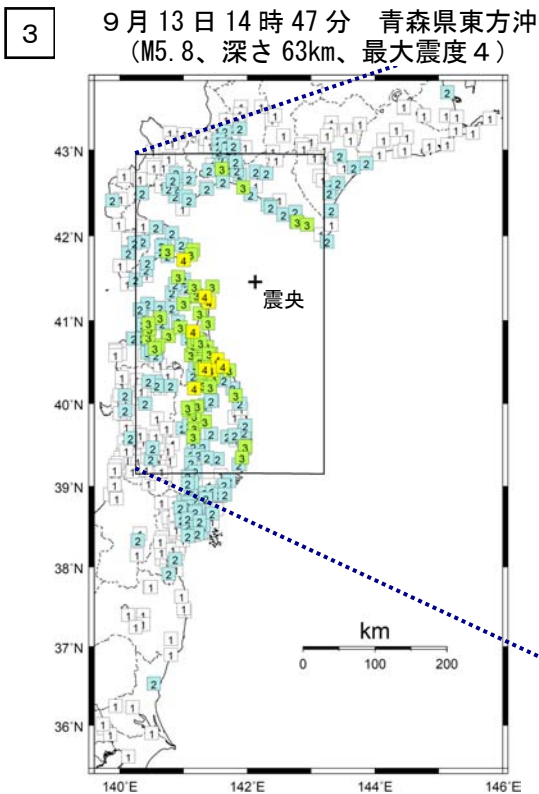
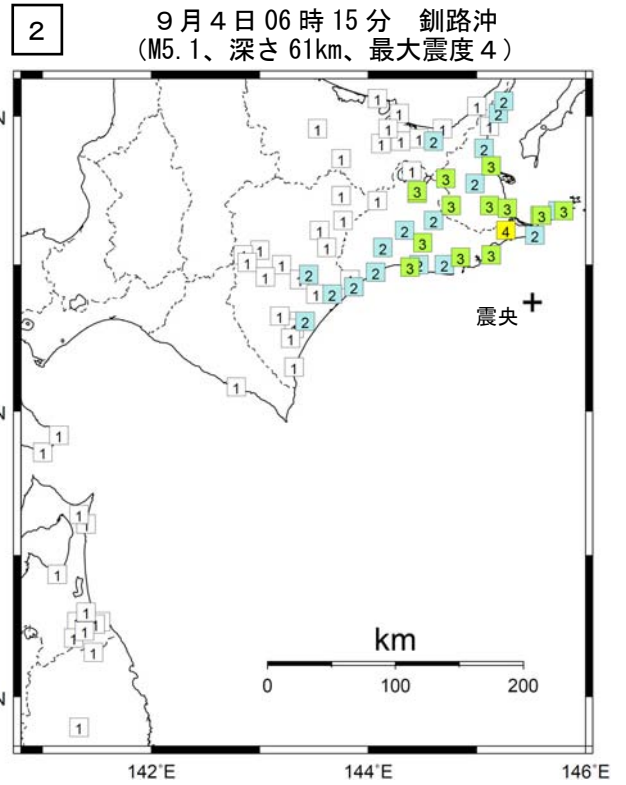
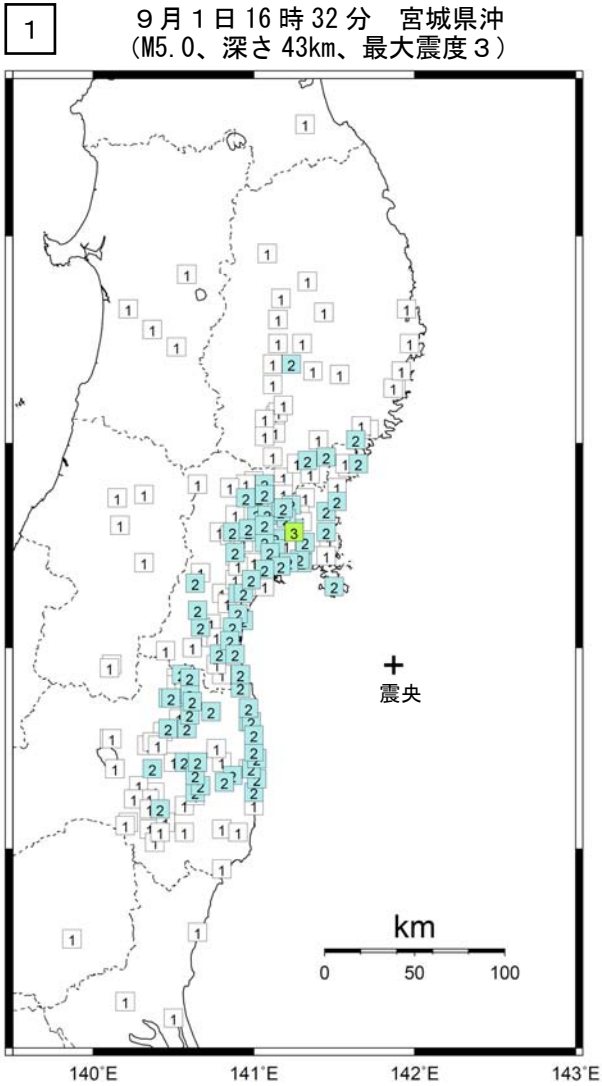
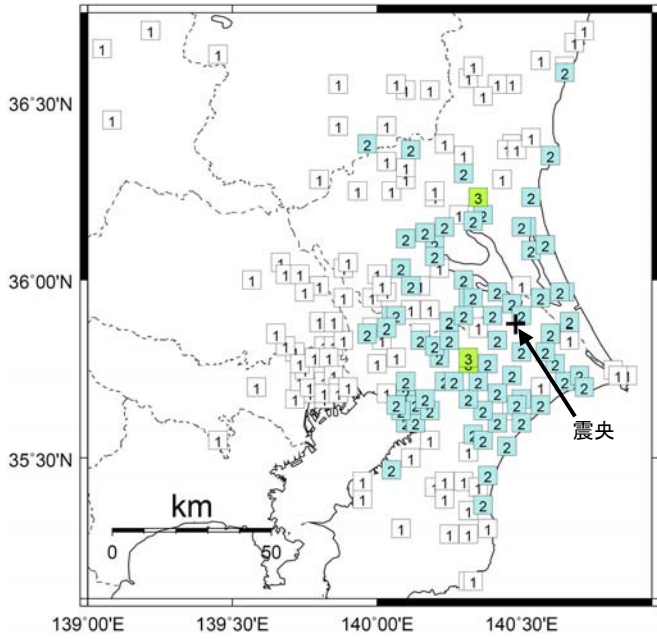
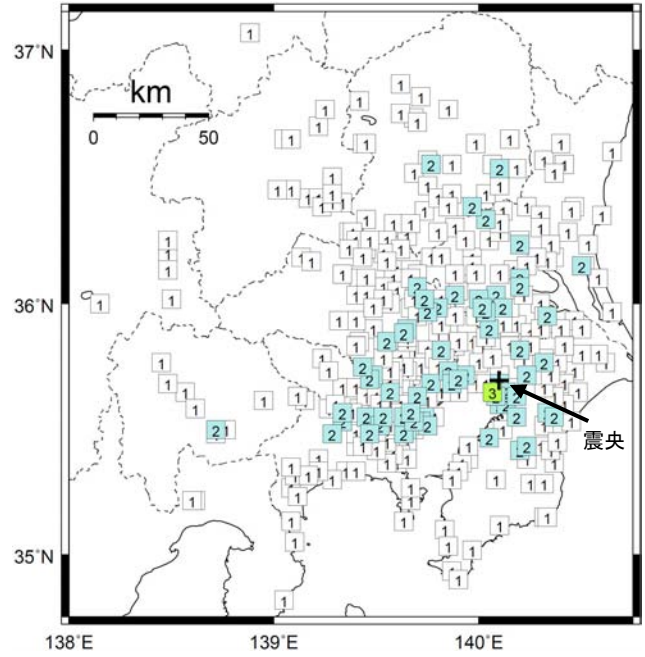


図 2 - 1 震度分布図（各図の左上の数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す）

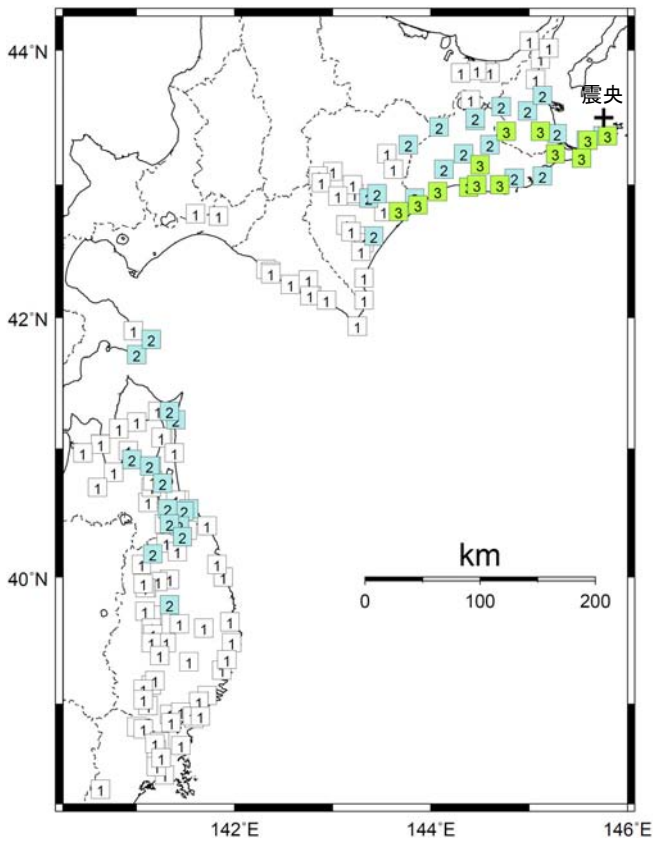
4 9月22日05時31分 千葉県北東部
(M4.5、深さ35km、最大震度3)



5 9月27日02時55分 千葉県北西部
(M4.5、深さ68km、最大震度3)



6 9月28日01時13分 国後島付近
(M5.3、深さ99km、最大震度3)



7 9月29日03時35分 岩手県沿岸北部
(M4.1、深さ60km、最大震度3)

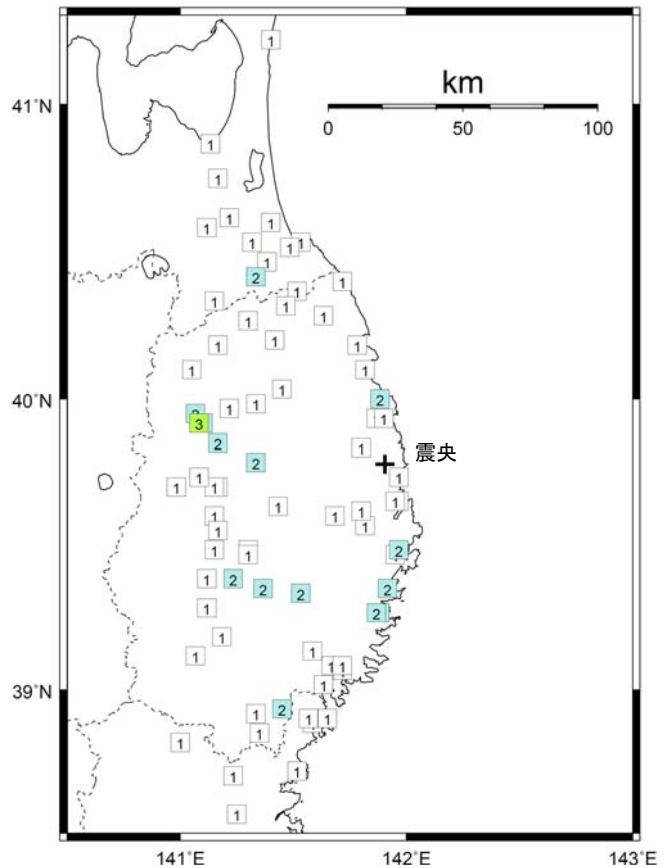
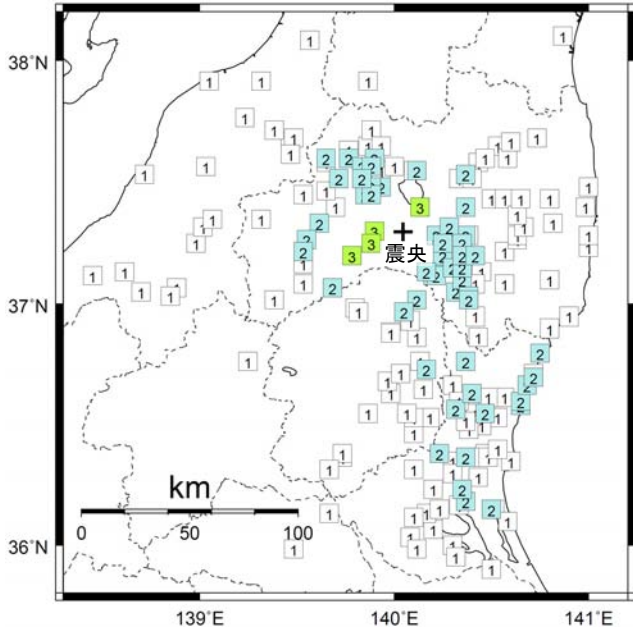
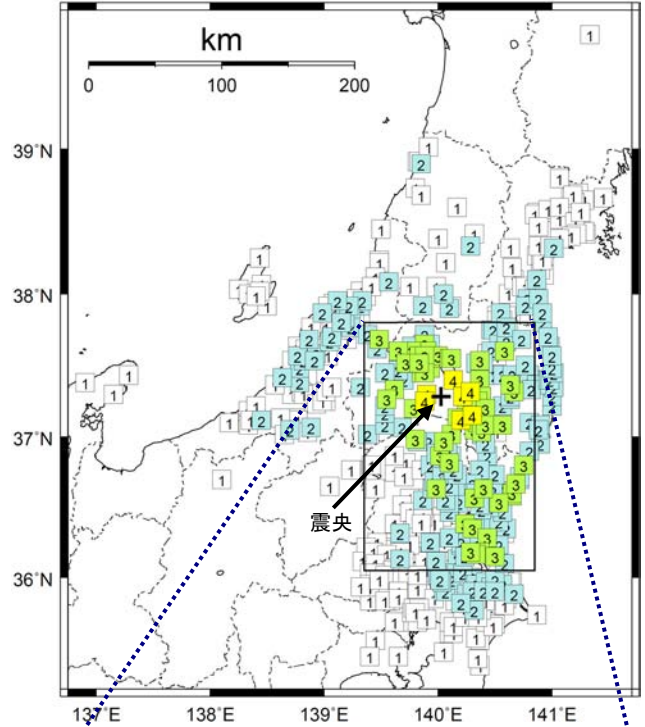


図 2-2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す）

8 9月29日12時01分 福島県中通り
(M4.8、深さ6km、最大震度3)



9 9月29日16時59分 福島県中通り
(M5.7、深さ8km、最大震度4)



凡例	
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

10 9月30日01時23分 福島県中通り
(M4.6、深さ7km、最大震度3)

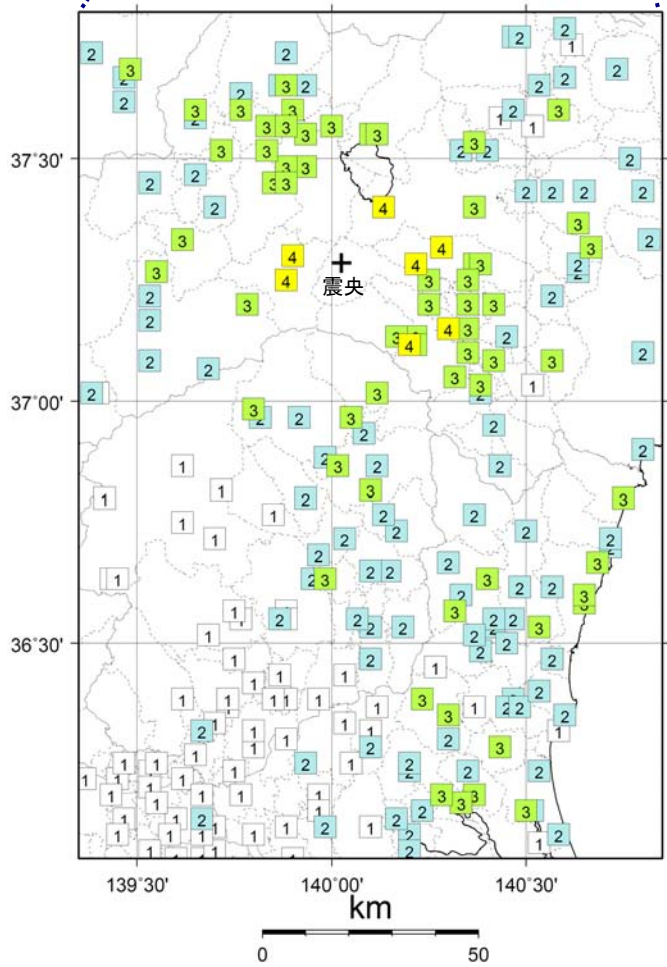
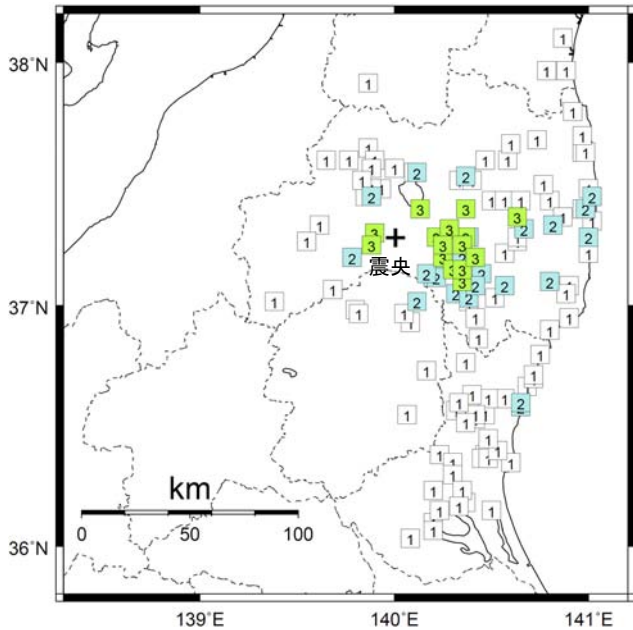


図 2 - 3 震度分布図（各図の左上の数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す）

○北海道地方の地震活動

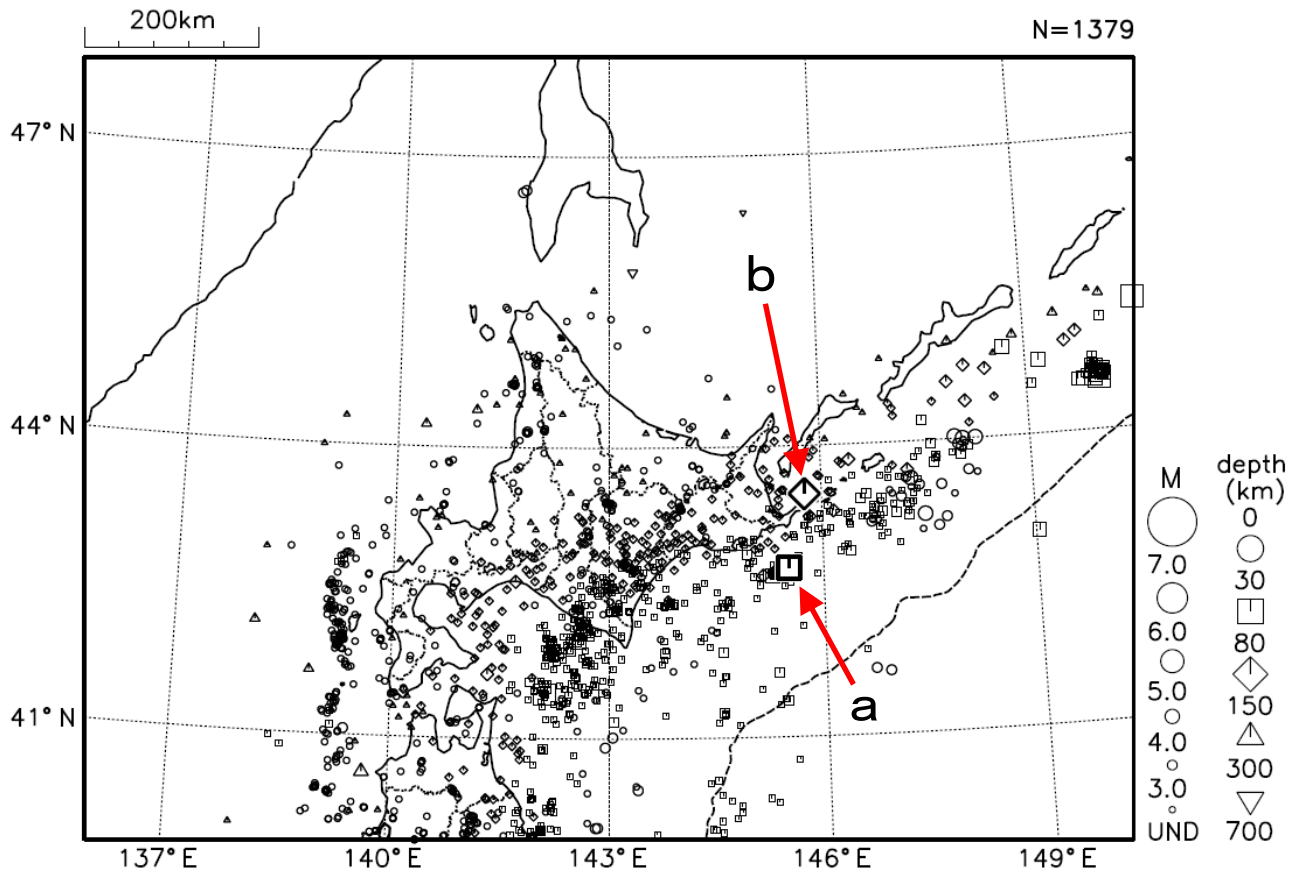


図3 北海道地方の震央分布図（2010年9月1日～9月30日）

〔概況〕

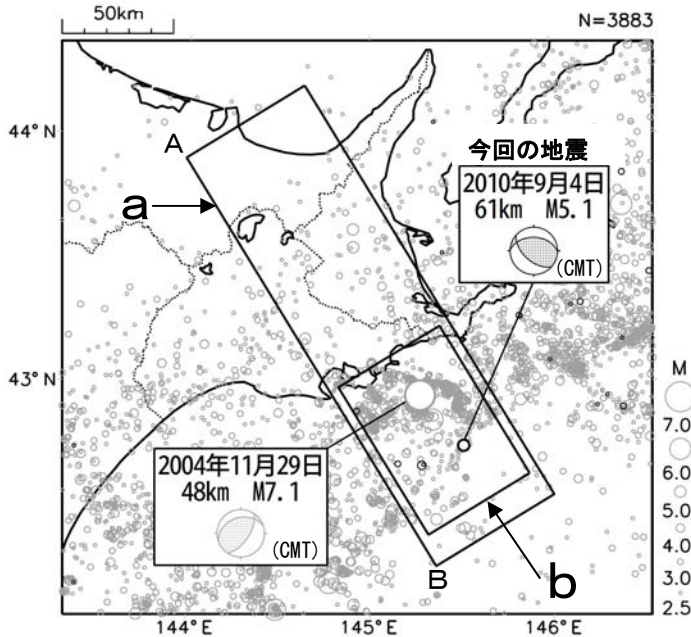
9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は12回（8月は14回）であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

4日06時15分に釧路沖の深さ61kmでM5.1の地震（図3中のa）が発生し、北海道根室市で震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1を観測した（p.6参照）。

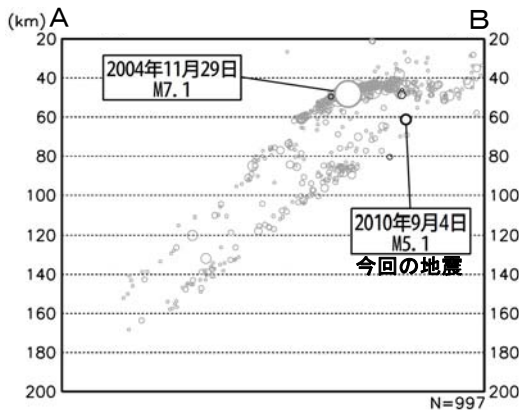
28日01時13分に国後島付近の深さ99kmでM5.3の地震（図3中のb）が発生し、北海道根室市、釧路市など北海道東部で震度3を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度2～1を観測した（p.7参照）。

9 月 4 日 釧路沖の地震

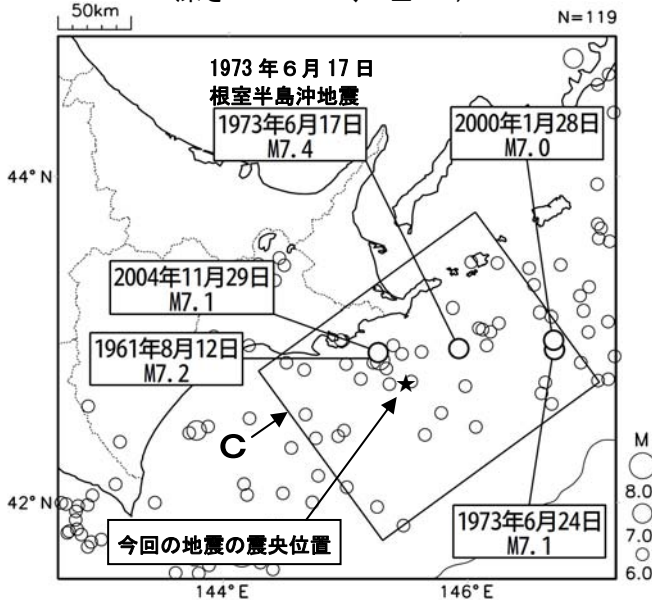
震央分布図（2001 年 10 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 20～200km、 $M \geq 2.5$ ）
2010 年 9 月以降の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図（A－B 投影）



震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$ ）

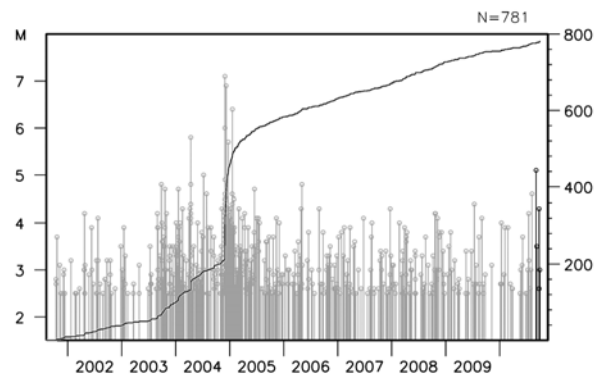


2010 年 9 月 4 日 06 時 15 分に釧路沖の深さ 61km で M5.1 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は北北東－南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

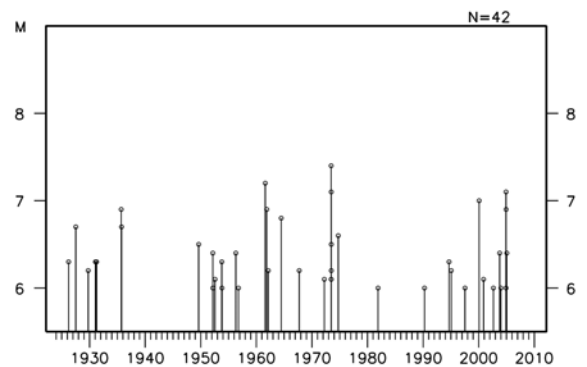
2001 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 b）では、2004 年 11 月 29 日に M7.1 の地震（最大震度 5 強）が発生し、負傷者 52 人、住家全壊 1 棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、M7.0 以上の地震が時々発生している。最大は「1973 年 6 月 17 日根室半島沖地震」（M7.4、最大震度 5）で、根室・釧路地方で負傷者 26 人等の被害が生じた。また、根室市花咲で最大の高さ 280 cm の津波が観測され、床上浸水、船舶沈没等の津波被害が生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の M－T 及び回数積算図

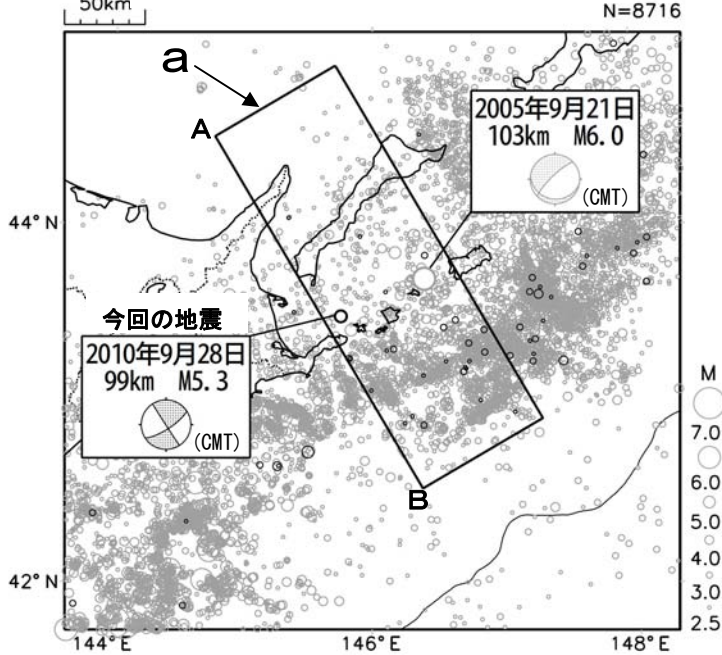


領域 c 内の M－T 図

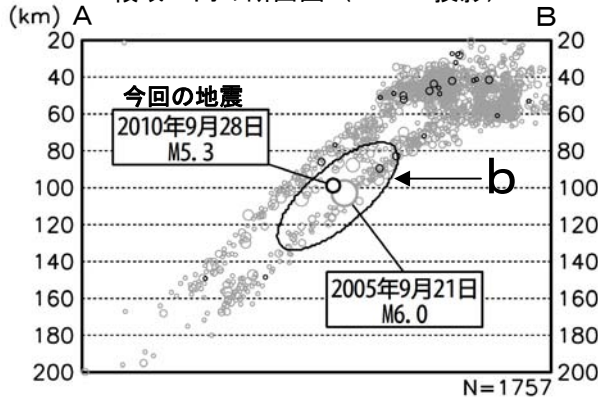


9 月 28 日 国後島付近の地震

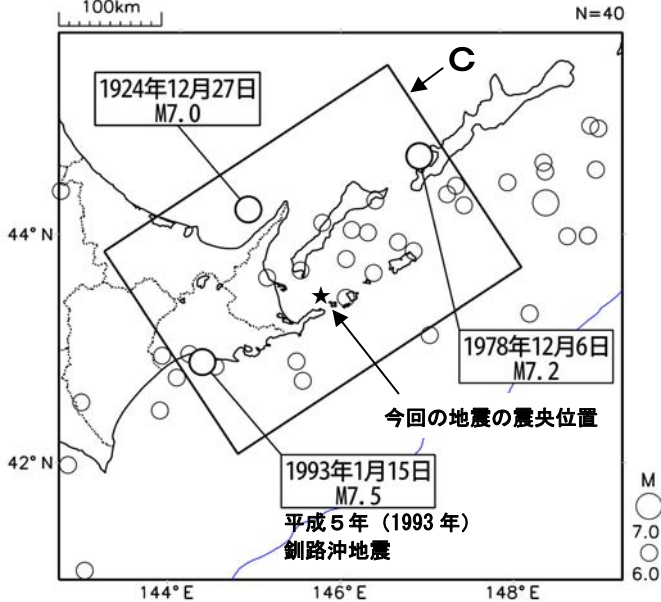
震央分布図 (2001 年 10 月 1 日~2010 年 9 月 30 日、
深さ 20~200km、 $M \geq 2.5$)
2010 年 9 月以降の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図 (1923 年 8 月 1 日~2010 年 9 月 30 日、
深さ 80~200km、 $M \geq 6.0$)

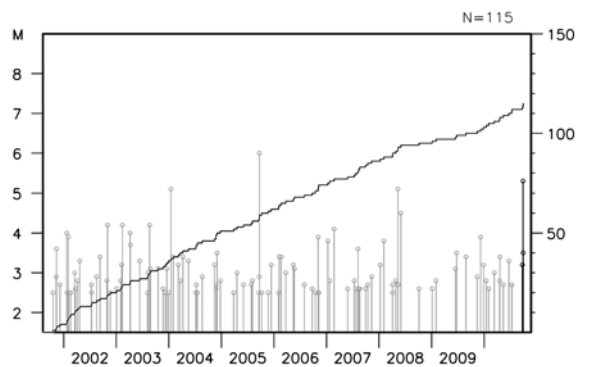


2010 年 9 月 28 日 01 時 13 分に国後島付近の深さ 99km で M5.3 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生し、発震機構 (CMT 解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

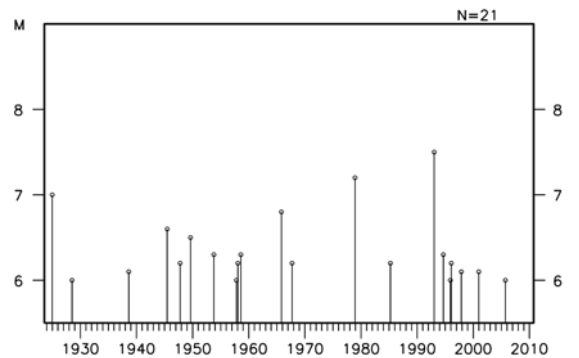
2001 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2005 年 9 月 21 日に深さ 103km で M6.0 (最大震度 4) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺のやや深い領域 (領域 c) では、M7.0 以上の地震が時々発生している。最大は「平成 5 年 (1993 年) 釧路沖地震」(M7.5、最大震度 6) で、死者 2 人、負傷者 967 人、住家全半壊 308 棟などの被害が生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図



○ 東北地方の地震活動

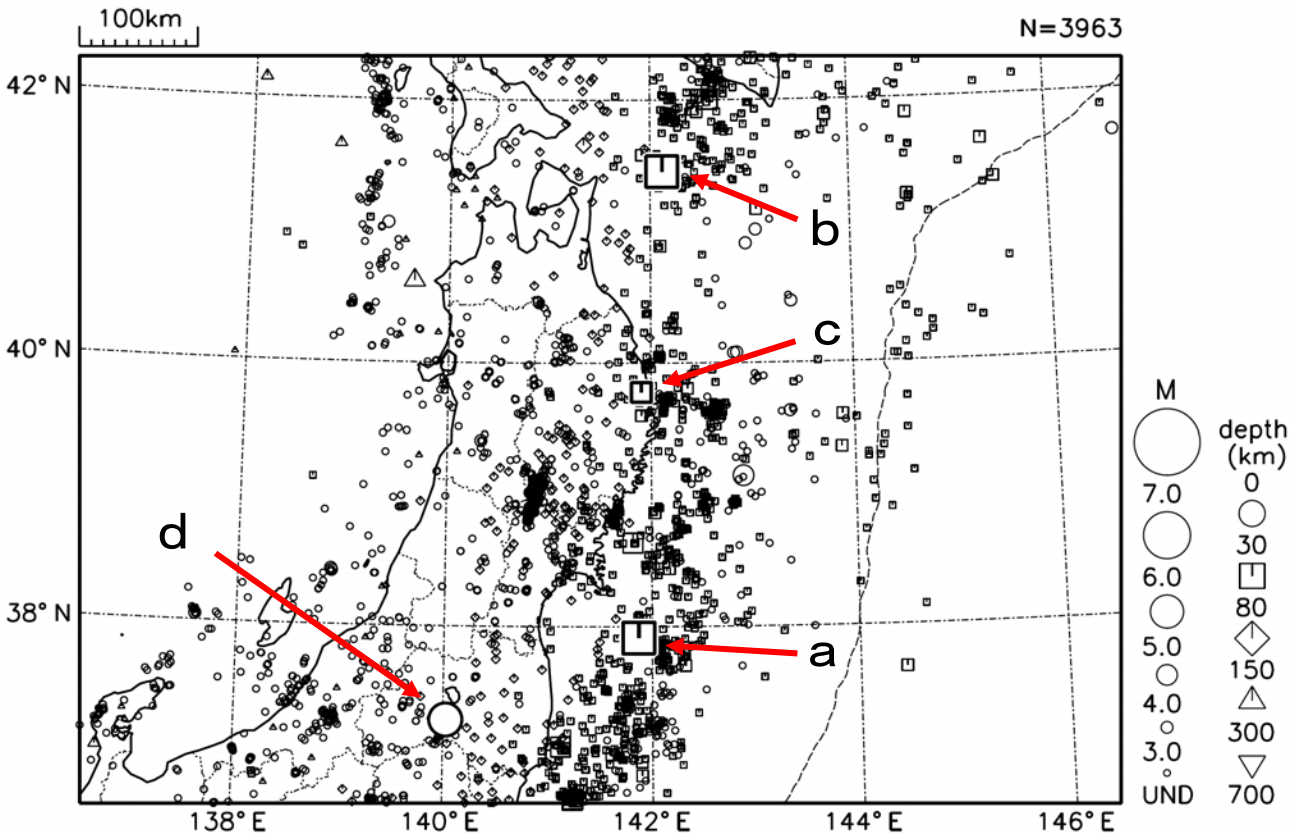


図 4 東北地方の震央分布図（2010 年 9 月 1 日～9 月 30 日）

[概況]

9 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 54 回（8 月は 42 回）であった。9 月中の主な活動は次のとおりである。

1 日 16 時 32 分に宮城県沖の深さ 43km で M5.0 の地震（図 4 中の a）が発生し、宮城県石巻市で震度 3 を観測したほか、東北地方、茨城県、栃木県で震度 2～1 を観測した（p. 9 参照）。

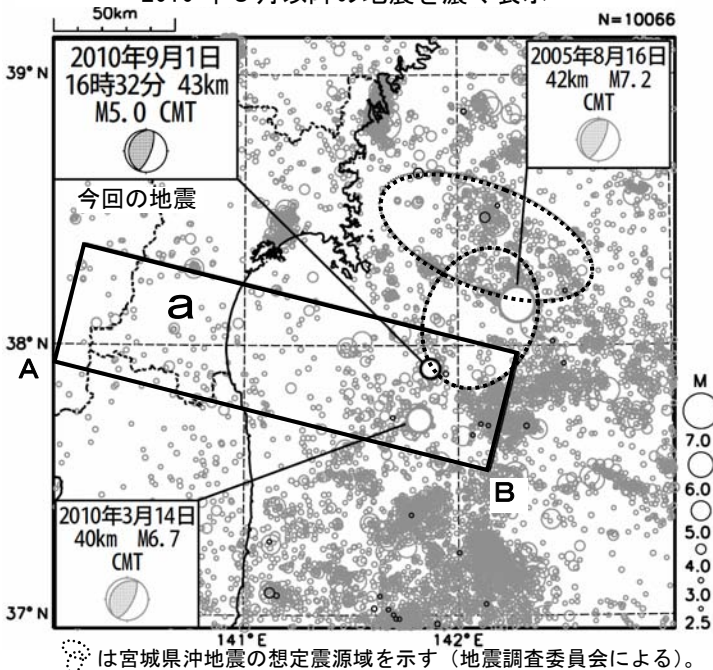
13 日 14 時 47 分に青森県東方沖の深さ 63km で M5.8 の地震（図 4 中の b）が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度 4 を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度 3～1 を観測した（p. 10 参照）。

29 日 03 時 35 分に岩手県沿岸北部の深さ 60km で M4.1 の地震（図 4 中の c）が発生し、岩手県八幡平市で震度 3 を観測したほか、青森県、岩手県、宮城県で震度 2～1 を観測した（p. 11 参照）。

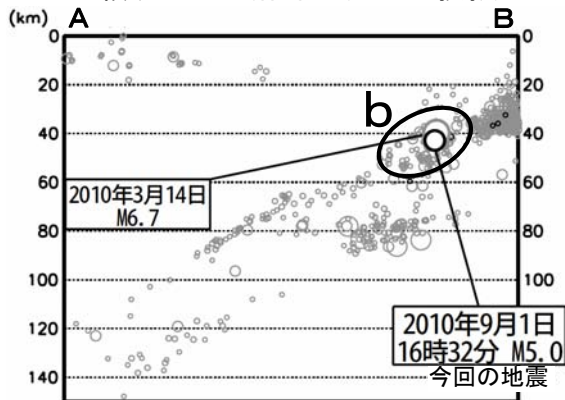
29 日 16 時 59 分に福島県中通りの深さ 8 km で M5.7 の地震（図 4 中の d）が発生し、福島県で震度 4 を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度 3～1 を観測した（p. 12～13 参照）。

9 月 1 日 宮城県沖の地震

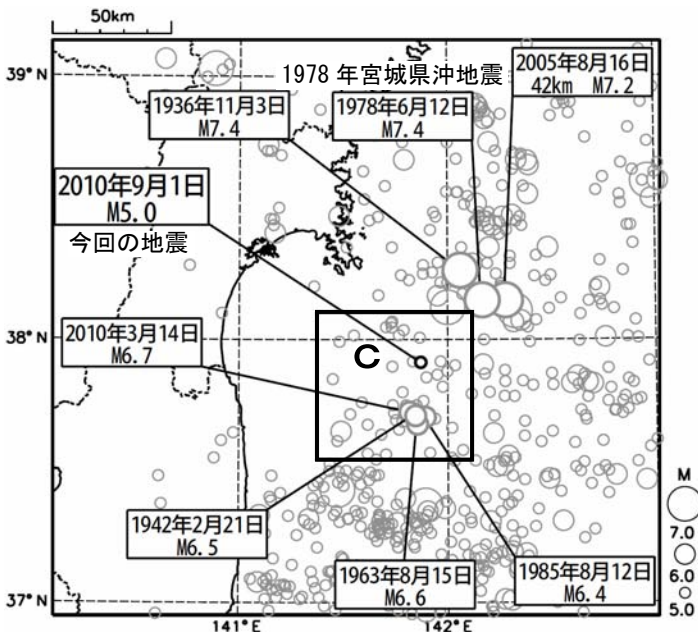
震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 2.5$ ）
2010 年 9 月以降の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



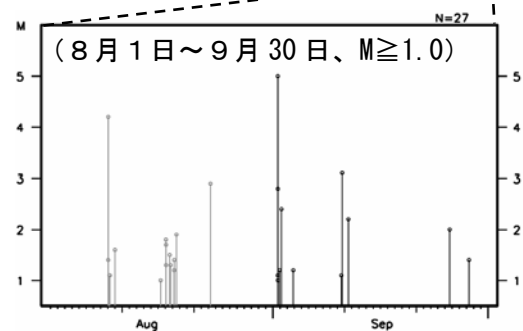
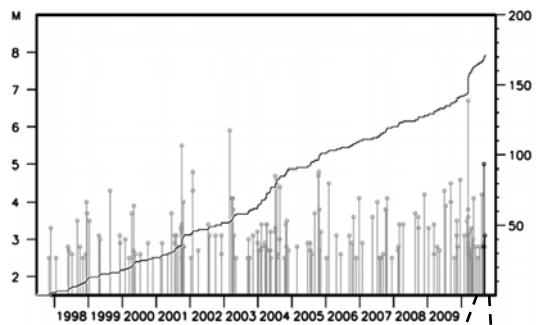
震央分布図 (1923 年 8 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



2010 年 9 月 1 日 16 時 32 分に宮城県沖の深さ 43km で $M5.0$ の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。震度 1 以上の余震は観測していない。

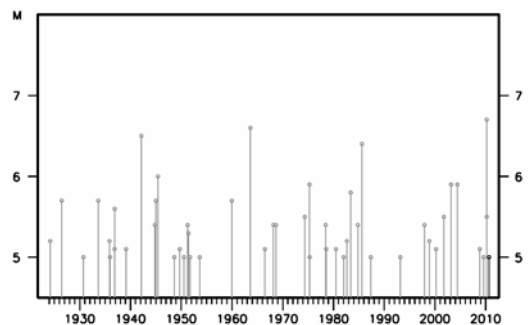
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は $M4 \sim 6$ 程度の活動がみられるところで、最近では 2010 年 3 月 14 日に $M6.7$ の地震 (深さ 40km、最大震度 5 弱) が発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



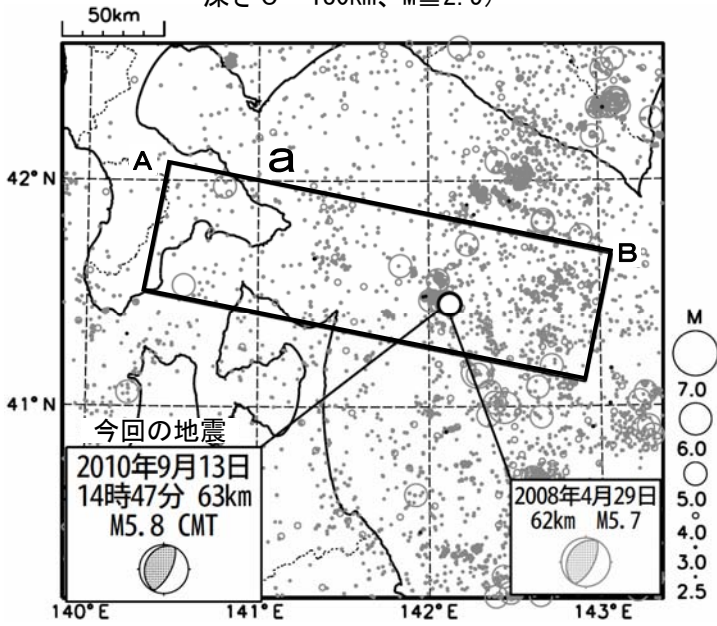
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 c) には $M6.4 \sim 6.7$ の地震が 21～25 年に 1 回の間隔で発生しているところがあり、最近では 2010 年 3 月 14 日に $M6.7$ の地震 (深さ 40km、最大震度 5 弱) が発生し、負傷者 1 人、住家一部破損 2 棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域 c 内の M-T 図



9 月 13 日 青森県東方沖の地震

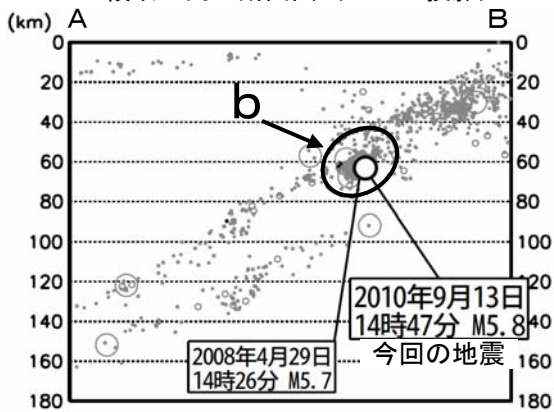
震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～180km、 $M \geq 2.5$ ）



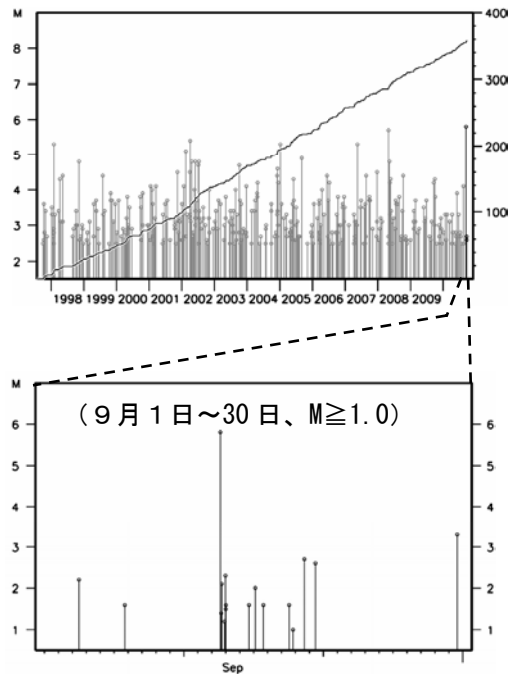
2010 年 9 月 13 日 14 時 47 分に青森県東方沖の深さ 63km で $M 5.8$ の地震（最大震度 4）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。震度 1 以上の余震は観測していない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では $M 5.0$ を超える地震が時々発生しており、最近では 2008 年 4 月 29 日に $M 5.7$ の地震（深さ 62km、最大震度 4）が発生し、負傷者 2 人などの被害があった（総務省消防庁による）。

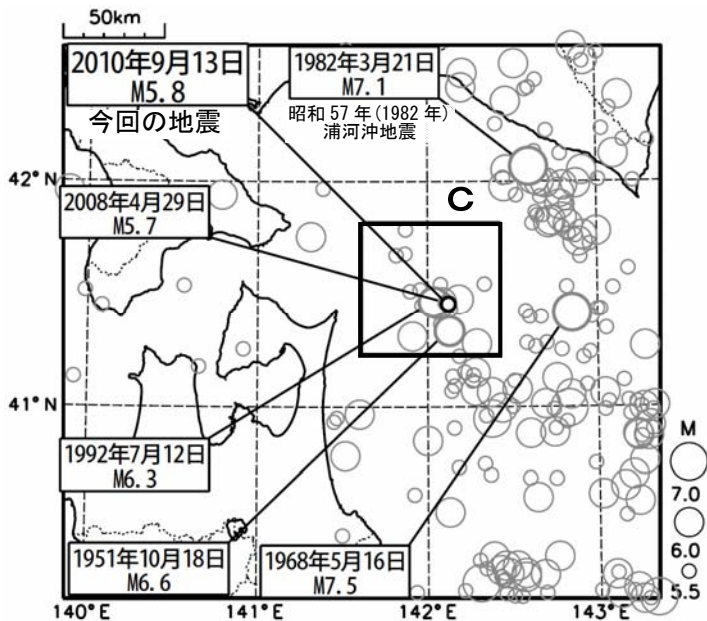
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

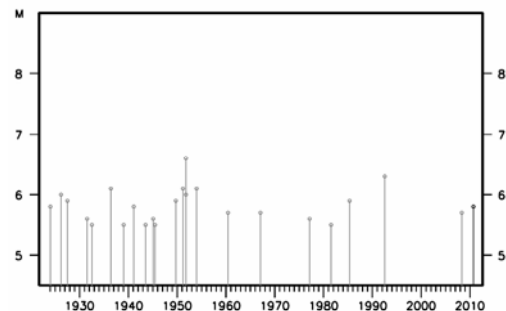


震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.5$ ）



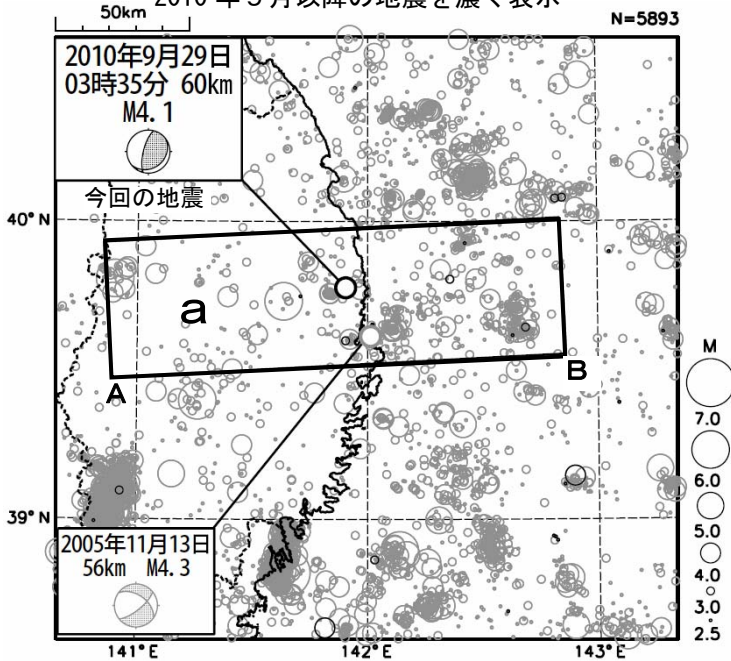
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 c）は 1951 年 10 月 18 日の $M 6.6$ の地震（最大震度 4）など $M 6$ クラスの地震が時々発生しているものの、 $M 7.0$ 以上の地震は発生していない。

領域 c 内の M-T 図

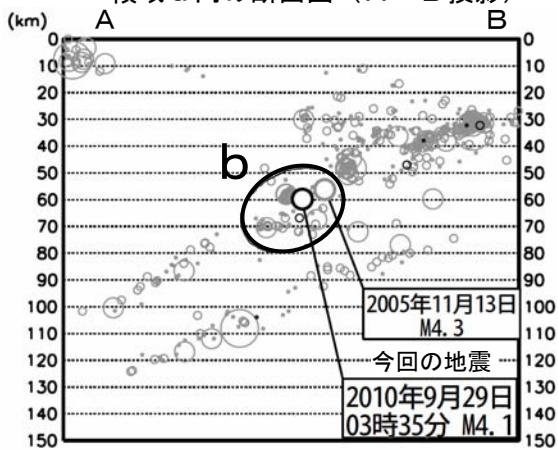


9 月 29 日 岩手県沿岸北部の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
M \geq 2.5、深さ 0～150km）
2010 年 9 月以降の地震を濃く表示



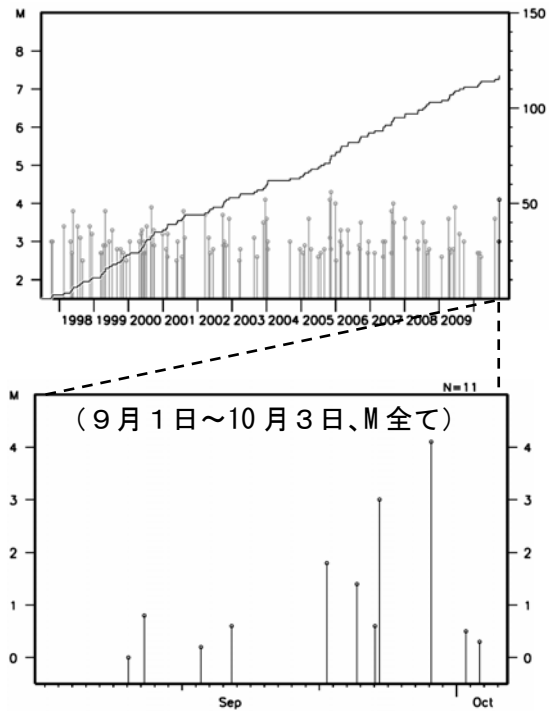
領域 a 内の断面図（A-B 投影）



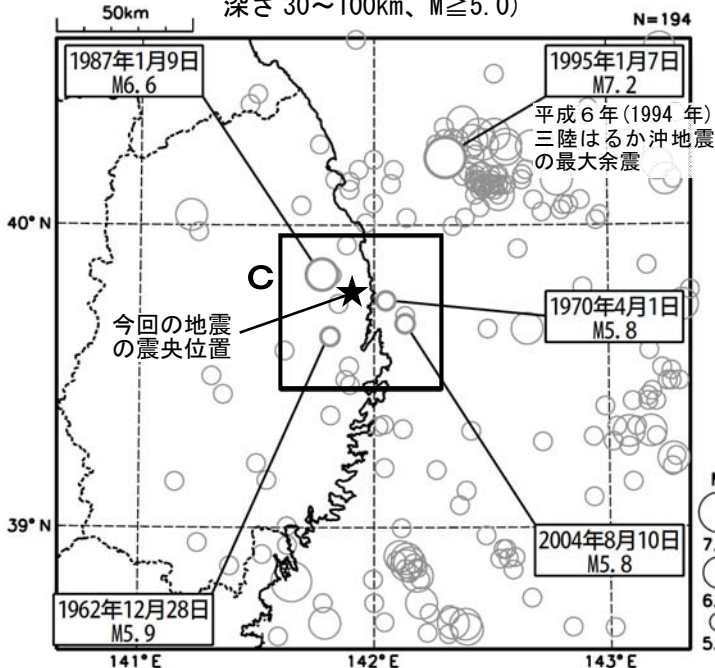
2010 年 9 月 29 日 03 時 35 分に岩手県沿岸北部の深さ 60km で M4.1 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した地震である。震度 1 以上の余震は観測していない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）は M4 程度の活動がみられるところで、最近では 2005 年 11 月 13 日に M4.3 の地震（深さ 56km、最大震度 3）が発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

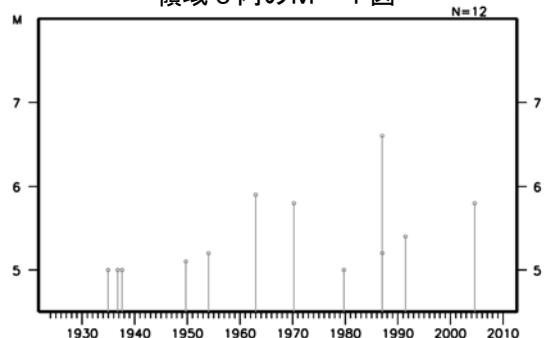


震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 30～100km、M \geq 5.0）



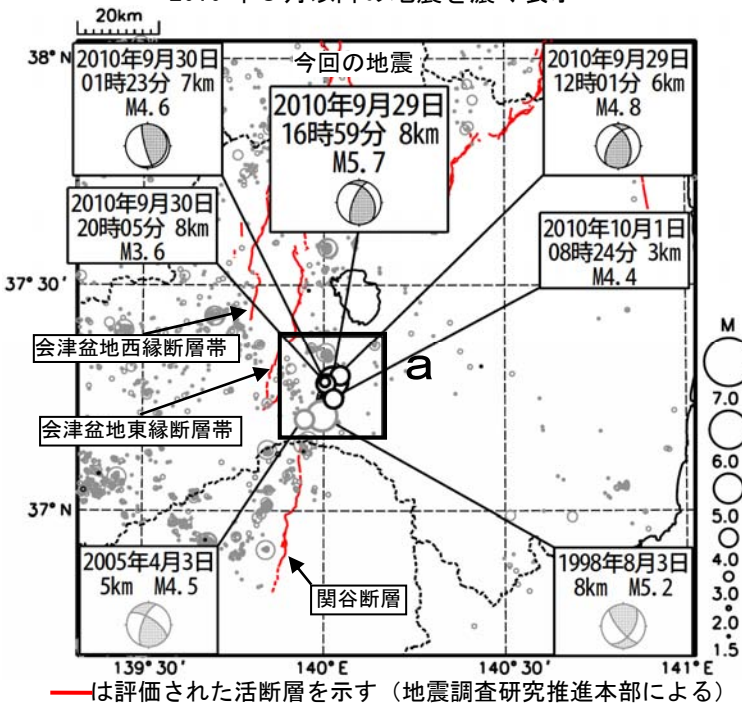
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 c）は M5～6 程度の地震が時々発生している。最大の地震は 1987 年 1 月 9 日の M6.6 の地震（深さ 72km、最大震度 5）で、負傷者 9 人、建物被害 273 箇所などの被害を生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

領域 c 内の M-T 図

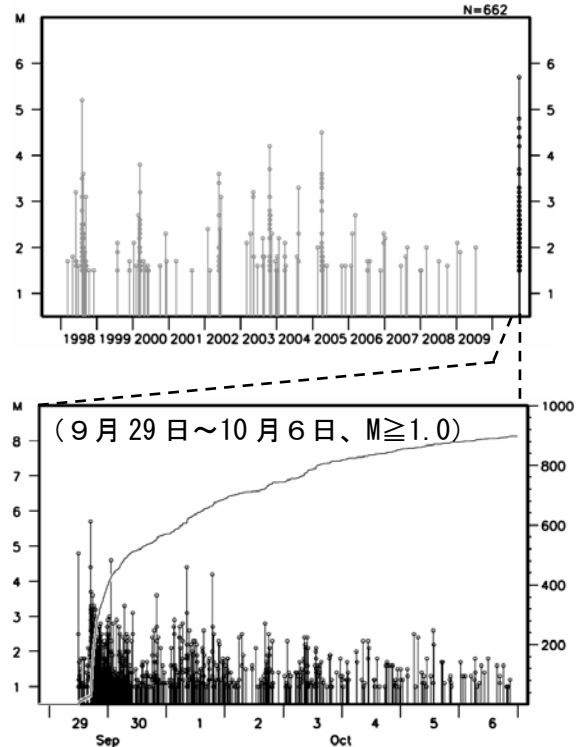


9 月 29 日 福島県中通りの地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2010 年 10 月 6 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 1.5$ ）
2010 年 9 月以降の地震を濃く表示



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

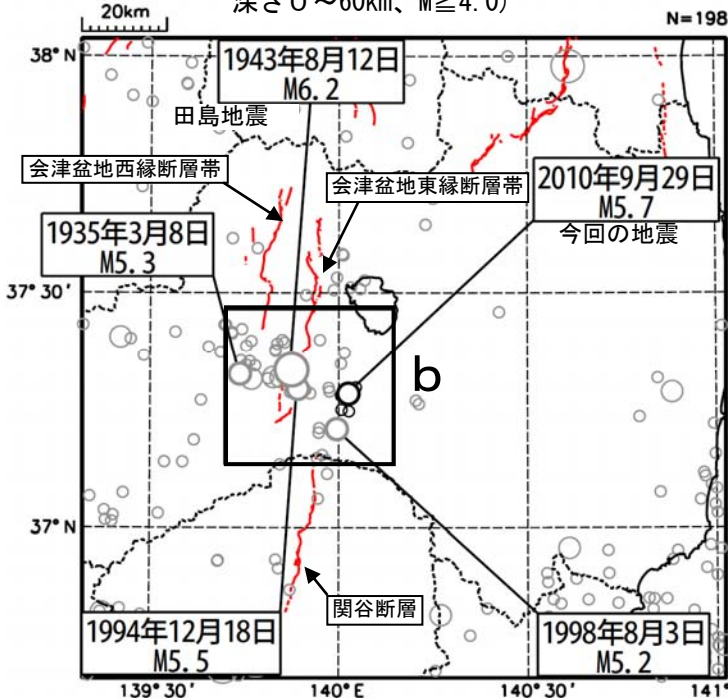


2010 年 9 月 29 日 16 時 59 分に福島県中通りの深さ 8 km で M5.7 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震により、住家一部破損 21 棟（福島県天栄村）などの被害があった（総務省消防庁による）。福島地方気象台はこの地震について現地調査を実施し、震源に近いところで局所的に震度 5 弱相当の揺れがあったと推定した（詳細は次ページ）。

この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ型であった。今回の地震の震源付近では、この地震発生の約 5 時間前の 12 時 01 分に M4.8 の地震（最大震度 3）が発生した。余震活動は M4.0 を超える地震を 5 回観測するなど、3 日程度活発であった。最大余震は 9 月 30 日 01 時 23 分の M4.6 の地震（最大震度 3）である（10 月 6 日現在）。

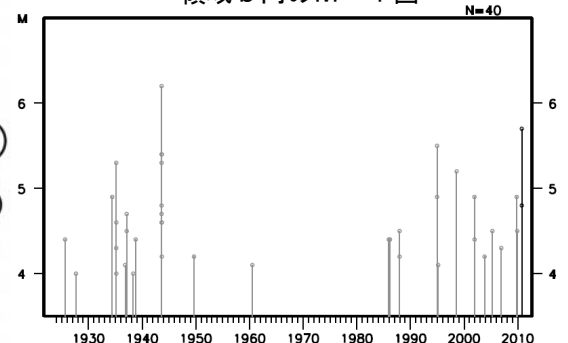
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 a）は M4～5 程度のまとまった地震活動が見られるところで、1998 年 8 月 3 日には M5.2 の地震（深さ 8 km、最大震度 3）が発生している。

震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2010 年 10 月 6 日、
深さ 0～60km、 $M \geq 4.0$ ）



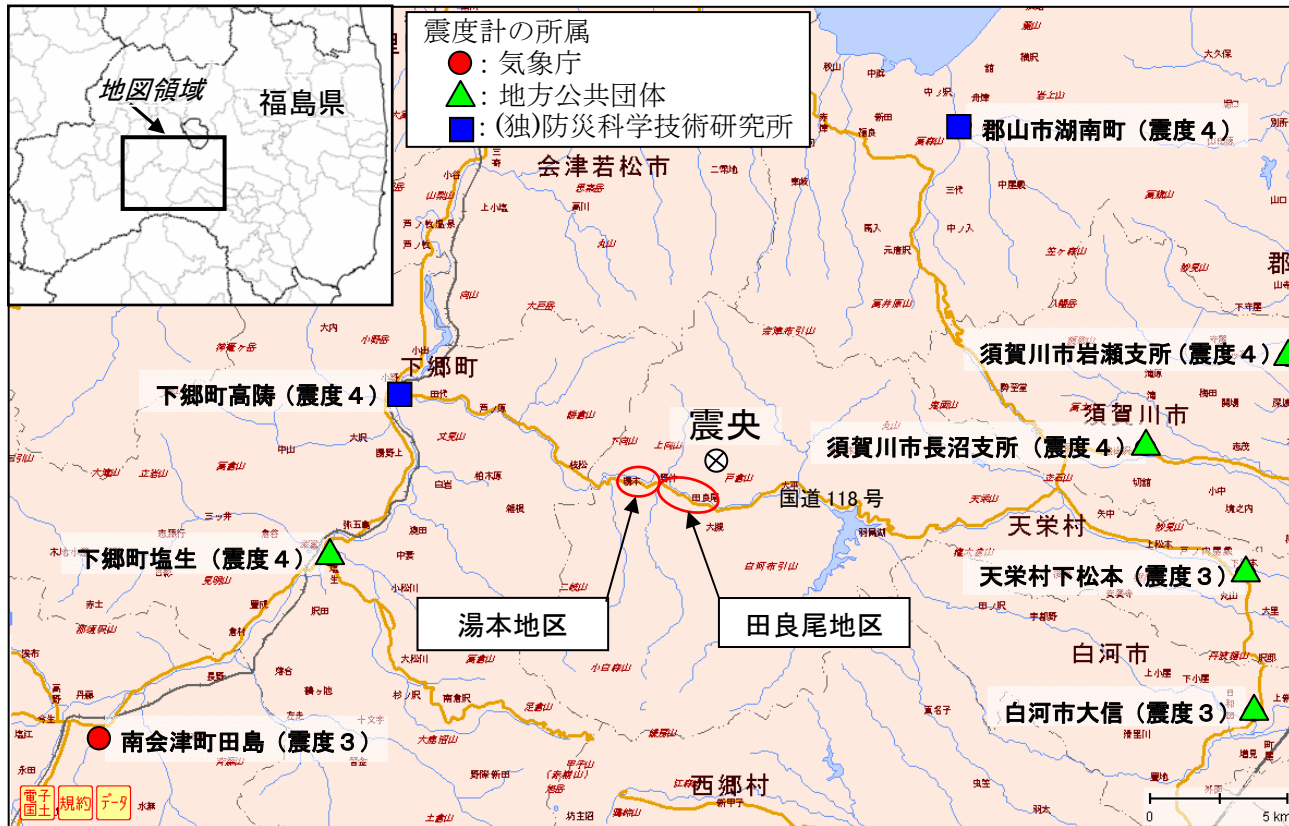
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 b）は M5～6 程度の地震が時々発生しているところで、最大は 1943 年 8 月 12 日の M6.2 の地震（田島地震）である。この地震により震央付近で負傷者が出たほか、土蔵・住家の壁落ちや亀裂などの被害があった（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の M-T 図



9 月 29 日の福島県中通りの地震の現地調査

最大震度は震度 4 であったが、福島県天栄村で被害が出ているとの情報が得られ、また天栄村が避難勧告を発令していたことから、地震動の状況等を把握するため、福島地方気象台は 9 月 30 日に気象庁機動調査班（JMA-MOT）を天栄村へ派遣し、現地調査を実施した。



現地調査実施地区と震央周辺の震度観測点の位置

田良尾地区では、湯本小学校の屋根瓦の破損やガラス・壁のひび、河内川堤防の盛土部分の亀裂、国道 118 号線の路面の亀裂（写真左）などの被害が認められた。一部の木造住家や土蔵・石蔵では瓦の落下や破損が認められ、重い家具のずれや食器等が落下した住宅もあった。また、動くのが困難と感じた人もいた。

湯本地区では、湯本体育館の軒裏ボードの落下、高齢者コミュニティセンターの棚の食器類の破損（写真右）、墓石のずれや転倒等の被害のほか、ガラス等が落下した住宅があった。



国道 118 号線の路面の亀裂



高齢者コミュニティセンターの食器類の破損被害写真の例

震源に近い田良尾地区と湯本地区の一部では、建物の被害（壁のひび）や道路の亀裂などが見られたことから、場所によっては震度 5 弱に相当する揺れがあったものと推定される。

なお、福島地方気象台は調査結果について、9 月 30 日及び 10 月 7 日に報道発表を行った。

○ 関東・中部地方の地震活動

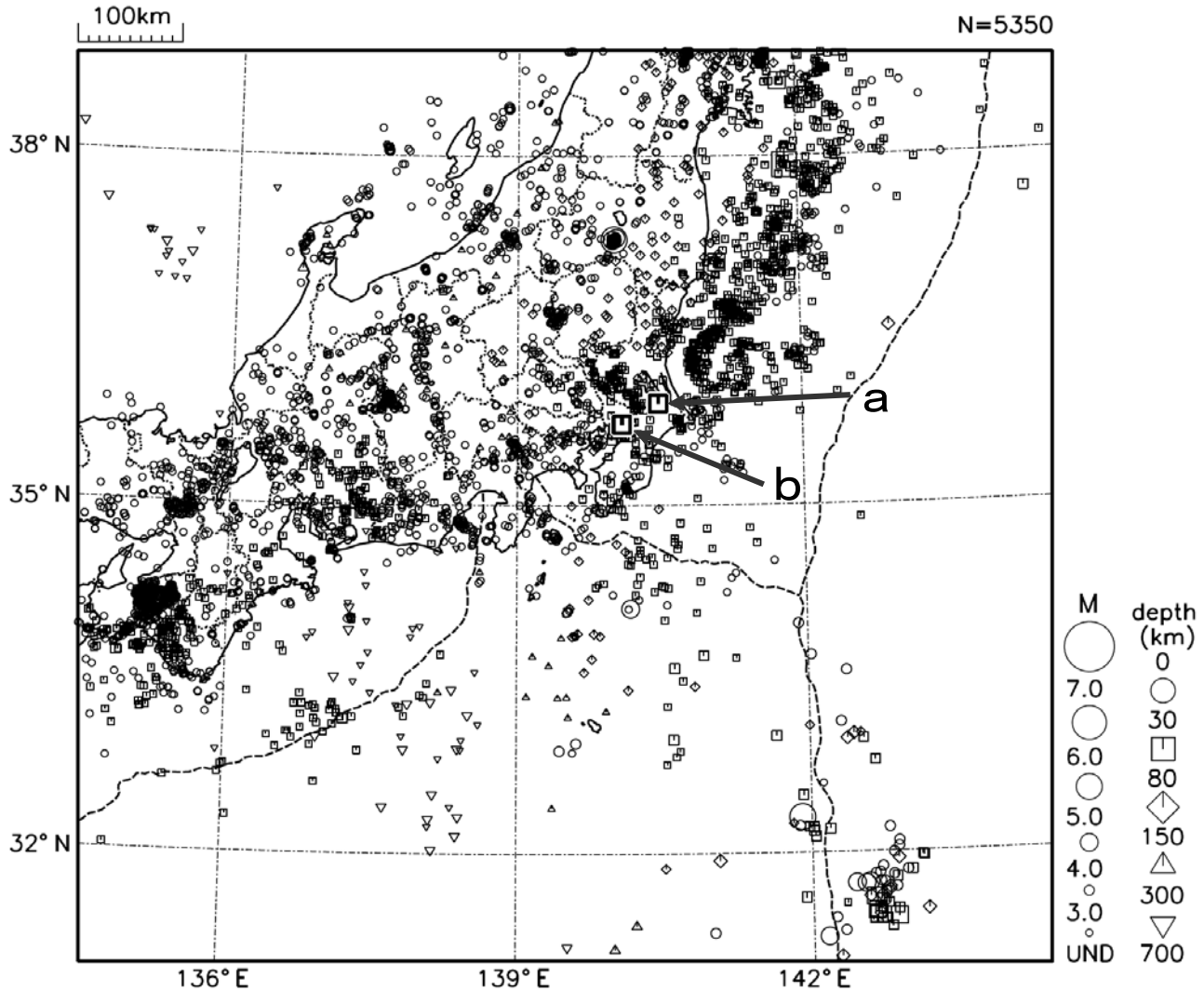


図5 関東・中部地方の震央分布図（2010年9月1日～9月30日）

[概況]

9月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は35回（8月は29回）であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

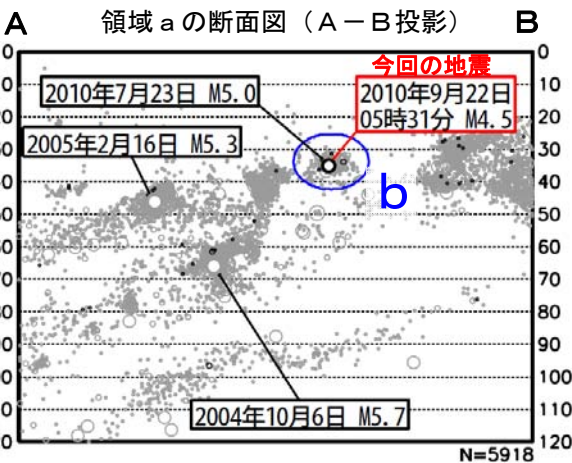
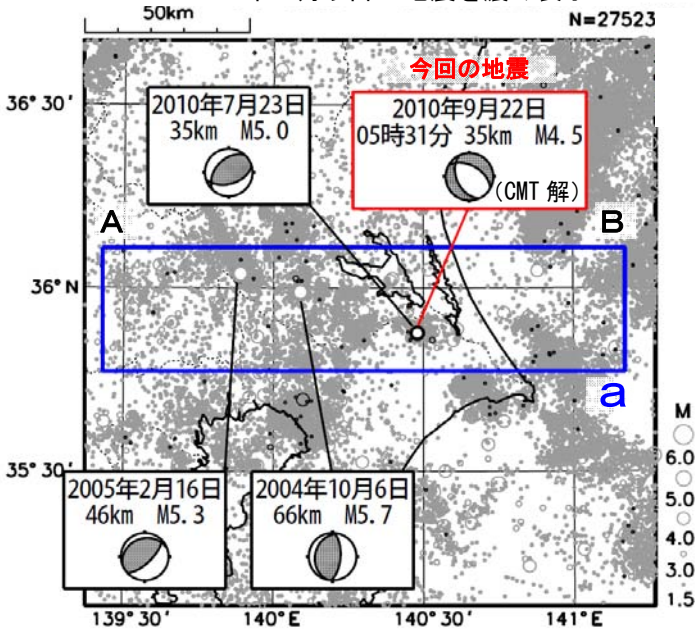
22日05時31分に千葉県北東部の深さ35kmでM4.5の地震（図5中のa）が発生し、茨城県小美玉市、千葉県成田市で震度3を観測したほか、関東地方で震度2～1を観測した（p.15参照）。

27日02時55分に千葉県北西部の深さ68kmでM4.5の地震（図5中のb）が発生し、千葉県千葉市で震度3を観測したほか、関東地方と中部地方の一部で震度2～1を観測した（p.16参照）。

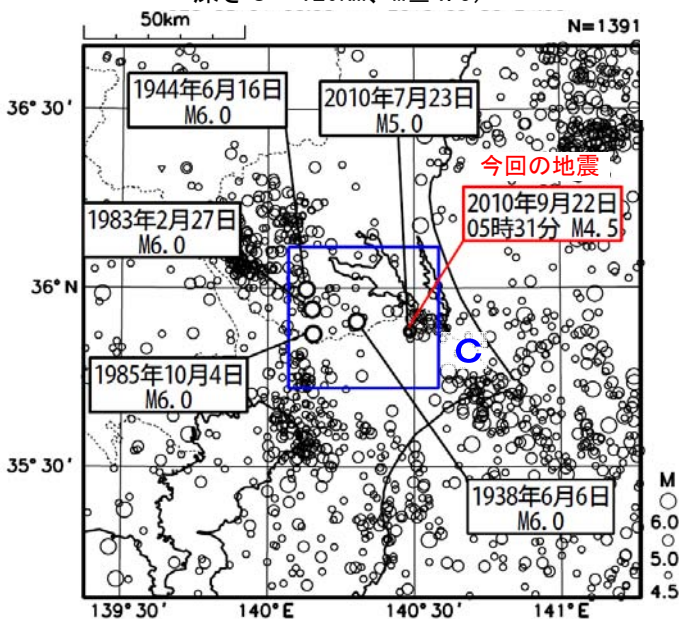
9 月 22 日 千葉県北東部の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 1.5$ ）

2010 年 9 月以降の地震を濃く表示



震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 4.5$ ）

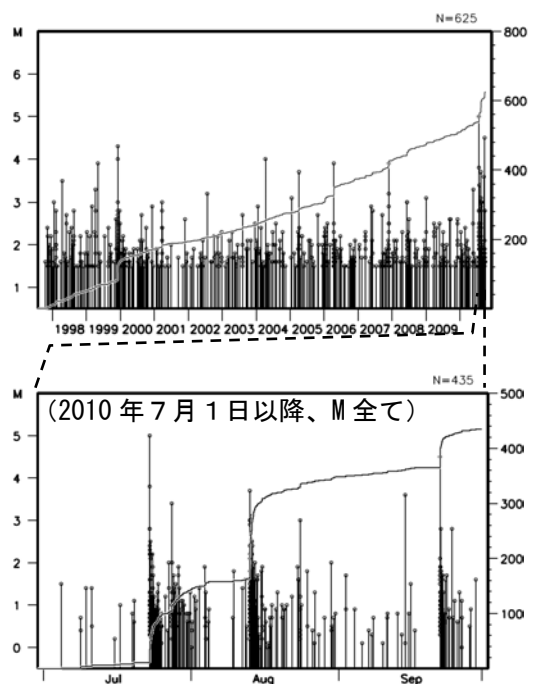


2010 年 9 月 22 日 05 時 31 分に千葉県北東部の深さ 35km で $M4.5$ の地震（最大震度 3）が発生した。

この地震は、陸のプレートとフィリピン海プレートとの境界付近で発生した地震である。発震機構（CMT 解）は、北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

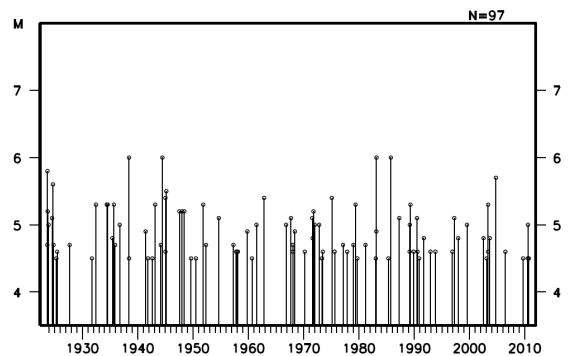
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近とほぼ同じ場所（領域 b）で、2010 年 7 月 23 日に、 $M5.0$ の地震（最大震度 5 弱）が発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



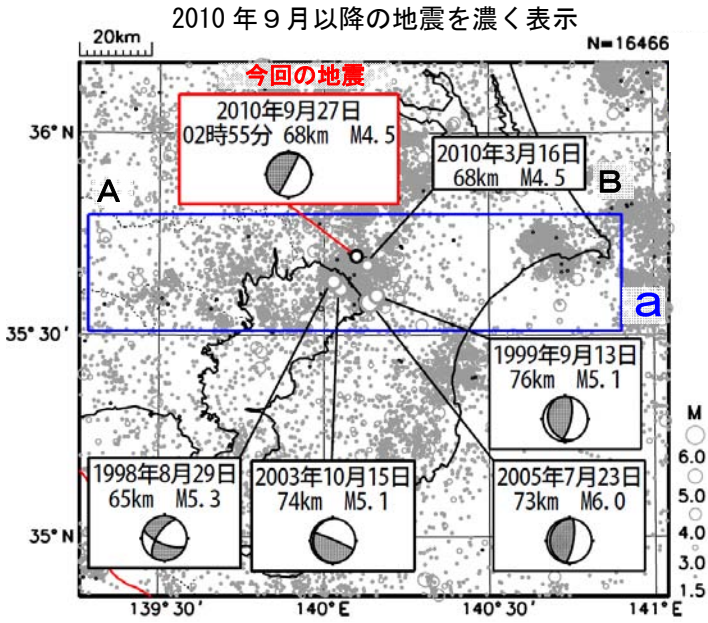
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央の西側（領域 c）では $M6.0$ 以上の地震が 4 回発生している。

領域 c 内の M-T 図



9 月 27 日 千葉県北西部の地震

震央分布図(1997 年 10 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～120km、M≥1.5)

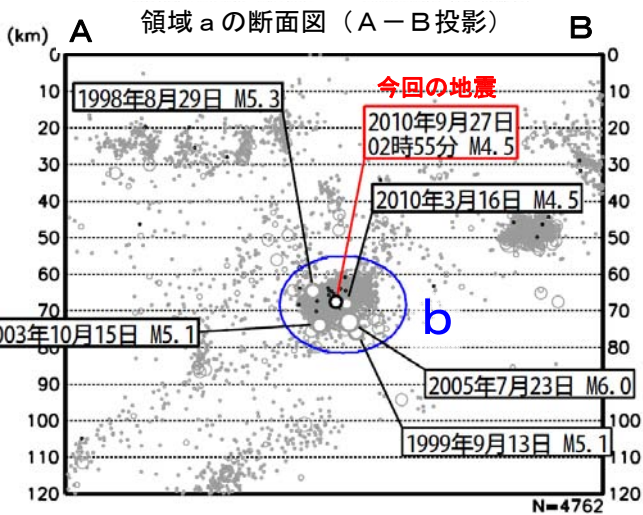
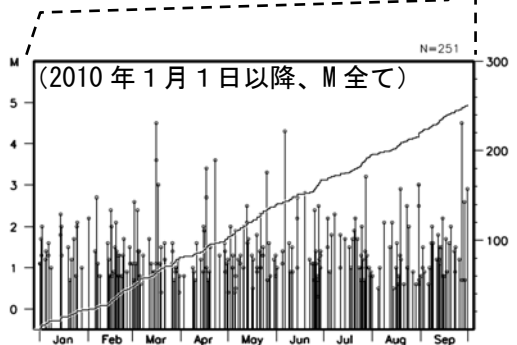
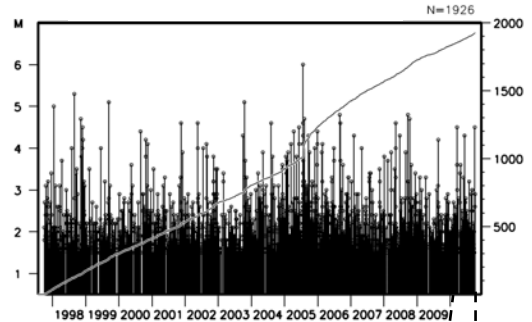


2010 年 9 月 27 日 02 時 55 分に千葉県北西部の深さ 68km で M4.5 の地震 (最大震度 3) が発生した。

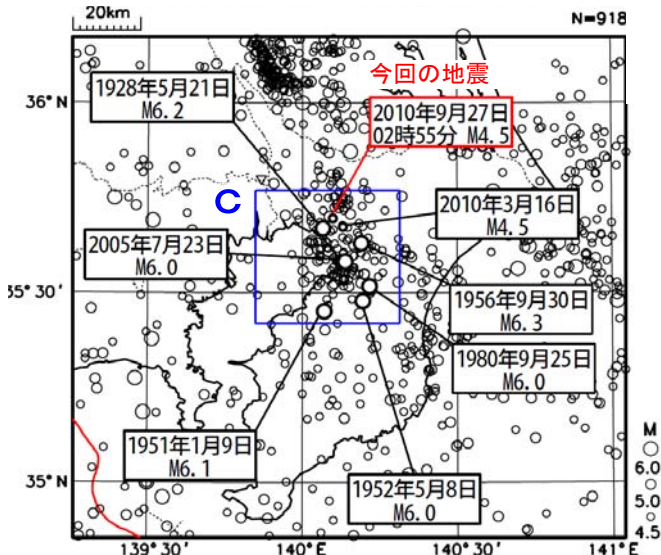
この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では M5.0 以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発な領域である。最近では 2010 年 3 月 16 日に、ほぼ同じ場所で M4.5 の地震 (最大震度 3) が発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

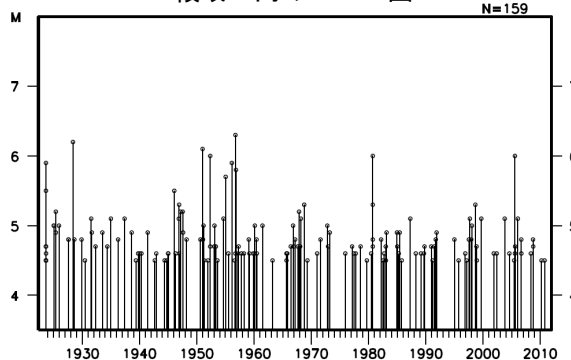


震央分布図 (1923 年 8 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、
深さ 0～120km、M≥4.5)



1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、M6.0 以上の地震が 6 回発生している。最大の地震は 1956 年 9 月 30 日に発生した M6.3 の地震 (最大震度 4) である。この地震により、負傷者 4 人などの被害が生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図



○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

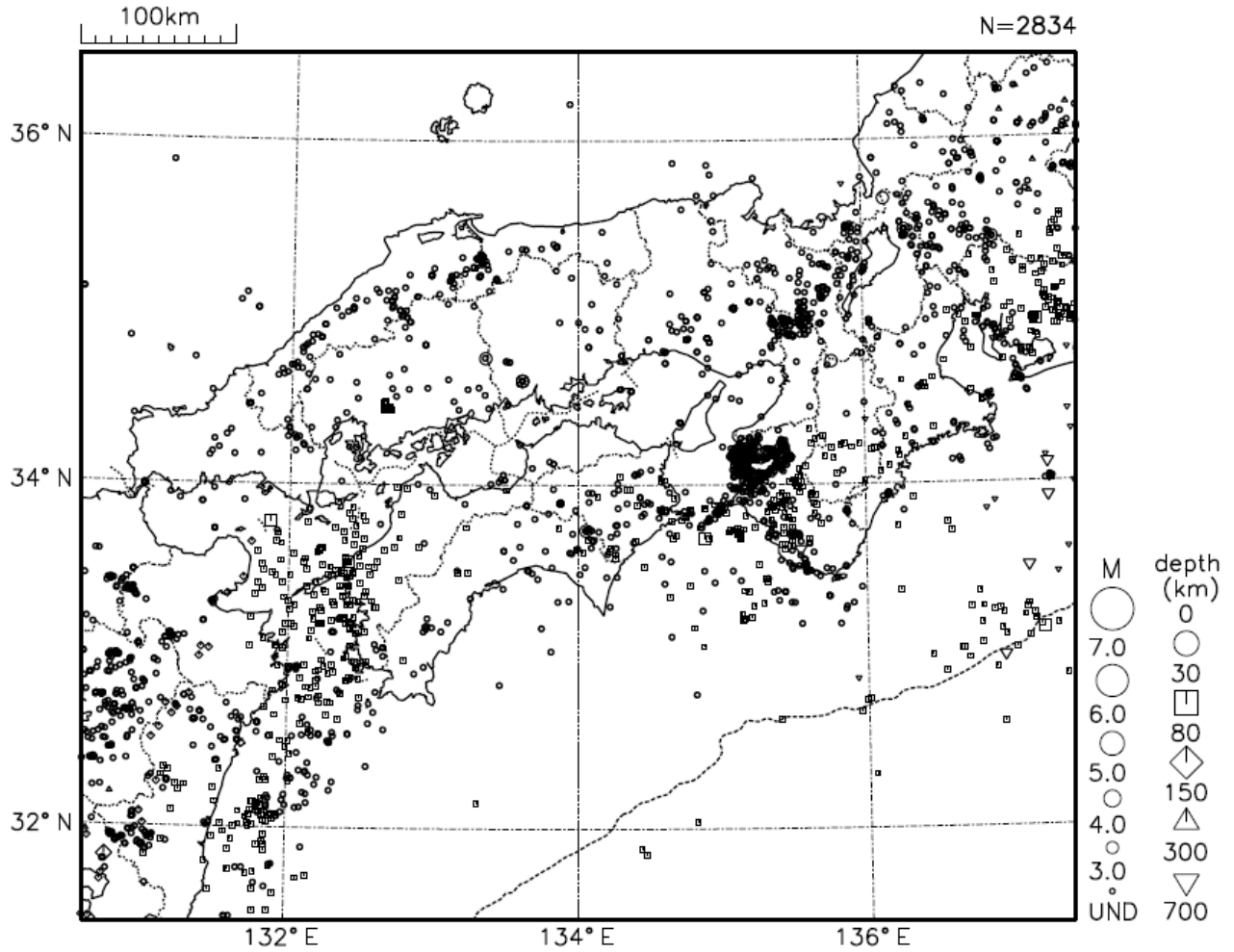


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2010年9月1日～9月30日）

[概況]

9月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は16回（8月は15回）であった。9月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

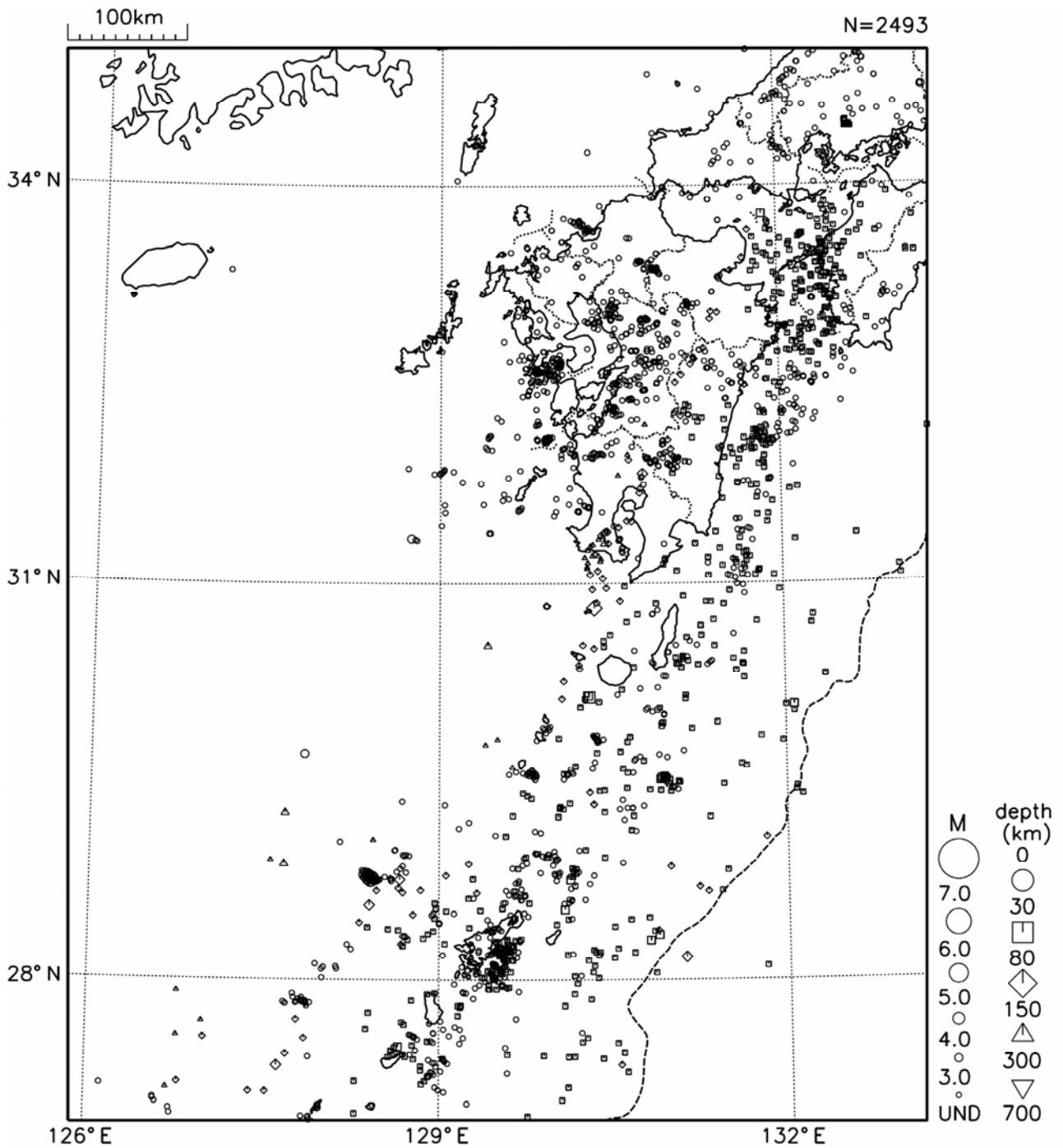


図7 九州地方の震央分布図（2010年9月1日～9月30日）

[概況]

9月に九州地方で震度1以上を観測した地震は18回（8月は15回）であった。
9月中、特に目立った活動はなかった。

○ 沖縄地方の地震活動

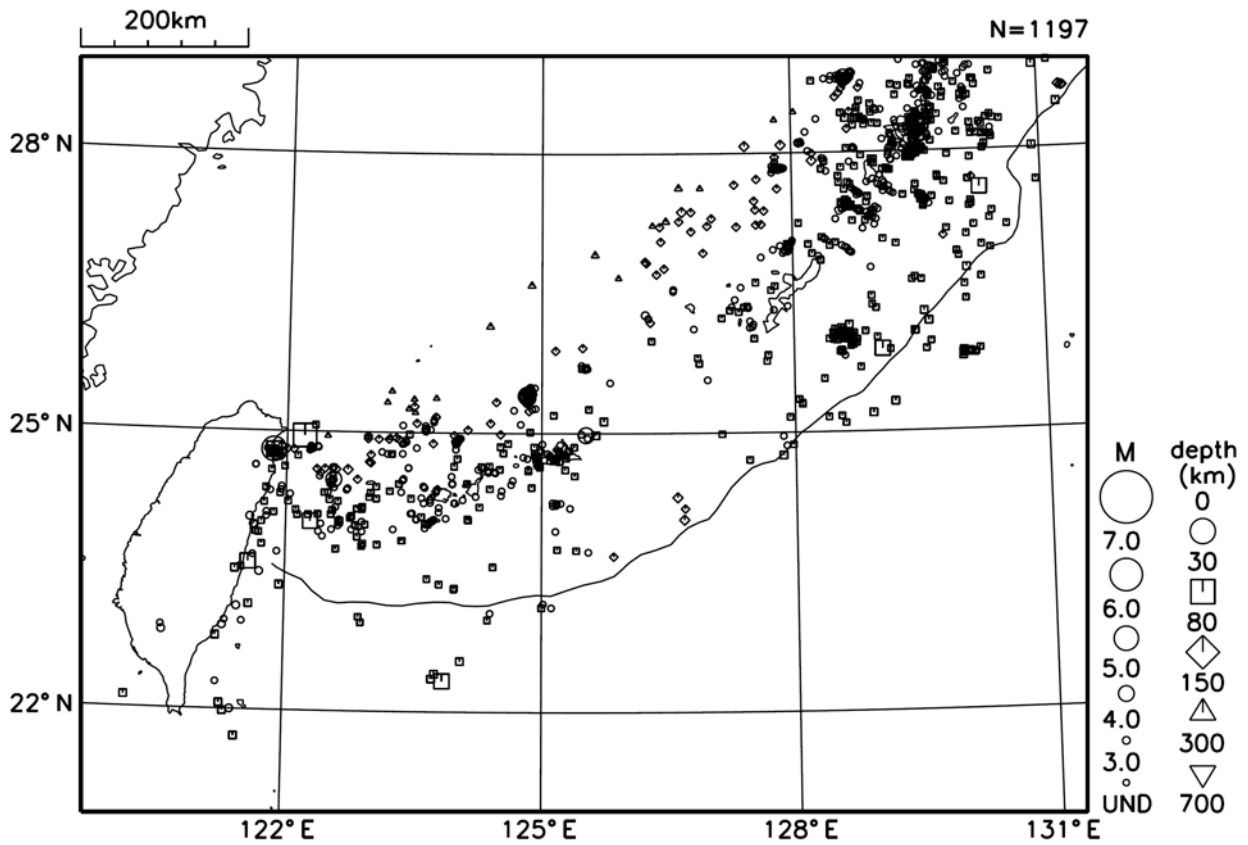


図 8 沖縄地方の震央分布図（2010 年 9 月 1 日～9 月 30 日）

[概況]

9 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 6 回（8 月は 1 回）であった。
9 月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

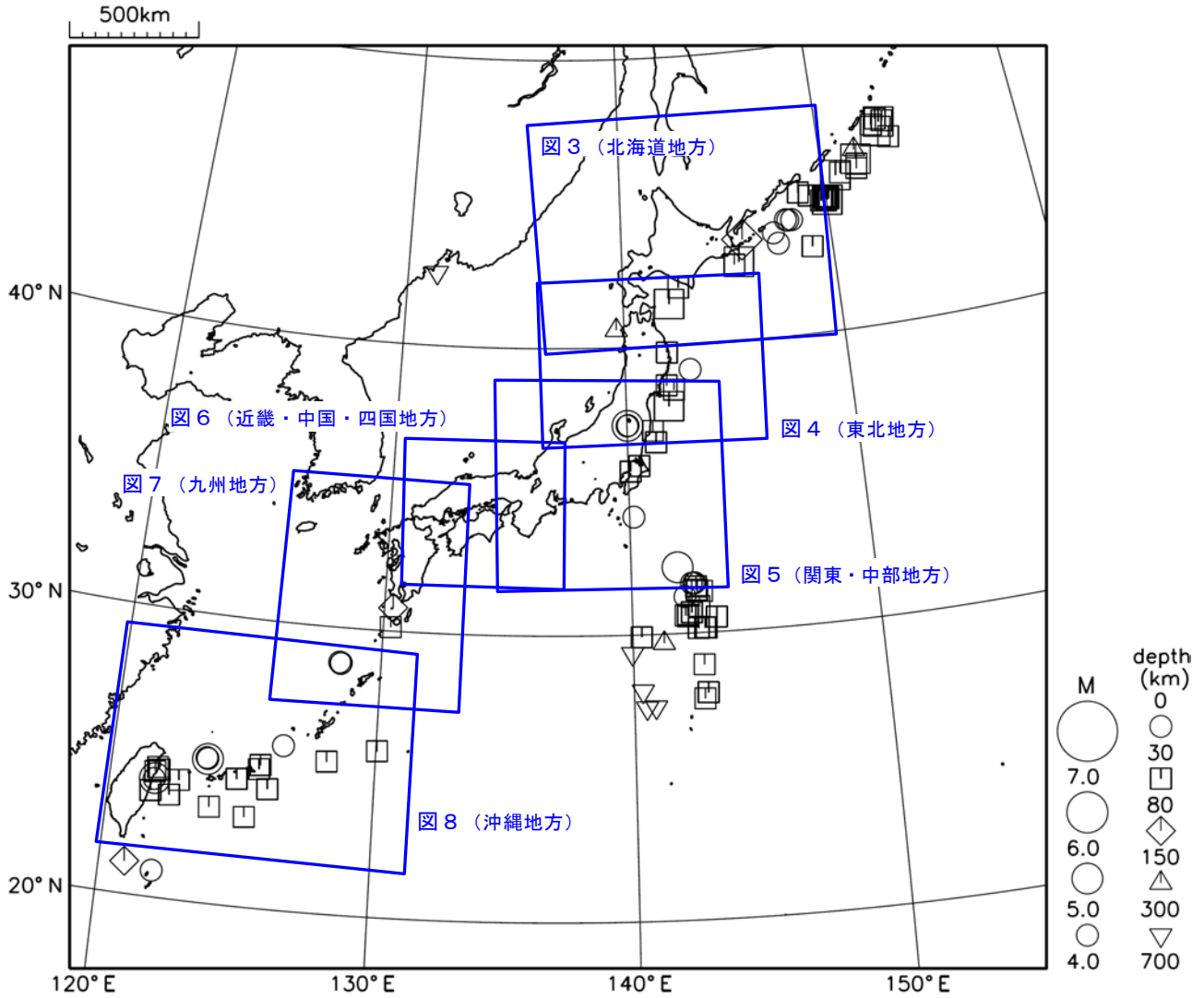


図 9 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2010年9月1日～9月30日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

9月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震はなかった（8月は1回あった）。
9月中に図3～8の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

特に目立った地震活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

9月27日に気象庁において第293回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図2～図5）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

1. 地震活動の状況

静岡県中西部の地殻内では、全体的にみて、2005年中頃からやや活発な状態が続いています。浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度のやや少ない状態が続いています。

その他の領域では概ね平常レベルです。

2. 地殻変動の状況

全般的に注目すべき特別な変化は観測されていません。

G P S 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向はこれまでと同様に継続しています。

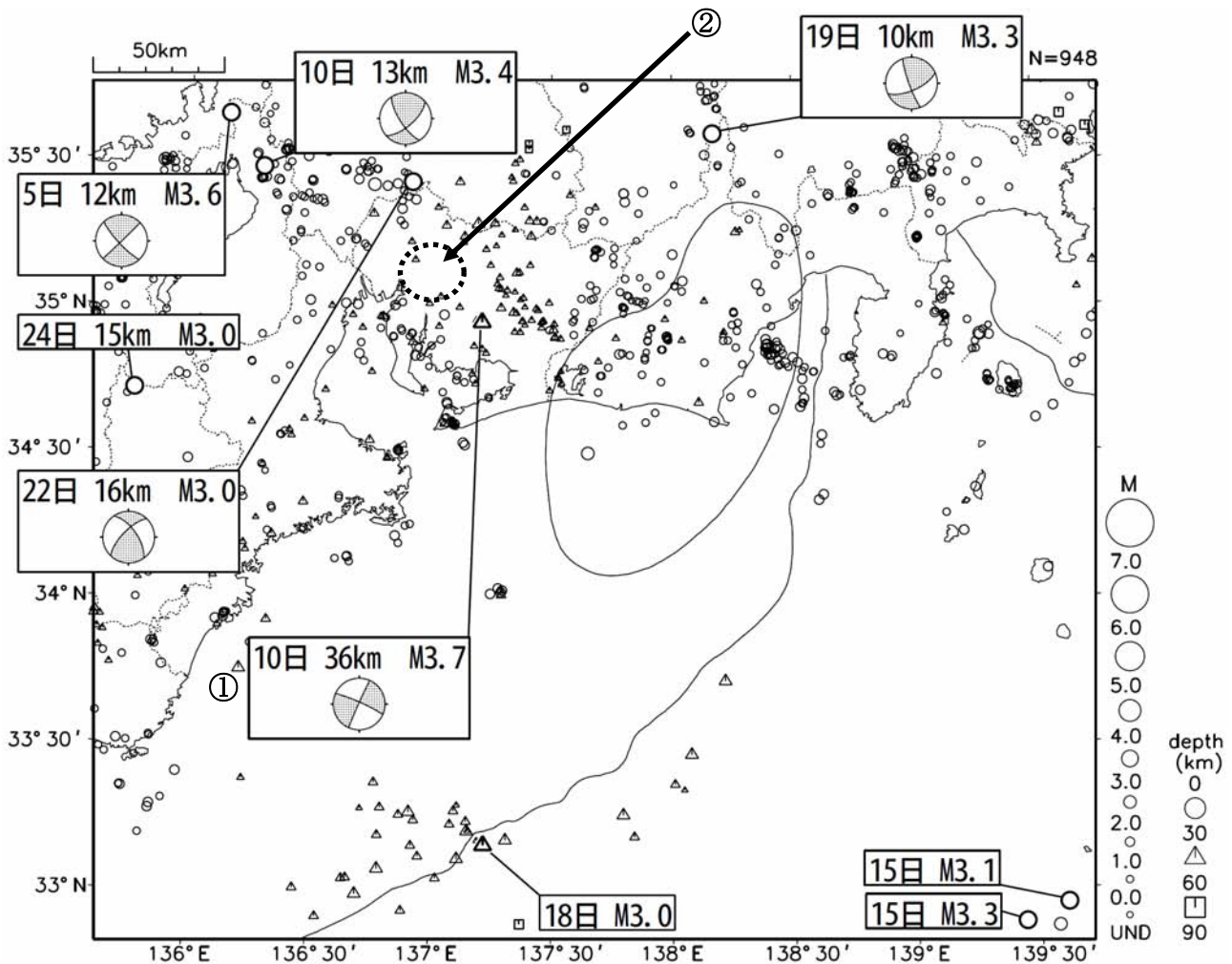


図1 震央分布図 (2010年9月1日～30日: 深さ0～90km、Mすべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

- ① 10 日 09 時 34 分、愛知県西部の深さ 36km で M 3.7 の地震（最大震度 2）が発生した。発震機構は東北東－西南西方向に張力軸を持つ横ずれ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。
- ② 愛知県西部で深部低周波地震活動が観測された。
- 注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

〔東海地域の地震活動の頁で使われる用語〕

・「想定震源域」（図 1）と「固着域」（図 2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」（図 2）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくり滑り（長期的スロースリップ）」（図 2）

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震」と「短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）」（図 1）

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）」が観測されることが多い。「短期的ゆっくり滑り」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 160 市町村（平成 22 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大洋波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」（前頁参照）を発表している。

(参考)

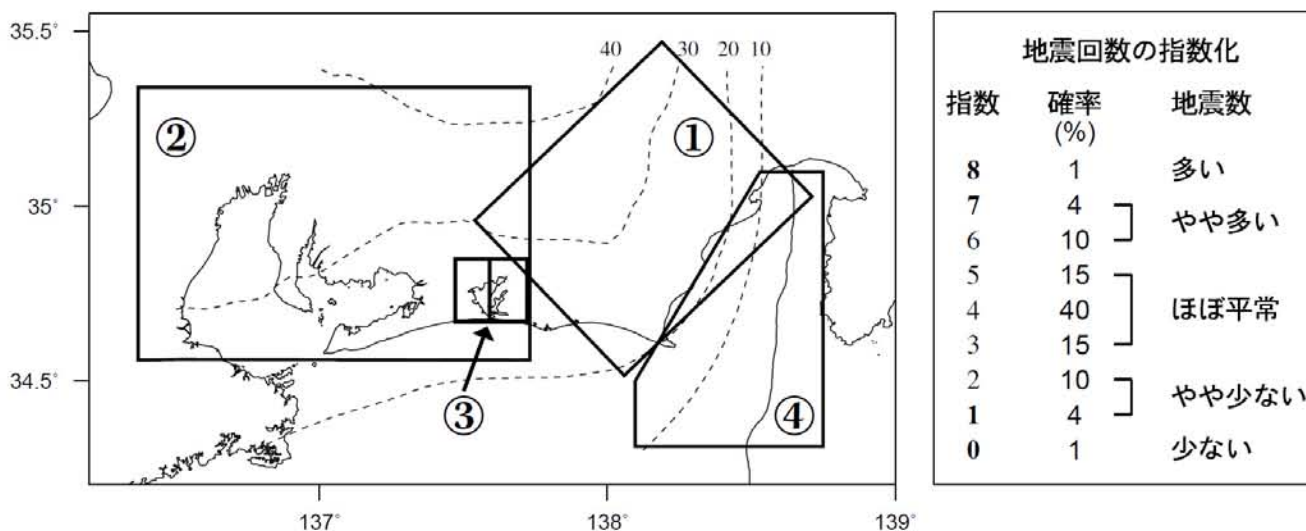
東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2010年9月22日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾
	地殻内	フィリピン海プレート	地殻内	フィリピン海プレート	フィリピン海プレート内		全域	
					全域	西側		東側
短期活動指数	3	5	3	4	2	3	3	8
短期地震回数 (平均)	3 (5.29)	8 (7.00)	9 (13.16)	15 (14.15)	3 (6.16)	1 (2.46)	2 (3.70)	13 (6.06)
中期活動指数	4	5	4	3	2	4	2	8
中期地震回数 (平均)	14 (15.87)	24 (21.00)	36 (39.48)	38 (42.44)	7 (12.32)	4 (4.93)	3 (7.39)	22 (12.12)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
- * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
- * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
- * 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

- [各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。



* プレート境界の等深線を破線で示す。

図 2 東海地域の地震活動指数

地震活動指数の推移（中期活動指数）

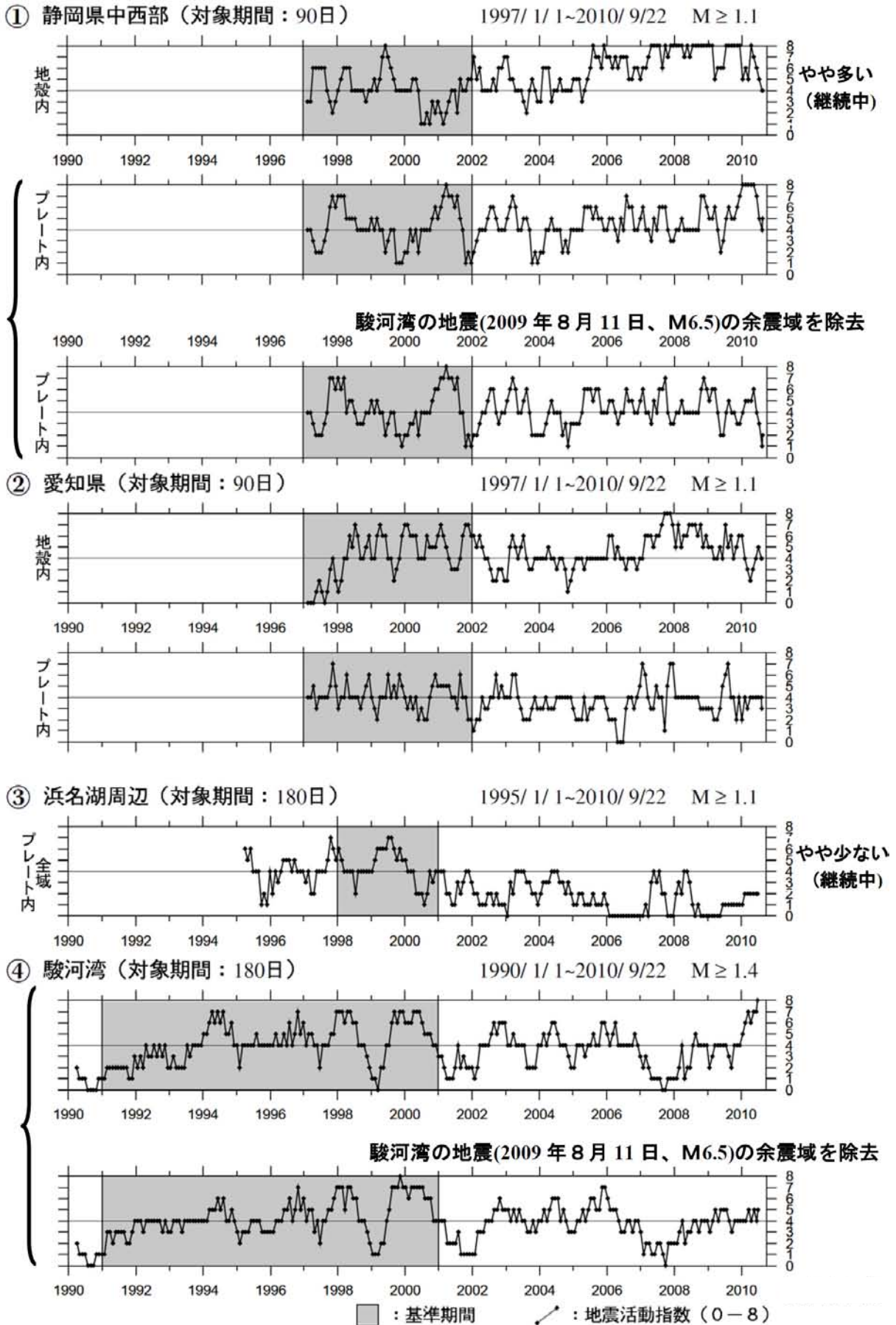


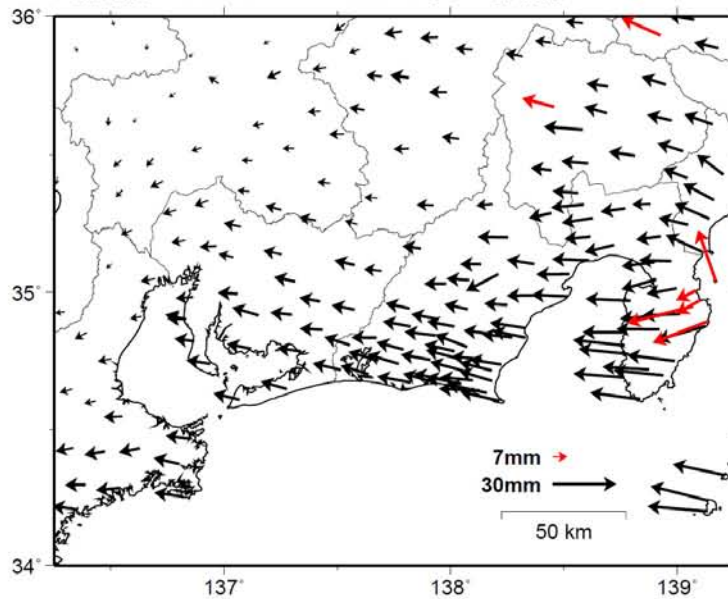
図3 東海地域の地震活動指数の推移

静岡県中西部の地殻内では、2005年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いている。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度がやや少ない。その他の地域では概ね平常レベルである。

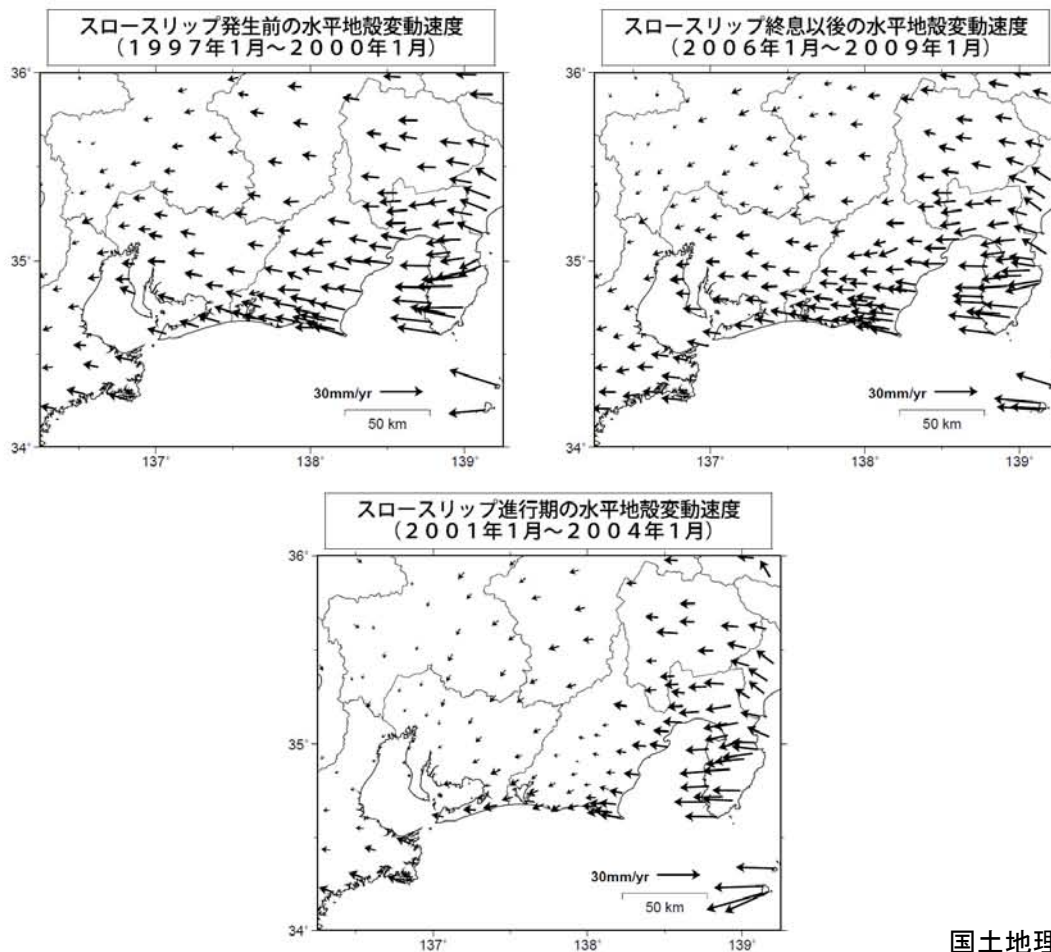
東海地方の最近の水平地殻変動【大湊固定】 （2009年8月～2010年8月）

基準期間：2009/8/14 - 2009/8/28 [F3：最終解]

比較期間：2010/8/14 - 2010/8/28 [F3：最終解]



- ・スロースリップ終息後の変動速度ベクトル（右下図）との差の絶対値が7 mm 以上の変動ベクトルを赤矢印で表示している。
- ・2009年12月の伊豆半島東方沖の地震活動に伴う地殻変動の影響は取り除いていない。



国土地理院資料

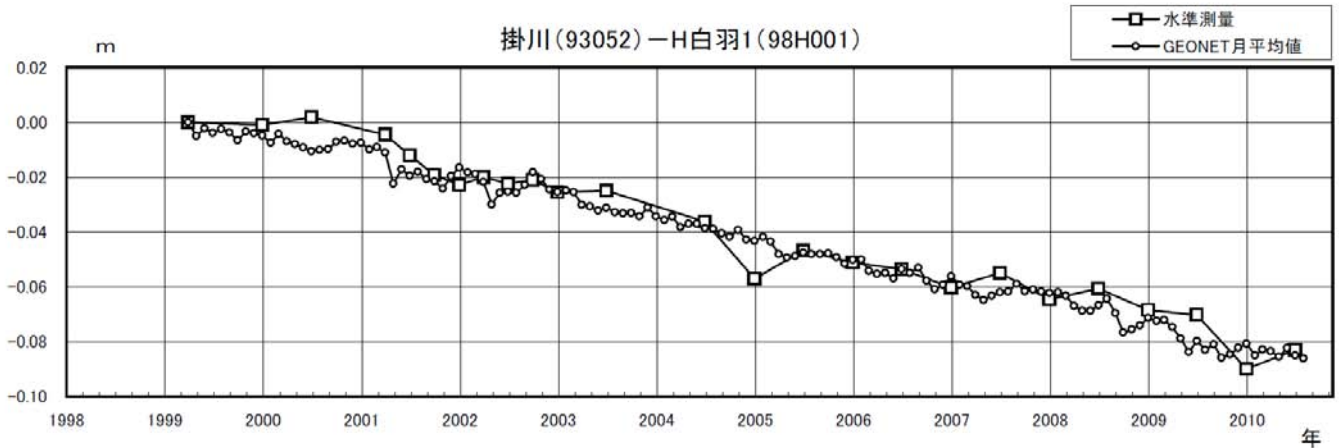
図4 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の最近の地殻変動

上図は、最近（2010年8月14日～2010年8月28日）のGPS観測点が1年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである（新潟県のGPS観測点大湊を固定）。長期的ゆっくり滑り（スロースリップ）終息後の変動速度ベクトルとの差の絶対値が7mm以上の変動ベクトルを、赤矢印で表示している。伊豆半島東部に見られる赤矢印は、2009年12月に発生した伊豆半島東方沖の地震活動に伴う地殻変動の影響であると考えられる。

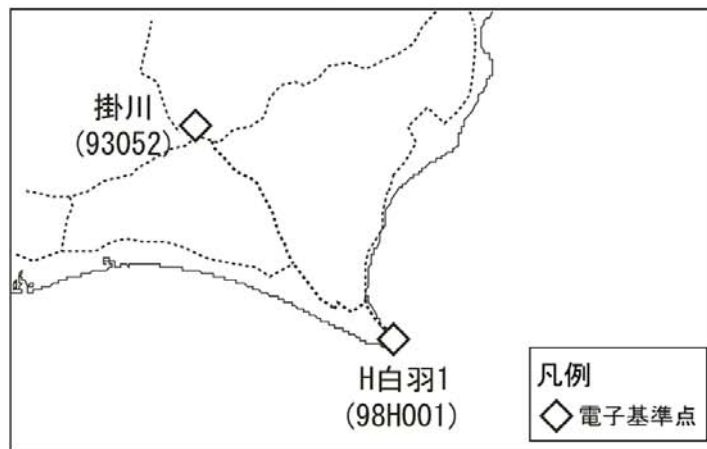
御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GPS 観測の比較

水準測量と GPS 観測の結果は、よく一致している。
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



位置図



国土地理院資料

図5 国土地理院のGPS観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎(H白羽1観測点)の上下変動を示したものである。GPS観測(○)および水準測量(□)による結果は良く一致しており、掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向が続いていることがわかる。

● 日本の主な火山活動

桜島の昭和火口では、上旬まで爆発的噴火を含む噴火の多い状態で経過したが、中旬以降減少した。南岳山頂火口では、噴火は発生していない。火山性地震及び火山性微動は少ない状態が続いており、山体の収縮を示す地殻変動が観測されている。これらのことから、当面、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと考え、30 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引き下げた。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火を含む噴火が断続的に発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続している。

9 月 30 日現在の各火山の噴火警戒及び噴火予報等の発表状況は表 1 のとおり。

表 1 9 月 30 日現在の噴火警戒及び噴火予報等の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル* 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島
噴火警戒及び火山現象に関する海上警報	周辺海域警戒	福徳岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 9 月 30 日現在、噴火警戒発表中の火山

表 2 平成 22 年 9 月の警報、予報及び情報の発表履歴（予報及び情報については定期発表以外）

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報第 50 号～57 号	3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、21 日、 24 日、27 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報第 71 号～78 号	3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、21 日、 24 日、27 日 16 時 00 分	噴火の状況、地震等火山活動の状況
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	火口周辺警報	30 日 11 時 00 分	昭和火口及び南岳山頂火口から概 ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火 の兆候は認められなくなったと考 え、噴火警戒レベルを 3（入山規 制）から 2（火口周辺規制）に引 き下げ
		火山活動解説資料	30 日 11 時 00 分	噴火の状況、地震等火山活動の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

各火山の 9 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

十勝岳 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

6～9日に実施した現地調査では、大正火口東壁の北側で地熱域の温度上昇¹⁾が認められた。火口温度は約240℃で前回(2010年6月:約240℃)と比べて変化はなかった。62-2火口周辺のその他の火口や旧噴火口では大きな変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は概ね低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、GPSによる観測で2006年以降見られている62-2火口直下浅部の膨張を示す地殻変動は2009年以降鈍化しながらも継続しており、しばらくは火山活動の推移に注意が必要である。

利尻山 [噴火予報(平常)]

13日に北海道開発局の協力により行った上空からの観測では、噴気や地熱域¹⁾は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

樽前山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

21日及び24日に実施した現地調査では、A火口及びB噴気孔群で引き続き高温の状態が継続していた。また、2009年9月に新たに噴気孔が確認されたドーム南東亀裂東縁部で噴気温度の上昇(587℃、前回2010年6月:555℃)が認められた。A火口周辺やその他の火口では大きな変化はなかった。

GPS繰り返し観測では、2006年以降みられていた山頂溶岩ドーム直下浅部の膨張を示す地殻変動は、ほぼ停止している。

A火口及びB噴気孔群では高温の状態が継続しているが、噴煙活動は低調で、地震活動にも特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

倶多楽 [噴火予報(平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

有珠山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

北海道駒ヶ岳

[噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

恵山 [噴火予報(平常)]

2～4日にかけて火山性地震が一時的に増加(最大日回数56回(3日))した他は地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

【東北地方】

岩木山 [噴火予報(平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

岩手山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

秋田駒ヶ岳 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

女岳北東斜面では、2009年8月に新たな噴気地熱域が確認された後、2010年4月にかけて地熱域の拡大が確認されている。また、女岳南東火口では、2010年6月に地熱の高い箇所が確認されている。

24日に実施した現地調査では、女岳北斜面で、高さ約2mの弱い噴気が観測され、地熱の高い箇所が確認された。また、女岳北東斜面の地表温度分布¹⁾は、前回(2010年8月10日)の観測と比較して、地熱域の広がりには大きな変化は認められなかった。なお、以前から定常的に地熱の高まりがみられている女岳山頂北部の噴気地熱地帯では、地表面温度分布¹⁾等に特段の変化はなく、新たな地熱域は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調で、ただちに噴火する兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意する必要がある。

1) 赤外熱映像装置または赤外放射温度計による測定。これらは物体が放射する赤外線を感知して温度分布等を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

栗駒山 [噴火予報（平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

吾妻山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

大穴火口の噴気は、5 日に一時的に 600m を観測する等、50～600m で推移し、噴気活動はやや高い状態が続いている。

火山性地震は、2010 年 8 月は少なかったが、2009 年 10 月以降やや多い状況が続いている。

地殻変動に特段の変化はなく、ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では火山ガスの噴出等がみられるので警戒が必要である。

安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】**那須岳** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

草津白根山**[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]**

地震活動や地殻変動には特段の変化はみられなかったが、15 日に東京工業大学と共同で実施した現地調査では、湯釜火口内北壁での熱活動が継続していた。

山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出がみられ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

山頂火口からの噴煙量に大きな変化はなく、噴煙高度は火口縁上 100～400m で推移した。

18 日未明に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映が断続的に観測された。火映が観測されたのは 2009 年 4 月 3 日以来である。

山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴

出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

新潟焼山 [噴火予報（平常）]

地震活動は低調で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴気活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

白山 [噴火予報（平常）]

27 日に白山付近を震源とする微小な地震がややまとまって発生したが、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

国土地理院の観測によると、山体周辺の GPS による地殻変動観測で、2008 年 8 月頃から地下深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びが認められていたが、2010 年初め頃から一部の基線でその傾向が鈍化している。

遠望カメラでは山頂部に噴気は認められない。地震活動は低調で、その他の観測データで浅部の異常を示す変化はなく、噴火の兆候は認められない。

箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

伊豆東部火山群 [噴火予報（平常）]

地震活動は低調で、噴煙等の表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

三原山周辺の浅部を震源とする火山性地震の発生回数は 2010 年 7 月以前と比べて、多い状態が継続しており、12 日から 13 日、28 日から 30 日にかけて島の東部、28 日 7 時台に島の西部を震源とする地震が一時的に増加した。

29 日に実施した現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹⁾は前回（2010 年 8 月 31 日）の

観測と比べて特段の変化はなかった。

GPS 及び体積歪計²⁾による観測では、2009 年秋頃から今年 5 月にかけて収縮傾向がみられたが、5 月下旬から伸びの傾向がみられる。

GPS による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が継続している。

三原山山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、今後の活動の推移に注意が必要である。

三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

噴煙高度は火口縁上概ね 100～300m で推移した。

3 日及び 22 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり 400～1,800 トン（前回 8 月 25 日、1,100～1,600 トン）で、依然として多量の火山ガス放出が続いている。

三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓で時々高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は、9 月上旬より少ない状態となっている。26 日 00 時 22 分に発生した火山性地震では、三宅村神着で震度 1 を観測したが、この地震に伴って噴煙活動等に特段の変化はみられなかった。

地磁気連続観測⁵⁾では、火山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮を示す地

殻変動が継続している。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に対する警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに対する警戒が必要である。

八丈島 [噴火予報（平常）]

八丈島付近を震源とする地震の発生は少なく、地震活動は静穏に経過した。火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、24 日から 27 日にかけて地震活動が一時的にやや活発となった。

国土地理院の観測によると、島全体の隆起を示す地殻変動が 2006 年 8 月に始まり、2009 年 10 月頃からは停滞していたが、今年 5 月から再び現れている。6 月以降はやや鈍化した時期はあるものの、隆起は継続している。島内南北方向の伸びの傾向は継続している。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、これまで小規模な噴火が発生した島東部の海岸付近、島西部（井戸ヶ浜等）及び南東沖（翁浜沖）では噴火に対する警戒が必要である。

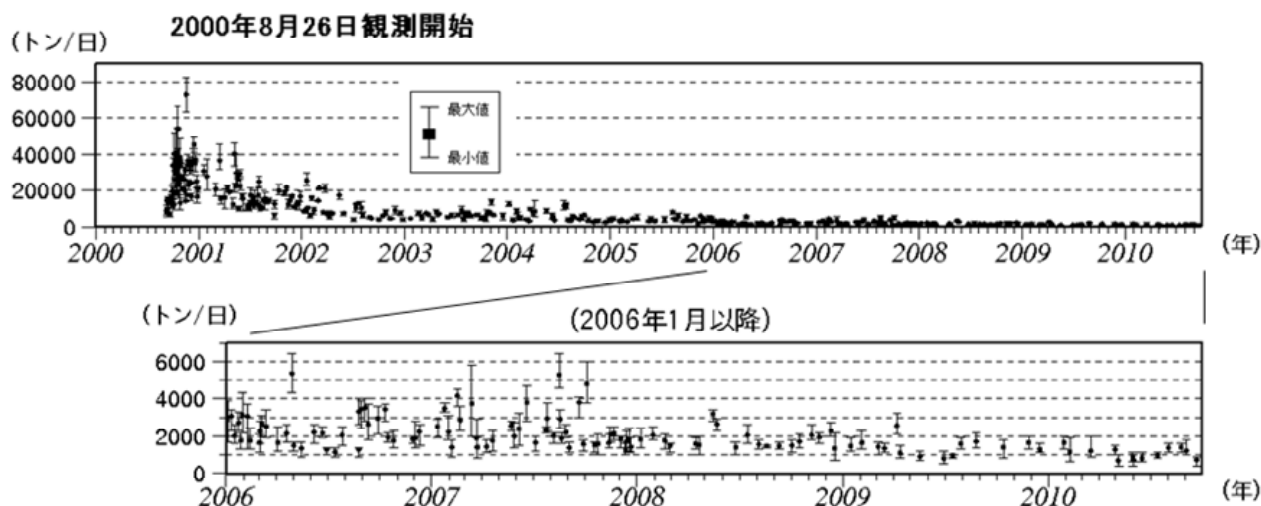


図2 三宅島 二酸化硫黄の放出量⁴⁾の推移（2000年8月～2010年9月）

海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て観測を実施。

2) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

3) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）による。COMPUSS は、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

4) 三宅島では、2005年4月までは紫外線相関スペクトロメータ（COSPEC）、同年5月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。

5) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

17 日に海上自衛隊、18 日に第三管区海上保安本部が実施した上空からの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面に変色水は確認されなかったが、29 日に海上保安庁海洋情報部が実施した上空からの観測によると、湧出点付近において、変色水が北東方へ消滅しつつ延びているのが確認された。

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に対する警戒が必要である。

【九州地方及び南西諸島】

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

中岳第一火口の湯だまり量は前期間と同様に約 8 割で推移した。表面温度¹⁾は、61～65℃（2010 年 8 月：67～68℃）で、前期間と比べてやや低下した。引き続き噴湯現象が観測された。南側火口壁の温度は、256～279℃（2010 年 8 月：252～257℃）で、前期間と比べて変化はなかった。

1 日と 16 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり 200～500 トン（2010 年 8 月：400 トン）と少ない状態で経過した。

その他の火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では土砂や火山灰の噴出の可能性はある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

霧島山（新燃岳）

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態で経過した。

噴煙活動は低調で、2 日に火口縁上 300m の白色噴煙を観測した。

GPS 連続観測では、2009 年 12 月頃から見られていたわずかな基線の伸びの傾向は、停止した。

火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石⁶⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾（火山れき⁷⁾）に注意が必要である。

霧島山（御鉢）

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

桜島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

30 日に噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引下げ。

昭和火口では、昨年（2009 年）7 月から 2010 年 9 月上旬まで爆発的噴火⁸⁾を含む噴火の多い状態で経過したが、中旬には減少し、16 日以降に噴煙の高さが 1000m を超える噴火は、発生していない。

南岳山頂火口では、昨年（2009 年）10 月 4 日以降、噴火は発生していない。

火山性地震及び火山性微動は少ない状態が続いており、山体の収縮を示す地殻変動が観測されている。

これらのことから、当面、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと考え、30 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引き下げた。

GPS 連続観測では、2010 年初め頃からみられた桜島島内の伸びの傾向は、6 月頃から鈍化または収縮に転じている。

国土地理院の GPS による地殻変動観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）深部の膨張による変化が引き続き観測されている。

6) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、それより小さく風の影響を受ける噴石は、例えば「風の影響を受ける小さな噴石」という表現を用いる。

7) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

8) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または気象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

なお、昭和火口の噴火活動は、2006 年 6 月の噴火以降、長期的には次第に活発化している傾向がみられるので、今後の火山活動の推移に注意する必要がある。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 1 km の範囲では、大きな噴石⁶⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾（火山れき⁷⁾）に注意が必要である。降雨時には土石流に注意が必要である。

風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾に注意が必要である。

まつまいおうじま 薩摩硫黄島

〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや高い状態で経過した。

火山性地震はやや多い状態が続いていたが、6 日以降減少した。

火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では噴火に対する警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾に注意が必要である。

くちのまらぶじま 口永良部島

〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

14～17 日に実施した現地調査では、新岳南側火口壁の上部に直径 3.5m の噴気孔が形成されているのを確認した。同噴気孔付近の最高温度は、227℃と前回（2010 年 2 月 24 日：144℃）の観測と比べて上昇しており、噴気の勢いも強くなっていた。古岳では前回（2009 年 5 月）確認された噴気孔は熱水に満たされ、中央部に噴湯を確認した。

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では引き続き噴気が見られており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

まわのせじま 諏訪之瀬島

〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

御岳^{おたけ}火口では、中旬から下旬にかけて爆発的噴火⁹⁾を含む噴火が断続的に発生し、噴火活動は活発に経過した。

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石⁶⁾に警戒が必要である。

9) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または連続的に監視を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 22 年 9 月 30 日現在)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	雌阿寒岳	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 9 月 29 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 10 月 17 日 噴火予報 (平常) 2008 年 11 月 17 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 12 月 16 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009 年 4 月 10 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	十勝岳	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 12 月 16 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	樽前山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	倶多楽	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	有珠山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 6 月 9 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	恵山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
東北地方	岩木山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	岩手山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 10 月 27 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	栗駒山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	吾妻山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	安達太良山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	磐梯山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
関東・中部地方・伊豆・小笠原諸島	那須岳	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	草津白根山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009 年 4 月 10 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 切替
	浅間山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008 年 8 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009 年 2 月 1 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009 年 2 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009 年 4 月 7 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010 年 4 月 15 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	新潟焼山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	御嶽山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	白山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	富士山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	箱根山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	伊豆東部火山群	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	伊豆大島	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	三宅島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 3 月 31 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	八丈島	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	硫黄島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報 (火口周辺危険)
福徳岡ノ場	噴火警報 (周辺海域警戒)	2007 年 12 月 1 日 噴火警報 (周辺海域警戒)	

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 22 年 9 月 30 日現在)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	九重山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 22 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 29 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010 年 3 月 30 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010 年 4 月 16 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010 年 5 月 6 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	桜島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 2 月 20 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 4 月 8 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 7 月 14 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 7 月 28 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 8 月 28 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 2 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 2 月 19 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 3 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 10 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009 年 4 月 24 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 7 月 19 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2010 年 9 月 30 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	口永良部島	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 1 月 25 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 9 月 4 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 27 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 18 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 8 月 4 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009 年 9 月 27 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 10 月 30 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。（平成 22 年 9 月 30 日現在）

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌブリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島	高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、西之島、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

●世界の主な地震

平成 22 年（2010 年）9 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

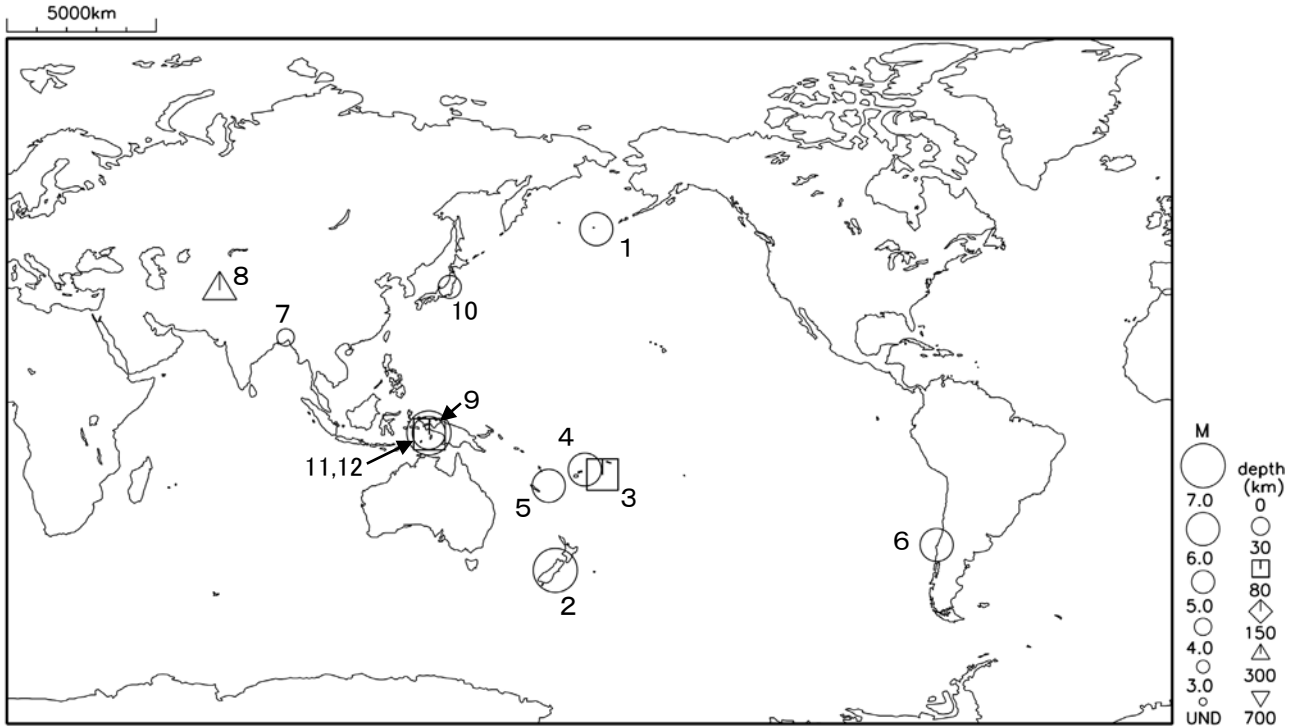


図 1 平成 22 年（2010 年）9 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

***: マグニチュードは表 1 の mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 22 年（2010 年）9 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	印洋	遠地
1	09月03日20時16分	N51° 27.0'	W175° 52.2'	24	6.1	6.2	6.5	アリューシャン列島 アンドリアノフ諸島				
2	09月04日01時35分	S43° 31.8'	E171° 48.7'	12	6.4	7.3	(7.0)	ニューージーランド、 南島	重傷者2人、6つの橋と 多くの建物に被害(p.37 参照)			○
3	09月04日17時52分	S17° 22.0'	W173° 59.9'	69	5.9		6.1	トンガ諸島				
4	09月08日01時13分	S15° 52.8'	W179° 18.2'	10	5.7	6.0	6.3	フィジー諸島				
5	09月08日20時37分	S20° 40.2'	E169° 49.0'	10	5.9	6.2	6.3	パヌアツ諸島				
6	09月09日16時28分	S37° 02.5'	W 73° 24.8'	16	5.8	6.0	6.2	チリ中部沿岸				
7	09月11日02時24分	N23° 24.7'	E 90° 39.4'	10	4.8			バングラデシュ	ナラヤンガンジで軽微な 被害			
8	09月18日04時21分	N36° 26.4'	E 70° 46.4'	220	5.9		6.3	アフガニスタン、ヒン ドゥークシ				
9	09月26日21時12分	S 5° 18.8'	E133° 55.0'	30	6.1	5.8	6.0	インドネシア、ア ルー諸島				
10	09月29日16時59分	N37° 17.1'	E140° 01.5'	8			(5.7)	福島県中通り	住家一部破損21棟、非 住家一部破損7棟、土 砂崩れ1箇所など(p.12 ~13参照)			
11	09月30日02時10分	S 4° 54.3'	E133° 42.6'	10			6.2	インドネシア、パプ ア				
12	09月30日02時11分	S 4° 55.2'	E133° 46.9'	12			(7.0)	インドネシア、パプ ア	(p.38参照)	○		○

- ・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による（平成 22 年 10 月 13 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄が括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。
- ・ 震源時は日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・ 「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報（TWI）（地震・火山月報（防災編）2005年5月号参照）を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

9 月 4 日 ニュージーランド、南島の地震

2010 年 9 月 4 日 01 時 35 分（日本時間）、ニュージーランドの南島で Mw7.0（Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。今回の地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は、北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震により、重傷者 2 人のほか、多数の建物被害が生じている（アメリカ地質調査所 [USGS] の資料を引用）。

気象庁は、同日 02 時 03 分に「遠地地震に関する情報」（日本国内向け、日本への津波の影響なし）を発表した。

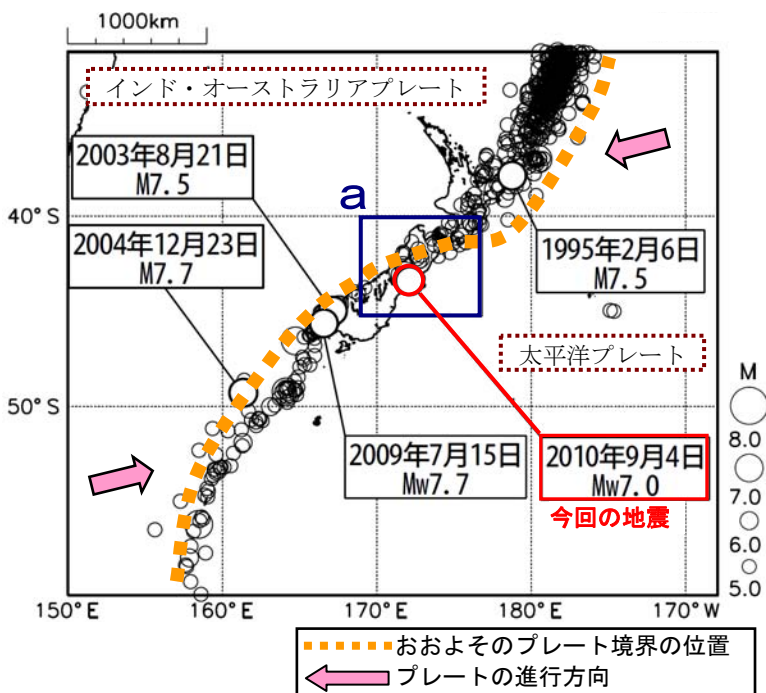
今回の地震の震源はインド・オーストラリアプレートと太平洋プレートの境界の南側に位置し、周辺は横ずれ断層型の地震が多く見られる地域である。

1900 年以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺では M7.0 以上の被害を伴う地震が度々発生している。

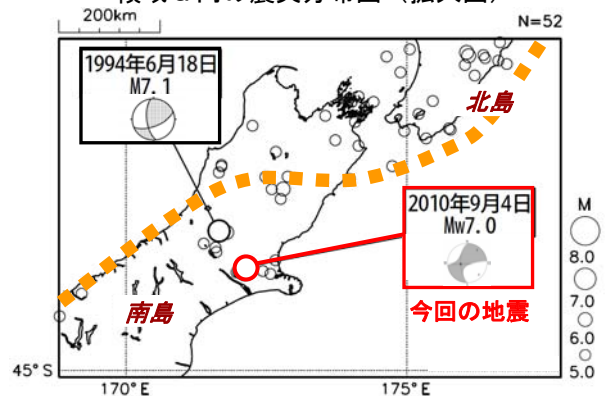
震央分布図

（1990 年 1 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、深さ 0～100km、M \geq 5.0）

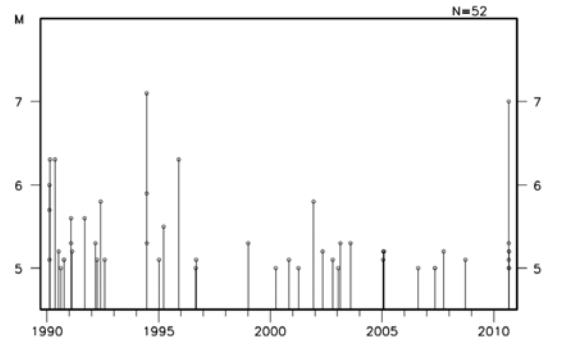
- ※ 震源要素は米国地質調査所 (USGS) に、発震機構は Global CMT による。
- 2009 年 7 月 15 日及び今回の地震の Mw と発震機構は気象庁による。



領域 a 内の震央分布図（拡大図）



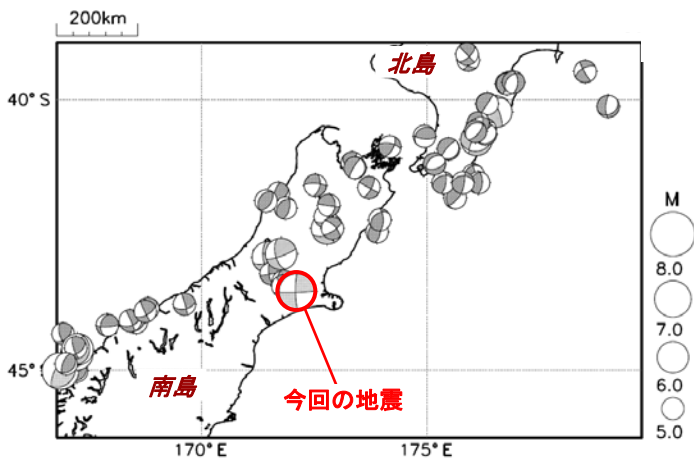
領域 a 内の M-T 図



発震機構の分布図

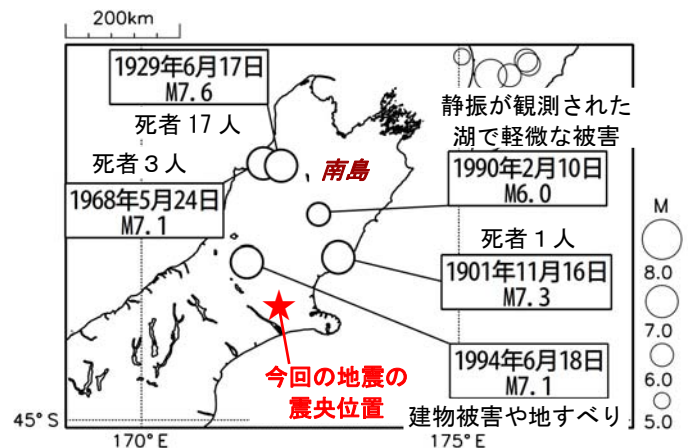
（1990 年 1 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、深さ 0～100km、M \geq 5.0）

- ※ 発震機構は Global CMT による。



震央分布図 (1900 年 1 月 1 日～2008 年 12 月 31 日、深さ 0～100km、M \geq 5.0)

- ※ 震源要素及び被害は宇津の「世界の被害地震の表」による。1990 年 2 月 17 日及び 1994 年 6 月 18 日の被害はアメリカ地質調査所 (USGS) の資料より引用。



9 月 30 日 インドネシア、パプアの地震

2010 年 9 月 30 日 02 時 11 分（日本時間）、インドネシアのパプアで Mw7.0（Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。今回の地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は、東西方向に張力軸を持つ正断層型であった。今回の地震の約 30 秒前には M6.2（アメリカ地質調査所 [USGS] による）の前震が発生している。

気象庁は、同日 02 時 39 分に「北西太平洋津波情報」を、02 時 49 分に「遠地地震に関する情報」（日本国内向け、震源の近傍で小さな津波発生の可能性、被害をもたらす津波の心配なし）を発表した。

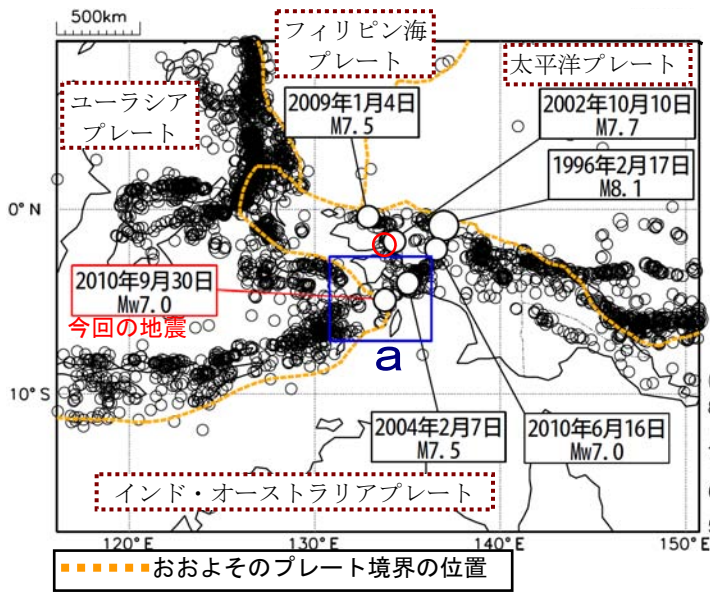
今回の地震の震源は、インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートの境界付近に位置し、周辺では M7.0 以上の地震が数年おきに発生している。

震央分布図

（1990 年 1 月 1 日～2010 年 9 月 30 日、深さ 0～100km、M \geq 5.0）

※ 震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。

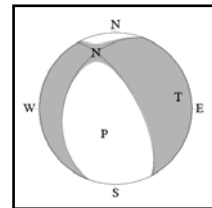
2010 年 6 月 16 日及び今回の地震の Mw と発震機構は気象庁による。



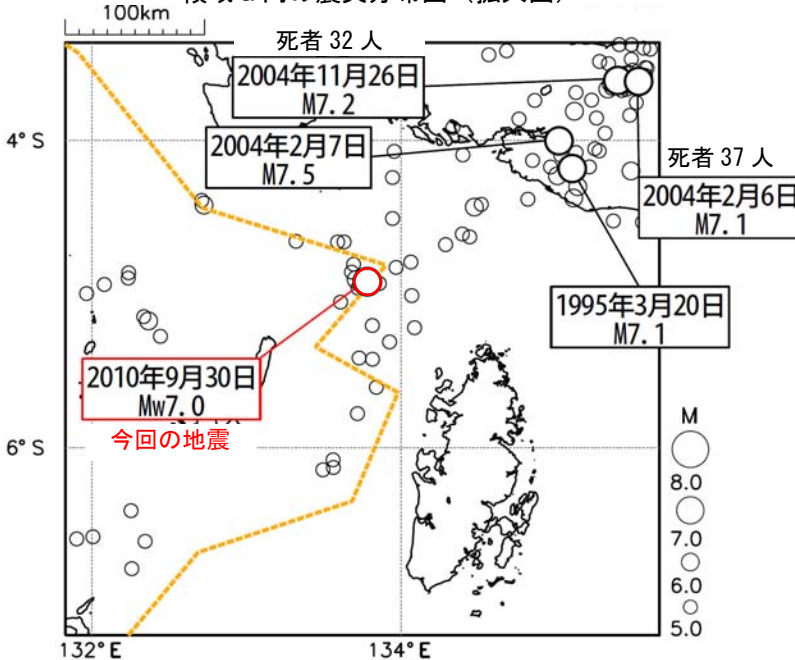
今回の地震の震央位置



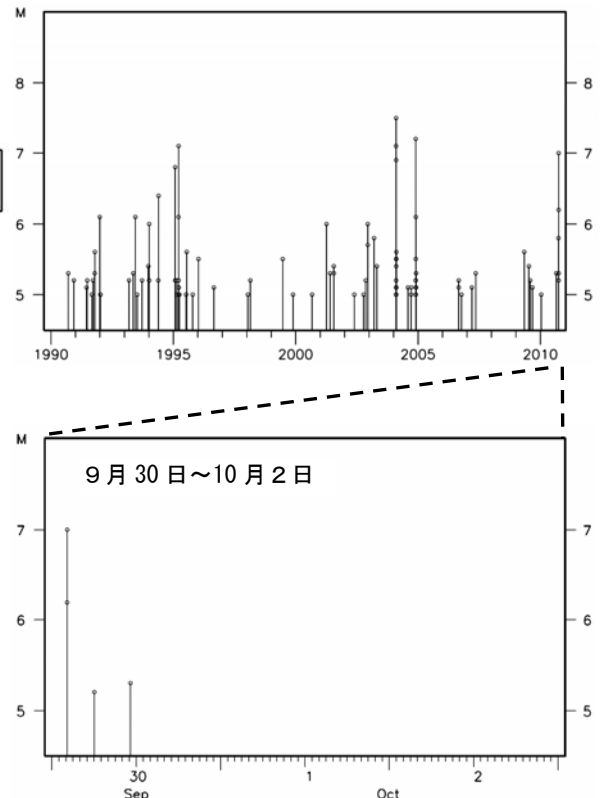
今回の地震の発震機構 (気象庁 CMT 解)



領域 a 内の震央分布図 (拡大図)



領域 a 内の M-T 図



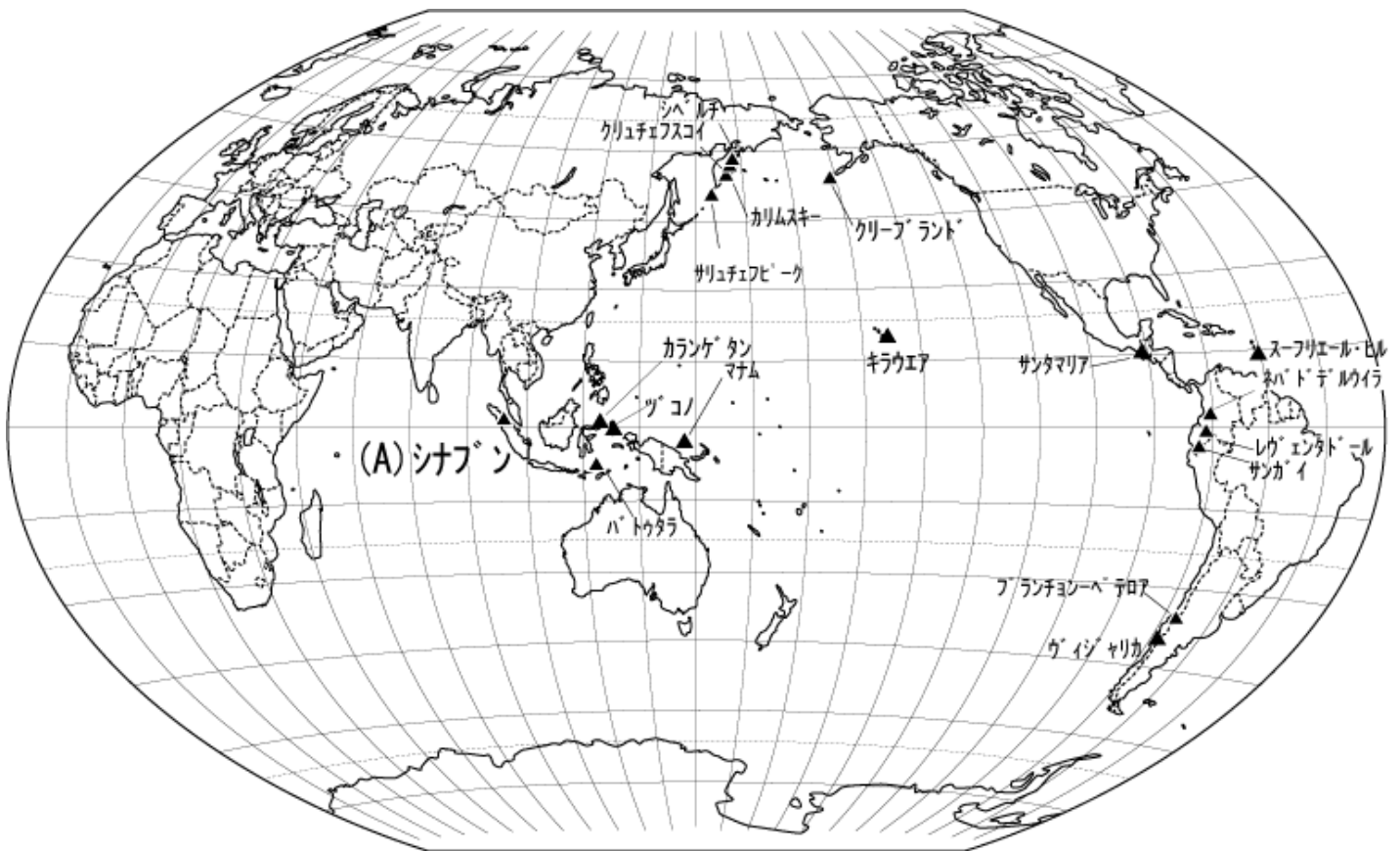
● 世界の主な火山活動

平成 22 年（2010 年）9 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

シナブン（インドネシア）（図中 A）

8 月 27 日に始まった火山活動は 9 月も継続した。3 日と 7 日の爆発的な噴火で、火山灰が火口縁上それぞれ 3 km と 5 km まで上がった。噴火活動は下旬以降徐々に沈静化した。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



●付表 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（地震・火山月報（防災編）平成 20 年 12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域ではほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 03 27	茨城県沖 宮城県 福島県	36° 40.6' N	141° 14.0' E	45km	M: 4.2
		1 岩沼市桜*=0.7 1 川俣町五百田*=1.2 双葉町新山*=1.2 田村市大越町*=1.1 田村市都路町*=1.1 川内村上川内早渡*=1.1 大熊町野上*=1.1 大熊町下野上*=1.1 二本松市針道*=1.1 浪江町幾世橋=1.1 玉川村小高*=1.0 葛尾村落合落合*=1.0 田村市滝根町*=1.0 天栄村下松本*=0.9 いわき市小浜浜=0.9 檜葉町北田*=0.9 白河市新白河*=0.9 二本松市油井*=0.8 いわき市三和町=0.8 川内村下川内=0.7 飯館村伊丹沢*=0.7 猪苗代町城南=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 田村市常葉町*=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 郡山市湖南町*=0.6 いわき市錦町*=0.6 須賀川市八幡山*=0.5 いわき市平四ツ波*=0.5 福島市松木町=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 福島市桜木町*=0.5 福島伊達市霊山町*=0.5 川内村上川内小山平*=0.5 浅川町浅川*=0.5 茨城県 1 銚田市当間*=1.1 日立市助川小学校*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 常陸太田市高栂町*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 高萩市安良川*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.6 土浦市常名=0.6 北茨城市磯原町*=0.5				
2	1 10 41	薩摩半島西方沖 鹿児島県	31° 34.5' N	130° 18.1' E	7km	M: 2.4
		1 鹿児島市下福元=0.9				
3	1 16 32	宮城県沖 宮城県	37° 54.8' N	141° 52.2' E	43km	M: 5.0
		3 石巻市桃生町*=2.8 2 石巻市鮎川浜*=2.3 岩沼市桜*=2.3 東松島市矢本*=2.2 涌谷町新町=2.1 南三陸町歌津*=2.1 石巻市相野谷*=2.0 大崎市古川三日町=2.0 栗原市築館*=1.9 登米市迫町*=1.9 亶理町下小路*=1.8 石巻市門脇*=1.8 栗原市瀬峰*=1.8 宮城美里町北浦*=1.8 松島町高城=1.8 利府町利府*=1.8 栗原市一迫*=1.8 大崎市松山*=1.8 大崎市田尻*=1.8 名取市増田*=1.8 登米市豊里町*=1.8 南三陸町志津川=1.7 大崎市鹿島台*=1.7 石巻市北上町*=1.7 宮城美里町木間塚*=1.7 角田市角田*=1.7 東松島市小野*=1.7 大崎市古川北町*=1.7 宮城川崎町前川*=1.7 蔵王町円田*=1.6 登米市米山町*=1.6 登米市南方町*=1.6 山元町浅生原*=1.6 栗原市金成*=1.6 大衡村大衡*=1.6 栗原市高清水*=1.6 石巻市泉町=1.5 登米市中田町=1.5 気仙沼市唐桑町*=1.5 栗原市志波姫*=1.5 仙台空港=1.5 宮城加美町中新田*=1.5 仙台青葉区作並*=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5 仙台宮城野区苦竹*=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.4 栗原市栗駒=1.4 登米市東和町*=1.4 大崎市三本木*=1.4 大河原町新南*=1.4 仙台若林区遠見塚*=1.4 石巻市前谷地*=1.4 大郷町粕川*=1.3 女川町女川浜*=1.3 色麻町四籠*=1.3 栗原市若柳*=1.3 村田町村田*=1.3 仙台太白区山田*=1.2 登米市登米町*=1.2 仙台青葉区大倉=1.1 栗原市花山*=1.1 仙台泉区将監*=1.1 大和町吉岡*=1.1 登米市石越町*=1.1 大崎市鳴子*=1.1 丸森町上滝=1.1 丸森町鳥屋*=1.1 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 柴田町船岡=1.0 富谷町富谷*=1.0 仙台青葉区雨宮*=0.9 宮城加美町小野田*=0.9 栗原市鶯沢*=0.9 石巻市大瓜=0.9 石巻市雄勝町*=0.9 白石市亶理町*=0.9 七ヶ宿町関*=0.9 仙台青葉区落合*=0.8 多賀城市中央*=0.8 気仙沼市本吉町*=0.8 大崎市岩出山*=0.7 登米市津山町*=0.7 岩手県 2 一関市室根町*=1.8 陸前高田市高田町*=1.7 一関市千厩町*=1.6 花巻市東和町*=1.5 1 一関市花泉町*=1.4 藤沢町藤沢*=1.4 矢巾町南矢幅*=1.3 一関市山目*=1.3 大船渡市大船渡町=1.3 釜石市中妻町*=1.3 奥州市前沢区*=1.3 奥州市胆沢区*=1.3 奥州市衣川区*=1.2 盛岡市玉山区薮川*=1.2 釜石市只越町=1.1 山田町大沢*=1.1 花巻市石鳥谷町*=1.1 北上市柳原町=1.1 大槌町新町*=1.1 盛岡市山王町=1.0 奥州市江刺区*=1.0 遠野市松崎町*=1.0 一関市川崎町*=0.9 花巻市材木町*=0.9 宮古市五月町*=0.8 遠野市宮守町*=0.8 宮古市門馬田代*=0.8 花巻市大迫町=0.8 八幡平市田頭*=0.7 大船渡市猪川町=0.7 奥州市水沢区佐倉河*=0.6 一関市大東町=0.6 奥州市水沢区大鐘町=0.6 福島県 2 福島伊達市霊山町*=2.4 川俣町五百田*=2.1 新地町谷地小屋*=2.1 南相馬市原町区高見町*=2.1 南相馬市鹿島区*=1.9 二本松市針道*=1.8 田村市船引町=1.8 相馬市中村*=1.8 飯館村伊丹沢*=1.8 二本松市油井*=1.7 玉川村小高*=1.7 田村市常葉町*=1.7 川内村上川内早渡*=1.7 田村市滝根町*=1.6 田村市大越町*=1.6 福島伊達市月館町*=1.6 檜葉町北田*=1.6 富岡町本岡*=1.6 川内村下川内=1.6 郡山市朝日=1.6 大熊町下野上*=1.6 双葉町新山*=1.6 浪江町幾世橋=1.6 郡山市開成*=1.6 南相馬市原町区三島町=1.6 国見町藤田*=1.6 小野町小野新町*=1.5 福島市松木町=1.5 福島伊達市梁川町*=1.5 福島市桜木町*=1.5 南相馬市小高区*=1.5 1 郡山市湖南町*=1.4 桑折町東大隅*=1.4 小野町中通*=1.4 田村市都路町*=1.4 福島伊達市保原町*=1.4 本宮市本宮*=1.4 いわき市三和町=1.4 福島市五老内町*=1.3 白河市新白河*=1.3 白河市東*=1.3 二本松市金色*=1.3 天栄村下松本*=1.3 平田村永田*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.3 川内村上川内小山平*=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.2 福島伊達市前川原*=1.2 須賀川市八幡山*=1.2 南相馬市原町区本町*=1.2 猪苗代町千代田*=1.2 大玉村玉井*=1.1 矢吹町一本木*=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 浅川町浅川*=1.1 八殿町松川*=1.1 三春町大町*=1.1 福島市飯野町*=1.1 福島広野町下北迫苗代替*=1.1 大熊町野上*=1.1				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
4	2 17 42	葛尾村落合落合*=1.1 須賀川市八幡町*=1.1 鏡石町不時沼*=1.0 いわき市平四ツ波*=0.9 白河市郭内=0.8 猪苗代町城南=0.8 石川町下泉*=0.7 大玉村曲藤=0.7 いわき市錦町*=0.5	33° 44.0' N	134° 03.3' E	21km	M: 3.7
		青森県 1 五戸町古館=0.5				
		秋田県 1 大仙市刈和野*=0.7 大仙市高梨*=0.7 秋田市河辺和田*=0.5 仙北市西木町上桧木内*=0.5 山形県 1 米沢市林泉寺*=1.0 戸沢村古口*=0.8 河北町谷地=0.6 新庄市東谷地田町=0.6 大蔵村肘折*=0.6 米沢市駅前=0.5				
5	3 02 56	茨城県 1 鉾田市当間*=0.8 日立市助川小学校*=0.7 石岡市柿岡=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6	34° 50.7' N	134° 45.5' E	12km	M: 2.8
		高知県中部 2 つるぎ町半田木ノ内*=1.7 美馬市木屋平*=1.6 那賀町延野*=1.6 徳島三好市西祖谷山村一宇*=1.5 徳島県 2 那賀町和食*=1.5 徳島三好市池田総合体育館=1.5				
		岡山県 1 つるぎ町真光宮下*=1.4 牟岐町中村*=1.4 那賀町木沢*=1.4 那賀町木頭和無田*=1.3 香川県 1 東みよし町加茂*=1.2 美波町西の地*=1.2 海陽町久保*=1.2 阿南市山口町*=1.1 高知県 1 徳島三好市東祖谷下瀬*=1.1 美馬市脇町=0.7 吉野川市鴨島町=0.5 那賀町横石=0.5 上勝町旭*=0.5 1 倉敷市沖*=0.7				
6	4 04 06	兵庫県南西部 1 加古川市加古川町=0.6 姫路市香寺町中屋*=0.5 姫路市豊富*=0.5	24° 08.4' N	122° 37.4' E	43km	M: 4.5
		与那国島近海 2 与那国町役場*=1.6				
		沖縄県 1 与那国町久部良=1.1 与那国町祖納=1.0				
7	4 06 15	釧路沖 4 根室市厚床*=4.0 3 根室市牧の内*=3.4 別海町常盤=3.3 根室市瑤瑤瑠*=2.9 浜中町霧多布*=2.8 厚岸町真栄町*=2.8 北海道 標津町北2条*=2.7 弟子屈町美里=2.7 別海町本別海*=2.7 弟子屈町弟子屈*=2.7 標茶町塘路*=2.7 別海町西春別*=2.6 中標津町養老牛=2.6 釧路市黒金町*=2.5 根室市弥栄=2.5 2 標茶町川上*=2.4 根室市豊里=2.4 中標津町丸山*=2.3 羅臼町岬町*=2.3 釧路町別保*=2.3 根室市落石東*=2.3 厚岸町尾幌=2.2 清里町羽衣町*=2.1 釧路市音別町直別*=2.0 釧路市幸町=1.9 鶴居村鶴居東*=1.9 浦幌町桜町*=1.9 十勝池田町西1条*=1.7 釧路市阿寒町中央*=1.7 標津町薫別*=1.7 白糠町西1条*=1.6 十勝大樹町生花*=1.6 羅臼町緑町*=1.5 1 小清水町小清水*=1.3 弟子屈町サワラチサップ*=1.3 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.3 斜里町ウトロ香川*=1.3 大空町東藻琴*=1.2 足寄町上螺湾=1.2 広尾町並木通=1.1 新得町2条*=1.1 美幌町東3条=1.1 足寄町南1条*=1.1 十勝大樹町東本通*=1.1 羅臼町春日=1.0 大空町女満別西3条*=1.0 幕別町忠類錦町*=1.0 本別町向陽町*=0.9 十勝清水町南4条=0.9 北見市常呂町常呂*=0.9 更別村更別*=0.8 斜里町本町=0.8 鹿追町東町*=0.8 函館市新浜町*=0.7 本別町北2丁目=0.7 陸別町陸別*=0.7 網走市南6条*=0.7 芽室町東2条*=0.7 幕別町本町*=0.7 訓子府町東町*=0.6 遠軽町生田原*=0.6 豊頃町茂岩本町*=0.6 函館市泊町*=0.6 幕別町忠類明和=0.5 釧路市音別町尺別=0.5 浦河町潮見=0.5 音更町元町*=0.5	42° 44.5' N	145° 30.8' E	61km	M: 5.1
		青森県 1 東通村砂子又*=1.4 東通村小田野沢*=1.0 八戸市湊町=0.7 青森南部町沖田面*=0.7 おいらせ町中下田*=0.7 五戸町古館=0.6 野辺地町野辺地*=0.6 青森南部町苔米地*=0.5 八戸市内丸*=0.5				
		岩手県 1 盛岡市玉山区藪川*=1.3 軽米町軽米*=0.6				
8	5 04 17	愛媛県南予 1 西予市三瓶町*=1.2 伊方町湊浦*=1.0 大洲市長浜*=0.9 久万高原町久万*=0.8 宇和島市丸穂*=0.8 愛媛県 1 八幡浜市保内町*=0.7 西予市明浜町*=0.7 大洲市肱川町*=0.7 内子町内子*=0.6 東温市南方*=0.6 松野町松丸*=0.6 西条市丹原町鞍瀬=0.6 八幡浜市五反田*=0.6 大洲市河辺町*=0.6 宇和島市三間町*=0.5	33° 32.6' N	132° 24.7' E	45km	M: 3.6
		高知県 1 四万十市西土佐江川崎*=0.9				
		福井県嶺南 2 揖斐川町東津波*=1.6				
9	5 22 06	岐阜県 1 揖斐川町谷汲*=1.0 瑞穂市別府*=0.8 揖斐川町春日*=0.7 揖斐川町東杉原*=0.6 岐南町八剣*=0.5	35° 39.2' N	136° 09.5' E	12km	M: 3.6
		福井県 1 敦賀市松栄町=1.4 敦賀市中央*=1.1 福井池田町稻荷*=1.0 越前市粟田部*=1.0 福井若狭町中央*=0.8 南越前町今庄*=0.6 越前町織田*=0.5 福井美浜町郷市*=0.5 南越前町東大道*=0.5				
		滋賀県 1 長浜市木之本町木之本*=1.3 長浜市余呉町中之郷*=1.3 長浜市西浅井町大浦*=1.2 長浜市高田町*=0.9 彦根市城町=0.5				
10	6 04 57	紀伊水道 2 海南市日方*=1.6 有田市初島町*=1.5	34° 09.1' N	135° 10.5' E	7km	M: 3.0
		和歌山県 1 海南市下津*=1.1 和歌山市男野芝丁=0.7 有田市箕島=0.7 和歌山市一番丁*=0.6				
		福井県嶺北 1 福井市板垣*=0.8 永平寺町松岡春日*=0.8 福井市大手*=0.5				
11	6 05 13	福井県 1 福井市板垣*=0.8 永平寺町松岡春日*=0.8 福井市大手*=0.5	36° 02.1' N	136° 18.1' E	5km	M: 2.4
		福井県 1 福井市板垣*=0.8 永平寺町松岡春日*=0.8 福井市大手*=0.5				
		福井県 1 福井市板垣*=0.8 永平寺町松岡春日*=0.8 福井市大手*=0.5				
12	6 05 21	東京湾 1 千葉花見川区花島町*=0.7 市原市姉崎*=0.6	35° 33.9' N	139° 59.4' E	58km	M: 3.3
		千葉県 1 千葉花見川区花島町*=0.7 市原市姉崎*=0.6				
		千葉県 1 千葉花見川区花島町*=0.7 市原市姉崎*=0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
13	6 05 28	日高地方東部 北海道 2 幕別町忠類錦町* 1 浦幌町桜町* 十勝大樹町東本通* 豊頃町茂岩本町* 2 十勝大樹町東本通* 1 十勝大樹町東本通* 豊頃町茂岩本町*	42° 19.0' N	143° 01.9' E	53km	M: 3.8
14	8 01 05	長野県南部 岐阜県 1 中津川市加子母* 下呂市下呂小学校* 下呂市森	35° 48.7' N	137° 22.4' E	8km	M: 2.8
15	8 19 42	橘湾 長崎県 2 南島原市加津佐町* 1 南島原市口之津町* 時津町浦* 熊本県 1 天草市東浜町*	32° 38.3' N	130° 03.0' E	13km	M: 3.0
16	8 20 06	橘湾 長崎県 2 南島原市加津佐町* 1 南島原市口之津町* 時津町浦* 熊本県 1 天草市東浜町*	32° 38.3' N	130° 03.0' E	13km	M: 3.1
17	10 04 06	滋賀県北部 岐阜県 滋賀県 1 関ヶ原町関ヶ原* 1 高島市勝野* 長浜市西浅井町大浦* 長浜市湖北町速水* 長浜市五村* 高島市今津町日置前* 彦根市元町*	35° 28.4' N	136° 18.0' E	13km	M: 3.4
18	10 06 16	宮崎県南部山沿い 宮崎県 1 都城市姫城町*	31° 39.8' N	131° 03.3' E	7km	M: 2.3
19	10 09 34	愛知県西部 愛知県 2 豊田市小渡町* 1 蒲郡市御幸町* 豊田市大沼町* 豊田市大洞町* 新城市長篠* 田原市福江町* 吉良町荻原* 蒲郡市神ノ郷町* 阿久比町卯坂* 豊根村下黒川* 1 壳木村役場* 1 恵那市上矢作町* 関ヶ原町関ヶ原* 静岡県 1 浜松市天竜区二俣町鹿島* 湖西市吉美* 磐田市岡* 掛川市長谷*	34° 56.6' N	137° 12.7' E	36km	M: 3.7
20	10 12 51	橘湾 長崎県 2 南島原市加津佐町* 1 南島原市口之津町*	32° 38.1' N	130° 03.3' E	12km	M: 2.8
21	10 16 02	茨城県沖 福島県 茨城県 1 白河市新白河* 1 鉾田市当間* 土浦市常名* ひたちなか市南神敷台*	36° 41.1' N	141° 14.3' E	45km	M: 4.0
22	10 20 07	橘湾 長崎県 1 南島原市加津佐町*	32° 38.2' N	130° 03.5' E	13km	M: 2.0
23	11 05 59	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*	36° 40.5' N	141° 15.6' E	46km	M: 3.7
24	11 07 03	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市下津* 有田市初島町*	34° 06.0' N	135° 10.9' E	5km	M: 2.1

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
25	11 08 28	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 28.3' N	142° 07.7' E	40km	M: 4.1
		1 釜石市中妻町*0.9 釜石市只越町=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 1 南三陸町歌津*1.2 気仙沼市笹が陣*0.9 気仙沼市唐桑町*0.8 石巻市桃生町*0.8 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市門脇*0.6 登米市中田町=0.6				
26	11 20 24	和歌山県北部 和歌山県	34° 10.0' N	135° 11.7' E	8km	M: 3.4
		2 海南市日方*2.3 和歌山市男野芝丁=2.1 有田市初島町*2.1 海南市下津*2.0 和歌山市一番丁*1.8 紀美野町下佐々*1.7 有田市箕島=1.6 紀の川市貴志川町神戸*1.5 有田川町下津野*1.5 1 湯浅町湯浅*1.4 和歌山広川町広*1.4 紀の川市桃山町元*1.1 有田川町金屋*1.1 岩出市西野*0.8 紀の川市粉河=0.5 大阪府 1 大阪岬町深日*0.7				
27	12 11 16	日向灘 宮崎県	32° 07.7' N	131° 50.8' E	27km	M: 3.3
		1 宮崎都農町役場*0.9 高鍋町上江*0.8				
28	13 04 31	留萌地方中北部 北海道	44° 09.8' N	141° 50.2' E	15km	M: 3.7
		2 小平町達布*2.0 幌加内町朱鞠内*1.6 1 苫前町旭*1.2 小平町鬼鹿*1.2 幌加内町平和*0.8 羽幌町南3条=0.7 羽幌町南町*0.6 増毛町見晴町*0.5 名寄市風連町*0.5				
29	13 14 47	青森県東方沖 北海道	41° 27.3' N	142° 07.3' E	63km	M: 5.8
		4 函館市泊町*3.5 3 函館市新浜町*3.3 函館市日ノ浜町*2.9 むかわ町松風*2.8 千歳市若草*2.6 様似町栄町*2.6 浦河町潮見=2.5 函館市美原=2.5 2 苫小牧市旭町*2.4 安平町早来北進*2.4 木古内町木古内*2.3 千歳市北栄=2.3 函館市大森町*2.3 新冠町北星町*2.3 えりも町えりも岬*2.3 浦幌町桜町*2.3 千歳市支笏湖温泉*2.2 壮瞥町滝之町*2.2 苫小牧市末広町=2.2 新千歳空港=2.2 南幌町栄町*2.1 長沼町中央*2.1 むかわ町穂別*2.1 七飯町本町*2.1 新ひだか町三石旭町*2.1 浦河町築地*2.1 恵庭市京町*2.1 洞爺湖町洞爺町*2.0 福島町福島*2.0 知内町重内*2.0 十勝大樹町東本通*2.0 登別市鉾山=2.0 新篠津村第4 7 線*2.0 安平町追分柏が丘*2.0 函館市川汲町*2.0 日高地方日高町門別*2.0 江別市緑町*2.0 新ひだか町静内山手町=2.0 渡島北斗市中央*2.0 厚沢部町新町*1.9 三笠市若松町*1.9 登別市桜木町*1.9 幕別町忠類錦町*1.9 厚真町京町*1.9 胆振伊達市大滝区本町*1.9 胆振伊達市末永町*1.8 釧路市音別町直別*1.8 浦河町野深=1.8 鹿部町宮浜*1.8 胆振伊達市梅本=1.8 洞爺湖町栄町*1.8 新ひだか町静内御幸町*1.8 平取町振内*1.7 渡島森町上台町*1.7 北広島市共栄*1.7 七飯町桜町=1.7 函館市尾札部町=1.6 長万部町平里*1.6 十勝池田町西1条*1.6 白老町大町=1.6 渡島北斗市本町*1.6 上ノ国町大留*1.6 栗山町松風*1.5 留寿都村留寿都*1.5 厚沢部町木間内*1.5 渡島森町御幸町=1.5 十勝大樹町生花*1.5 広尾町並木通=1.5 せたな町北檜山区徳島*1.5 標津町北2条*1.5 1 乙部町緑町*1.4 真狩村真狩*1.4 岩見沢市栗沢町東本町*1.4 豊浦町大岸*1.4 白老町緑丘*1.4 新得町2条*1.4 帯広市東4条=1.4 帯広市東6条*1.4 別海町西春別*1.4 芽室町東2条*1.3 豊頃町茂岩本町*1.3 本別町北2丁目=1.3 本別町向陽町*1.3 更別村更別*1.3 釧路市阿寒町中央*1.3 標茶町塘路*1.3 白糠町西1条*1.3 札幌北区太平*1.3 岩見沢市5条=1.3 岩見沢市鳩が丘*1.3 ニセコ町中央通*1.3 中富良野町市街地*1.3 十勝清水町南4条=1.3 檜山江差町姥神=1.2 音更町元町*1.2 夕張市若菜=1.2 釧路町別保*1.2 江別市高砂町=1.2 今金町今金*1.2 別海町常盤=1.2 恵庭市漁平=1.2 根室市厚床*1.1 根室市落石東*1.1 倶知安町北4条*1.1 檜山江差町中歌町*1.1 由仁町新光*1.1 幕別町本町*1.1 足寄町南1条*1.1 月形町円山公園*1.1 小樽市勝納町=1.1 八雲町熊石雲石町*1.0 えりも町本町=1.0 えりも町目黒*1.0 鹿追町東町*1.0 別海町本別海*1.0 美唄市西5条=1.0 黒松内町黒松内*1.0 中札内村東2条*1.0 知内町小谷石=1.0 当別町白樺*1.0 倶知安町南1条=1.0 赤井川村赤井川*0.9 土幌町土幌*0.9 弟子屈町弟子屈*0.9 根室市瑤瑤瑠*0.9 芦別市旭町=0.9 上ノ国町小砂子*0.9 石狩市花咲*0.9 石狩市花川=0.9 渡島松前町福山=0.9 平取町本町*0.9 釧路市音別町尺別=0.8 室蘭市山手町=0.8 上土幌町上土幌*0.8 岩内町清江=0.8 厚岸町真栄町*0.7 余市町浜中町*0.7 札幌中央区北2条=0.7 札幌白石区本郷通*0.7 弟子屈町美里=0.7 足寄町上螺湾=0.7 新ひだか町静内農屋*0.7 蘭越町蘭越*0.7 八雲町上の湯=0.7 富良野市若松町=0.6 奈井江町奈井江*0.6 鶴居村鶴居東*0.6 上土幌町清水谷*0.6 南富良野町役場*0.6 島牧村泊*0.6 砂川市西6条*0.5 日高地方日高町日高*0.5 釧路市幸町=0.5 浜中町霧多布*0.5 占冠村中央*0.5 青森県 4 東通村砂子又*4.1 東通村小田野沢*4.0 階上町道仏*3.9 青森南部町平*3.7 八戸市南郷区*3.6 八戸市湊町=3.6 野辺地町田狭沢*3.5 3 三沢市桜町*3.4 野辺地町野辺地*3.4 東北町上北南*3.4 おいらせ町中下田*3.4 むつ市金曲=3.4 平内町小湊=3.3 むつ市大畑町中島*3.3 八戸市内丸*3.3 五戸町古館=3.2 むつ市金谷*3.2 五戸町倉中市*3.2 七戸町森ノ上*3.2 おいらせ町上明堂*3.1 青森南部町苔米地*3.0 六ヶ所村尾駘=3.0 六戸町大落瀬*3.0 外ヶ浜町蟹田*3.0 むつ市川内町*2.9 横浜町林ノ脇*2.9 東北町塔ノ沢山*2.9 十和田市西十二番町*2.8 七戸町七戸*2.8 大間町大間*2.8 横浜町寺下*2.7 十和田市西二番町*2.7 東通村尻屋*2.7 青森南部町沖田面*2.7 十和田市奥瀬*2.6 藤崎町水木*2.6 五所川原市栄町=2.6 中泊町中里*2.5 青森市浪岡*2.5 五所川原市金木町*2.5 青森市花園=2.5 2 中泊町小泊*2.4 田舎館村田舎館*2.4 むつ市大畑町=2.4 青森市中央*2.3 平内町東田沢*2.3 蓬田村蓬田*2.3 三戸町在府小路*2.3 田子町田子*2.3 八戸市島守=2.2 五所川原市敷島町*2.2 藤崎町西豊田*2.2 むつ市脇野沢*2.1 板柳町板柳*2.1 つがる市木造*2.1				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>つがる市車力町*=2.1 平川市猿賀*=2.0 新郷村戸来*=2.0 風間浦村易国間*=2.0 佐井村長後*=2.0 佐井村佐井*=2.0 外ヶ浜町三厩*=2.0 五所川原市相内*=1.9 弘前市城東中央*=1.9 外ヶ浜町平館*=1.7 弘前市賀田*=1.7 鱒ヶ沢町本町=1.6 つがる市森田町*=1.6 七戸町天間館=1.6 平川市柏木町*=1.5</p> <p>1 弘前市和田町=1.4 弘前市五所*=1.3 五所川原市太田=1.2 鱒ヶ沢町舞戸町*=1.2 深浦町深浦=1.2 大鰐町大鰐*=1.0 平川市碓ヶ関*=0.9 深浦町岩崎*=0.8 深浦町長慶平=0.8 深浦町深浦中沢*=0.7</p> <p>4 二戸市浄法寺町*=4.0</p> <p>3 軽米町軽米*=3.4 盛岡市玉山区薮川*=3.2 八幡平市野駄*=3.0 二戸市石切所*=2.9 岩手洋野町種市=2.8 盛岡市玉山区渋民*=2.7 一戸町高善寺*=2.7 八幡平市田頭*=2.7 野田村野田*=2.6 矢巾町南矢幅*=2.6 盛岡市山王町=2.5 岩手町五日市*=2.5 山田町大沢*=2.5 九戸村伊保内*=2.5 大槌町新町*=2.5</p> <p>2 普代村銅屋*=2.4 滝沢村鶴飼*=2.4 久慈市川崎町=2.3 久慈市長内町*=2.3 二戸市福岡=2.3 紫波町日詰*=2.3 花巻市東和町*=2.3 遠野市松崎町*=2.3 岩手洋野町大野*=2.2 陸前高田市高田町*=2.2 八幡平市大更=2.2 宮古市川井*=2.2 奥州市胆沢区*=2.2 釜石市中妻町*=2.1 花巻市石鳥谷町*=2.1 花巻市材木町*=2.1 奥州市江刺区*=2.1 宮古市門馬田代*=2.1 葛巻町葛巻元木=2.0 北上市柳原町=2.0 奥州市前沢区*=2.0 遠野市宮守町*=1.9 一関市千厩町*=1.9 平泉町平泉*=1.9 宮古市田老*=1.9 宮古市茂市*=1.9 花巻市大迫町=1.9 葛巻町消防分署*=1.8 宮古市五月町*=1.8 一関市室根町*=1.7 奥州市水沢区大鐘町=1.7 大船渡市大船渡町=1.7 宮古市鯨ヶ崎=1.7 山田町八幡町=1.7 一関市花泉町*=1.7 奥州市衣川区*=1.6 盛岡市馬場町*=1.6 雫石町千刈田=1.6 葛巻町役場*=1.6 奥州市水沢区佐倉河*=1.6 藤沢町藤沢*=1.5</p> <p>1 宮古市長沢=1.4 岩泉町岩泉*=1.4 田野畑村役場*=1.4 釜石市只越町=1.4 住田町世田米*=1.4 花巻市大迫総合支所*=1.4 一関市山目*=1.4 西和賀町沢内川舟*=1.3 田野畑村田野畑=1.1 西和賀町川尻*=1.1 西和賀町沢内太田*=1.1 大船渡市猪川町=1.0 大船渡市盛町*=0.9 一関市大東町=0.9 一関市川崎町*=0.7</p> <p>2 登米市迫町*=2.4 栗原市金成*=2.3 涌谷町新町=2.2 石巻市桃生町*=2.2 登米市米山町*=2.1 登米市南方町*=2.1 登米市中田町=1.9 南三陸町志津川=1.9 宮城美里町木間塚*=1.9 大崎市古川三日町=1.9 栗原市一迫*=1.8 大崎市古川北町*=1.8 石巻市門脇*=1.8 石巻市前谷地*=1.8 気仙沼市笹が陣*=1.8 東松島市矢本*=1.8 栗原市栗駒=1.8 気仙沼市赤岩=1.7 大崎市松山*=1.7 大崎市田尻*=1.7 登米市豊里町*=1.7 気仙沼市唐桑町*=1.6 岩沼市桜*=1.6 丸森町鳥屋*=1.6 栗原市志波姫*=1.6 松島町高城=1.6 栗原市築館*=1.5 石巻市相野谷*=1.5</p> <p>1 宮城加美町中新田*=1.4 色麻町四籠*=1.4 栗原市高清水*=1.4 大崎市鹿島台*=1.4 角田市角田*=1.4 石巻市北上町*=1.4 利府町利府*=1.4 栗原市鶯沢*=1.3 宮城美里町北浦*=1.3 大崎市鳴子*=1.3 大河原町新南*=1.3 亙理町下小路*=1.3 山元町浅生原*=1.2 栗原市瀬峰*=1.2 栗原市花山*=1.2 名取市増田*=1.2 大衡村大衡*=1.1 大崎市岩出山*=1.1 蔵王町円田*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 宮城加美町小野田*=1.1 仙台青葉区作並*=1.1 仙台宮城野区苦竹*=1.1 登米市東和町*=1.0 東松島市小野*=1.0 登米市石越町*=1.0 南三陸町歌津*=1.0 大崎市三本木*=0.9 仙台若林区遠見塚*=0.8 仙台太白区山田*=0.8 石巻市泉町=0.8 宮城加美町宮崎*=0.8 大郷町粕川*=0.8 気仙沼市本吉町*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.7 村田町村田*=0.6 仙台青葉区大倉=0.6</p> <p>2 鹿角市花輪*=2.0 井川町北川尻*=1.8 三種町豊岡*=1.7 秋田市雄和妙法*=1.7 大館市中城*=1.7 大館市桜町*=1.6 大館市比内町扇田*=1.5 大館市早口*=1.5 北秋田市阿仁銀山*=1.5 横手市大雄*=1.5 大仙市高梨*=1.5</p> <p>1 能代市上町*=1.4 由利本荘市前郷*=1.4 小坂町小坂砂森*=1.4 北秋田市花園町=1.4 能代市二ツ井町上台*=1.3 潟上市昭和大久保*=1.3 秋田市河辺和田*=1.3 北秋田市新田目*=1.3 大仙市大曲花園町*=1.3 大仙市刈和野*=1.3 能代市追分町*=1.2 藤里町藤琴*=1.2 秋田市消防庁舎*=1.2 小坂町小坂鉾山*=1.2 羽後町西馬音内*=1.2 能代市緑町=1.1 由利本荘市西目町沼田*=1.1 湯沢市沖鶴=1.1 潟上市天王*=1.0 秋田市山王=1.0 北秋田市米内沢*=1.0 横手市雄物川町今宿=1.0 横手市平鹿町浅舞*=1.0 秋田美郷町大郷東根=1.0 大仙市太田町太田*=1.0 仙北市西木町上桧木内*=1.0 上小阿仁村小沢田*=0.9 横手市中央町*=0.9 横手市十文字町*=0.9 八郎瀧町大道*=0.9 湯沢市川連町*=0.9 潟上市飯田川下虻川*=0.9 秋田美郷町土崎*=0.9 三種町鹿渡*=0.9 大仙市北長野*=0.9 大仙市協和境野田*=0.9 秋田市雄和女米木=0.9 にかほ市平沢*=0.9 大館市比内町味噌内=0.9 東成瀬村田子内*=0.8 五城目町西磯ノ目=0.8 大瀧村中央*=0.8 北秋田市阿仁水無*=0.8 横手市増田町増田*=0.8 由利本荘市矢島町矢島町*=0.8 湯沢市佐竹町*=0.7 東成瀬村椿川*=0.7 三種町鶴川*=0.7 八峰町峰浜目名瀧*=0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.6 横手市山内土淵*=0.6 湯沢市寺沢*=0.6 由利本荘市岩城内道川*=0.6 由利本荘市東由利老方*=0.6 大仙市神宮寺*=0.6 由利本荘市岩谷町*=0.6 由利本荘市鳥海町伏見*=0.6 横手市大森町*=0.6 仙北市角館町東勝楽丁=0.6 にかほ市象潟町浜ノ田*=0.6 仙北市角館町小勝田*=0.6 にかほ市金浦*=0.5 由利本荘市尾崎*=0.5 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.5</p>				
		<p>岩手県</p> <p>宮城県</p> <p>秋田県</p> <p>山形県</p> <p>茨城県</p> <p>福島県</p> <p>埼玉県</p> <p>千葉県</p>				
30	14 21 54	<p>千葉県南部</p> <p>千葉県</p> <p>1 鴨川市横渚*=0.6 鴨川市八色=0.5</p>	35° 07.8' N	140° 09.3' E	15km	M: 2.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
31	14 22 03	千葉県南部 千葉県 1 鴨川市天津*0.5 君津市久留里市場*0.5	35° 07.2' N	140° 09.4' E	17km	M: 2.7
32	14 22 11	千葉県北東部 茨城県 2 稲敷市江戸崎甲*2.0 稲敷市須賀津*1.7 稲敷市柴崎*1.7 稲敷市結佐*1.6 鉾田市当間*1.6 土浦市常名=1.5 1 取手市寺田*1.4 つくば市小荃*1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 潮来市辻*1.3 土浦市下高津*1.2 美浦村受領*1.2 行方市麻生*1.2 鉾田市造谷*1.2 鉾田市汲上*1.2 小美玉市上玉里*1.2 茨城鹿嶋市宮中*1.2 笠間市下郷*1.1 小美玉市堅倉*1.1 ひたちなか市南神敷台*1.0 稲敷市役所*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 小美玉市小川*0.9 神栖市溝口*0.9 つくば市谷田部*0.8 牛久市中央*0.8 鉾田市鉾田*0.7 つくば市天王台*0.6 阿見町中央*0.6 行方市山田*0.6 龍ヶ崎市寺後*0.5 日立市助川小学校*0.5 千葉県 2 香取市佐原下川岸=2.3 成田市中台*2.0 成田市花崎町=1.9 千葉神崎町神崎本宿*1.8 香取市役所*1.8 千葉栄町安食台*1.8 香取市佐原諏訪台*1.7 千葉稲毛区園生町*1.6 成田市松子*1.5 1 香取市仁良*1.3 四街道市鹿渡*1.3 多古町多古=1.2 成田国際空港=1.2 東金市日吉台*1.1 成田市役所*1.1 印西市美瀬*1.1 千葉若葉区小倉台*1.0 芝山町小池*1.0 香取市岩部*0.9 千葉佐倉市海隣寺町*0.9 柏市旭町=0.9 八千代市大和田新田*0.9 千葉花見川区花島町*0.9 八街市八街*0.9 印西市笠神*0.9 成田市猿山*0.8 富里市七栄*0.8 我孫子市我孫子*0.7 旭市南堀之内*0.7 東金市東新宿=0.6 旭市二*0.6 千葉中央区千葉市役所*0.6 柏市大島田*0.5 千葉酒々井町中央台*0.5	35° 51.4' N	140° 31.7' E	34km	M: 3.6
33	15 00 36	千葉県南部 千葉県 1 鴨川市横渚*0.5 鴨川市天津*0.5	35° 07.3' N	140° 09.2' E	17km	M: 2.6
34	15 01 28	千葉県南部 千葉県 1 君津市久留里市場*0.6	35° 07.8' N	140° 09.0' E	16km	M: 2.6
35	15 10 59	千葉県南部 千葉県 1 鴨川市横渚*0.7 鴨川市八色=0.6	35° 07.5' N	140° 09.3' E	15km	M: 2.5
36	15 15 13	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 各務原市川島河田町*0.5	35° 24.8' N	136° 45.7' E	8km	M: 2.2
37	16 00 53	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.9	29° 54.9' N	129° 57.3' E	6km	M: 2.7
38	16 02 05	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*1.5	37° 02.7' N	139° 20.3' E	7km	M: 2.4
39	16 07 02	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8	29° 54.5' N	129° 56.2' E	9km	M: 1.7
40	17 06 49	新潟県上越地方 新潟県 1 糸魚川市大野*0.6	37° 02.0' N	138° 00.3' E	6km	M: 2.5
41	18 06 13	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市胆沢区*1.3 奥州市衣川区*0.9 秋田県 1 横手市山内土淵*0.8 東成瀬村田子内*0.8 東成瀬村椿川*0.7	39° 05.6' N	140° 55.7' E	6km	M: 3.5
42	18 10 49	房総半島南方沖 千葉県 1 館山市長須賀=0.8	34° 06.5' N	140° 10.6' E	25km	M: 4.1
43	19 05 03	岡山県南部 岡山県 1 真庭市下方*0.6	34° 56.7' N	133° 52.2' E	14km	M: 2.5
44	19 06 29	長野県南部 山梨県 1 山梨北杜市長坂町*0.8 長野県 1 長野高森町下市田*1.2 大鹿村大河原*0.8 伊那市高遠町荊口=0.6	35° 35.3' N	138° 10.2' E	10km	M: 3.3
45	19 11 21	北海道南西沖 北海道 1 八雲町熊石雲石町*0.5	41° 59.1' N	139° 50.7' E	12km	M: 2.7
46	19 21 47	岡山県南部 岡山県 2 笠岡市笠岡*2.0 里庄町里見*2.0 倉敷市沖*1.8 倉敷市白楽町*1.7 倉敷市新田=1.6 笠岡市殿川*1.5 浅口市天草公園=1.5 1 総社市清音軽部*1.4 浅口市鴨方町*1.4 倉敷市水島北幸町*1.3 浅口市金光町*1.3 井原市美星町*1.2 倉敷市真備町*1.2 高梁市川上町*1.2 真庭市下方*1.2 倉敷市船穂町*1.2 真庭市落合垂水*1.1 和気町矢田*1.1 井原市芳井町*1.1 倉敷市児島小川町*1.1 岡山北区足守=1.1 玉野市宇野*1.0 高梁市成羽町*0.9 総社市中央*0.9 高梁市松原通*0.9 総社市地頭片山*0.8 井原市井原町*0.8 倉敷市下津井*0.8 岡山南区灘崎町*0.8 矢掛町矢掛*0.8 浅口市寄島町*0.8 津山市中北下*0.7 真庭市下皆部*0.7 新見市唐松*0.7 鏡野町井坂*0.7 岡山北区新屋敷*0.7 高梁市備中町*0.6 高梁市原田南町*0.6	34° 36.4' N	133° 36.6' E	14km	M: 3.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		倉敷市玉島阿賀崎*0.6 高梁市有漢町*0.5 久米南町下弓削*0.5 吉備中央町豊野*0.5 赤磐市松木*0.5 岡山北区御津金川*0.5 岡山北区建部町*0.5				
		島根県 1 雲南市掛合町掛合*0.5				
		広島県 1 福山市東桜町*0.9 大崎上島町中野*0.9 神石高原町油木*0.8 大崎上島町木江*0.8 庄原市高野町*0.7				
		香川県 1 観音寺市坂本町=0.7 直島町役場*0.5				
47	19 22 50	岡山県南部 岡山県	34° 36.2' N	133° 36.6' E	14km	M: 3.0
		1 笠岡市笠岡*0.7 里庄町里見*0.7 倉敷市沖*0.6				
48	20 00 16	岡山県南部 岡山県	34° 36.3' N	133° 36.7' E	14km	M: 3.5
		2 笠岡市笠岡*1.5 里庄町里見*1.5				
		1 倉敷市沖*1.4 高梁市川上町*1.4 浅口市天草公園=1.4 井原市美星町*1.2 総社市清音軽部*1.2 倉敷市白楽町*1.1 倉敷市水島北幸町*1.1 倉敷市新田=1.1 浅口市金光町*1.1 岡山北区足守=1.1 笠岡市殿川*1.0 和気町矢田*1.0 倉敷市児島小川町*1.0 総社市中央*1.0 倉敷市下津井*1.0 総社市地頭片山*0.9 井原市芳井町*0.9 矢掛町矢掛*0.9 倉敷市船穂町*0.8 倉敷市真備町*0.7 高梁市成羽町*0.7 玉野市宇野*0.6 高梁市備中町*0.5 井原市井原町*0.5 浅口市鴨方町*0.5				
		広島県 1 神石高原町油木*0.7 大崎上島町中野*0.5				
49	20 12 54	苫小牧沖 北海道 青森県	41° 39.5' N	141° 19.8' E	90km	M: 3.3
		1 函館市泊町*0.6 1 東通村小田野沢*1.0 東通村砂子又*0.8				
50	21 04 26	秋田県内陸南部 秋田県	39° 24.6' N	140° 19.8' E	11km	M: 3.6
		2 大仙市南外*1.9 横手市大森町*1.6				
		1 秋田市雄和女米木=1.3 横手市大雄*1.3 大仙市神宮寺*1.3 大仙市刈和野*1.3 由利本荘市岩谷町*1.2 由利本荘市前郷*1.2 由利本荘市島海町伏見*1.1 由利本荘市矢島町矢島町*1.1 由利本荘市石脇=1.0 大仙市北長野*0.9 由利本荘市東由利老方*0.8 仙北市角館町小勝田*0.8 大仙市高梨*0.7 横手市雄物川町今宿=0.7 由利本荘市岩城内道川*0.6 東成瀬村田子内*0.5 横手市平鹿町浅舞*0.5				
51	21 12 42	茨城県沖 茨城県	36° 31.1' N	140° 41.5' E	55km	M: 3.8
		2 ひたちなか市東石川*2.1 日立市助川小学校*1.9 日立市役所*1.8 ひたちなか市南神敷台*1.7 水戸市中央*1.7 水戸市金町=1.6 常陸太田市高柿町*1.5 那珂市福田*1.5 鉾田市当間*1.5				
		1 水戸市千波町*1.4 常陸太田市町屋町=1.4 常陸大宮市北町*1.3 土浦市常名=1.3 那珂市瓜連*1.1 小美玉市小川*1.1 小美玉市堅倉*1.1 常陸太田市金井町*1.1 桜川市岩瀬*1.1 水戸市内原町*1.1 稲敷市江戸崎甲*1.0 東海村東海*1.0 鉾田市造谷*1.0 鉾田市波上*1.0 土浦市下高津*1.0 小美玉市上玉里*0.9 常陸太田市大申町*0.9 笠間市石井*0.9 常陸大宮市上小瀬*0.9 笠間市中央*0.9 城里町阿波山*0.9 茨城町小堤*0.9 大洗町磯浜町*0.9 常陸大宮市中富町=0.8 石岡市柿岡=0.8 桜川市羽田*0.8 日立市十王町友部*0.7 かすみがうら市上土田*0.7 つくば市谷部*0.7 桜川市真壁*0.7 茨城鹿嶋市宮中*0.6 美浦村受領*0.6 取手市寺田*0.5 筑西市門井*0.5 鉾田市鉾田=0.5				
		千葉県 1 成田市花崎町=1.3				
52	21 14 11	種子島近海 鹿児島県	30° 08.1' N	130° 17.7' E	66km	M: 4.2
		2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.6				
		1 鹿児島十島村口之島出張所*1.1 屋久島町宮之浦*1.0				
53	21 17 36	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 51.8' N	142° 01.8' E	46km	M: 3.3
		1 大船渡市猪川町=0.8 陸前高田市高田町*0.7 一関市室根町*0.5				
		1 南三陸町歌津*1.1 気仙沼市笹が陣*0.6				
54	21 20 39	宮古島近海 沖縄県	24° 58.7' N	125° 38.8' E	53km	M: 4.4
		1 宮古島市城辺福北=1.4 宮古島市平良池間=1.4 宮古島市城辺福西*1.3 宮古島市平良西仲宗根=1.2 宮古島市平良下里=0.9 宮古島市平良狩俣*0.7 宮古島市伊良部=0.5				
55	22 02 49	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 25.4' N	136° 55.3' E	16km	M: 3.0
		1 岐阜川辺町中川辺*1.3 八百津町八百津*1.2 岐阜山県市谷合*0.9 美濃加茂市太田町=0.8 可児市広見*0.5				
56	22 05 15	青森県西方沖 北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県	40° 37.1' N	139° 39.1' E	192km	M: 4.9
		1 釧路市音別町直別*0.7 別海町常盤=0.6 様似町栄町*0.5				
		1 東通村小田野沢*0.9 つがる市稲垣町*0.6 つがる市車力町*0.5 つがる市木造*0.5 つがる市柏*0.5				
		1 大船渡市大船渡町=1.3 陸前高田市高田町*1.2 山田町大沢*1.0 一関市室根町*0.8 釜石市中妻町*0.7				
		1 石巻市桃生町*1.2 気仙沼市唐桑町*1.0 気仙沼市笹が陣*0.7 栗原市若柳*0.7 気仙沼市赤岩=0.7 南三陸町歌津*0.6 石巻市相野谷*0.6 宮城美里町木間塚*0.5 石巻市門脇*0.5				
		1 三種町豊岡*1.1 大館市早口*0.5				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
57	22 05 31	千葉県北東部 茨城県	35° 52.6' N	140° 28.8' E	35km	M: 4.5
		3 小美玉市堅倉*2.5 2 かすみがうら市上土田*2.4 銚田市当間*2.4 稲敷市江戸崎甲*2.3 茨城鹿嶋市鉢形=2.2 神栖市溝口*2.2 土浦市常名=2.2 銚田市造谷*2.2 取手市寺田*2.1 土浦市下高津*2.1 稲敷市結佐*2.0 ひたちなか市南神敷台*1.9 稲敷市役所*1.9 つくば市小茎*1.9 小美玉市上玉里*1.9 茨城鹿嶋市宮中*1.9 美浦村受領*1.8 稲敷市柴崎*1.8 潮来市辻*1.8 銚田市銚田=1.7 つくば市谷田部*1.7 小美玉市小川*1.7 銚田市波上*1.7 つくば市天王台*1.7 桜川市岩瀬*1.7 笠間市下郷*1.6 日立市助川小学校*1.6 河内町源清田*1.6 行方市山田*1.6 稲敷市須賀津*1.6 取手市井野*1.5 土浦市藤沢*1.5 1 日立市役所*1.4 笠間市石井*1.4 石岡市柿岡=1.4 利根町布川=1.4 行方市麻生*1.4 桜川市羽田*1.4 常総市海大道諏訪町*1.4 つくばみらい市加藤*1.4 牛久市中央*1.3 阿見町中央*1.3 守谷市大柏*1.3 石岡市八郷*1.3 神栖市波崎*1.3 筑西市門井*1.2 日立市十王町友部*1.2 石岡市石岡*1.2 笠間市中央*1.2 龍ヶ崎市寺後*1.2 つくばみらい市福田*1.2 取手市藤代*1.1 茨城町小堤*1.0 坂東市岩井=0.9 筑西市舟生=0.9 水戸市金町=0.9 高萩市安良川*0.9 水戸市千波町*0.8 ひたちなか市東石川*0.7 常陸太田市町屋町=0.7 常陸大宮市北町*0.7 水戸市中央*0.7 筑西市海老ヶ島*0.6 常陸大宮市上小瀬*0.6 坂東市役所*0.6 常陸大宮市野口*0.6 常陸太田市高柿町*0.5 城里町阿波山*0.5 千葉県 3 成田市花崎町=2.7 成田市中台*2.5 2 芝山町小池*2.4 千葉若葉区小倉台*2.4 千葉栄町安食台*2.4 香取市役所*2.3 香取市仁良*2.3 千葉稲毛区園生町*2.3 成田国際空港=2.3 八街市八街*2.3 香取市佐原下川岸=2.3 千葉花見川区花島町*2.2 山武市埴谷*2.2 東金市東新宿=2.1 東金市日吉台*2.1 成田市役所*2.1 多古町多古=2.1 富里市七栄*2.1 山武市殿台*2.0 印西市笠神*2.0 旭市南堀之内*2.0 山武市蓮沼ハ*2.0 東金市東岩崎*1.9 旭市萩園*1.9 千葉神崎町神崎本宿*1.9 千葉中央区都町*1.9 千葉佐倉市海隣寺町*1.8 印西市大森*1.8 香取市羽根川*1.8 千葉美浜区真砂*1.8 香取市佐原諏訪台*1.7 旭市ニ*1.7 香取市岩部*1.7 成田市松子*1.7 横芝光町宮川*1.7 千葉酒々井町中央*1.7 旭市高生*1.6 千葉中央区千葉市役所*1.6 柏市旭町=1.6 市原市姉崎*1.6 我孫子市我孫子*1.6 四街道市鹿渡*1.6 九十九里町片貝*1.6 横芝光町横芝*1.6 白子町関*1.5 匝瑳市今泉*1.5 印西市美瀬*1.5 千葉美浜区稲毛海岸*1.5 八千代市大和田新田*1.5 千葉一宮町一宮=1.5 1 東庄町笹川*1.4 匝瑳市八日市場ハ*1.4 山武市松尾町松尾*1.4 柏市大島田*1.4 茂原市道表*1.3 大網白里町大網*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.3 成田市猿山*1.3 習志野市鷺沼*1.3 いすみ市岬町長者*1.3 睦沢町下之郷*1.2 銚子市若宮町*1.2 市原市国分寺台中央*1.2 いすみ市国府台*1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.1 白井市復*1.1 君津市久留里市場*1.1 大多喜町大多喜*1.1 千葉中央区中央港=1.1 柏市柏*1.1 長生村本郷*1.0 長柄町大津倉=1.0 野田市鶴奉*1.0 長柄町桜谷*0.9 長南町長南*0.9 袖ヶ浦市坂戸市場*0.8 銚子市川口町=0.8 勝浦市新宮*0.7 木更津市太田=0.6 勝浦市墨名=0.6 栃木県 2 真岡市石島*1.7 1 芳賀町祖母井*1.4 茂木町茂木*1.2 下野市石橋*0.9 市貝町市場*0.9 宇都宮市明保野町=0.8 真岡市田町*0.7 日光市足尾町松原*0.6 小山市神鳥谷*0.5 群馬県 1 沼田市西倉内町=0.7 沼田市利根町*0.7 前橋市富士見町*0.7 埼玉県 1 吉川市吉川*1.3 春日部市金崎*1.2 三郷市幸房*1.1 春日部市谷原新田*1.0 草加市高砂*1.0 八潮市中央*1.0 宮代町笠原*0.9 桶川市泉*0.7 川口市中青木分室*0.7 さいたま浦和区高砂=0.6 戸田市上戸田*0.6 久喜市下早見=0.5 越谷市越ヶ谷*0.5 白岡町千駄野*0.5 杉戸町清地*0.5 東京都 1 東京江戸川区中央=1.4 東京江戸川区鹿骨*1.4 東京千代田区大手町=1.1 東京文京区本郷*1.1 東京足立区神明南*1.1 東京葛飾区立石*1.0 東京江戸川区船堀*1.0 東京江東区森下*0.9 東京港区南青山*0.7 東京墨田区東向島*0.7 東京北区西ヶ原*0.7 町田市中町*0.7 東京江東区東陽*0.6 東京北区赤羽南*0.5 東京足立区伊興*0.5 東京文京区スポーツセンタ*0.5 武蔵野市吉祥寺東町*0.5				
58	22 06 22	奄美大島近海 鹿児島県	28° 06.5' N	129° 28.5' E	18km	M: 3.5
		1 瀬戸内町西古見=1.0 瀬戸内町加計呂麻島*0.9				
59	22 13 51	茨城県沖 茨城県	36° 33.1' N	140° 54.3' E	49km	M: 3.2
		1 日立市助川小学校*0.5 常陸大宮市北町*0.5				
60	23 21 16	和歌山県北部 和歌山県	33° 54.4' N	135° 09.3' E	8km	M: 2.9
		1 由良町里*1.3 日高川町土生*1.0				
61	23 22 13	熊本県熊本地方 熊本県	32° 47.3' N	130° 57.9' E	8km	M: 2.5
		1 南阿蘇村河陽*0.6 南阿蘇村吉田*0.5				
62	24 03 05	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 48.7' N	129° 50.4' E	10km	M: 2.2
		1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5				
63	24 04 47	宮古島近海 沖縄県	24° 50.1' N	125° 36.3' E	52km	M: 4.9
		2 宮古島市平良西仲宗根=2.3 宮古島市平良池間=2.2 宮古島市城辺福北=2.1 宮古島市城辺福西*2.0 宮古島市伊良部=1.7 宮古島市平良下里=1.5 1 宮古島市平良狩俣*1.3 多良間村塩川=0.9				
64	24 12 19	釧路沖 北海道	42° 39.7' N	145° 17.0' E	49km	M: 4.3
		2 根室市厚床*2.0 浜中町霧多布*1.5 根室市牧の内*1.5 厚岸町尾幌=1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
65	24 13 00	周防灘 山口県 大分県	33° 46.8' N	131° 52.1' E	80km	M: 3.4
		1 標茶町塘路*=1.3 標津町北2条*=1.3 厚岸町真栄町*=1.1 弟子屈町弟子屈*=1.0 根室市落石東*=1.0 根室市瑠瑠瑠*=1.0 中標津町養老牛=0.9 弟子屈町美里=0.9 釧路市幸町=0.6 別海町常盤=0.5 別海町本別海*=0.5 釧路市阿寒町中央*=0.5 鶴居村鶴居東*=0.5				
66	24 13 05	奈良県 京都府 大阪府 奈良県	34° 42.8' N	135° 46.4' E	15km	M: 3.0
		1 木津川市加茂町里*=0.7 笠置町笠置*=0.5 1 寝屋川市役所*=0.6 四條畷市中野*=0.5 1 奈良市半田開町=0.6 大和郡山市北郡山町*=0.6 三郷町勢野西*=0.6				
67	24 17 44	千葉県北東部 千葉県	35° 51.7' N	140° 29.1' E	34km	M: 2.8
		1 香取市佐原下川岸=1.0				
68	25 01 56	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 29.4' N	128° 39.1' E	39km	M: 3.1
		1 知名町瀬利覧=0.6				
69	26 00 22	三宅島近海 東京都	34° 05.6' N	139° 32.6' E	1km	M: 1.9
		1 三宅村神着=0.5				
70	26 01 16	宮城県沖 宮城県	38° 38.1' N	141° 49.0' E	53km	M: 4.0
		3 南三陸町歌津*=2.5 2 登米市東和町*=1.6 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 石巻市北上町*=1.3 石巻市桃生町*=1.2 気仙沼市赤岩=1.1 南三陸町志津川=1.0 気仙沼市笹が陣*=1.0 登米市豊里町*=1.0 登米市石越町*=0.9 涌谷町新町=0.9 登米市中田町=0.9 栗原市志波姫*=0.7 大崎市古川三日町=0.6 栗原市金成*=0.6 登米市津山町*=0.6 栗原市築館*=0.5 岩手県 2 一関市室根町*=2.1 陸前高田市高田町*=1.5 1 藤沢町藤沢*=1.3 一関市千厩町*=1.3 遠野市松崎町*=0.9 大船渡市猪川町=0.8 釜石市中妻町*=0.8 住田町世田米*=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 一関市大東町=0.6				
71	26 08 25	種子島近海 鹿児島県	30° 48.6' N	130° 20.7' E	122km	M: 4.4
		2 南大隅町佐多伊座敷*=1.8 大崎町仮宿*=1.5 1 錦江町田代支所*=1.4 鹿屋市礼元*=1.2 鹿屋市串良町岡崎*=1.1 鹿屋市輝北町上百引*=1.1 肝付町北方*=1.1 鹿屋市新栄町=0.8 錦江町田代麓=0.8 志布志市志布志町志布志=0.6 宮崎県 1 都城市菖蒲原=0.8 都城市姫城町*=0.8 宮崎市松橋*=0.6 日南市油津=0.5				
72	27 02 55	千葉県北西部 千葉県	35° 41.7' N	140° 05.8' E	68km	M: 4.5
		3 千葉美浜区真砂*=2.7 2 千葉中央区都町*=2.2 千葉緑区おゆみ野*=2.2 千葉花見川区花島町*=2.1 市原市姉崎*=2.1 千葉若葉区小倉台*=1.9 千葉美浜区稲毛海岸*=1.9 東金市日吉台*=1.8 千葉中央区中央港=1.8 千葉稲毛区園生町*=1.7 成田市花崎町=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.6 長柄町桜谷*=1.6 市川市八幡*=1.5 東金市東岩崎*=1.5 長柄町大津倉=1.5 印西市笠神*=1.5 千葉中央区千葉市役所*=1.5 1 東金市東新宿=1.4 旭市南堀之内*=1.4 香取市佐原下川岸=1.4 成田市中台*=1.4 柏市旭町=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.4 木更津市役所*=1.4 君津市久留里市場*=1.4 大多喜町大多喜*=1.4 富津市下飯野*=1.3 多古町多古=1.3 九十九里町片貝*=1.3 山武市埴谷*=1.3 船橋市湊町*=1.3 印西市大森*=1.3 白井市復*=1.3 鋸南町下佐久間*=1.2 大網白里町大網*=1.2 芝山町小池*=1.2 千葉一宮町一宮=1.2 白子町関*=1.2 長南町長南*=1.2 山武市殿台*=1.2 野田市鶴巻*=1.2 成田国際空港=1.2 市原市国分寺台中央*=1.2 浦安市猫実*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 八街市八街*=1.2 印西市美瀬*=1.2 千葉栄町安食台*=1.2 富里市七栄*=1.2 茂原市道表*=1.1 香取市役所*=1.1 香取市仁良*=1.1 木更津市太田=1.1 野田市東宝珠花*=1.1 成田市役所*=1.1 成田市松子*=1.1 長生村本郷*=1.1 流山市平和台*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 千葉神崎町神崎本宿*=1.0 香取市岩部*=1.0 いすみ市国府台*=1.0 南房総市白浜町白浜*=1.0 南房総市岩糸*=1.0 柏市大島田*=0.9 我孫子市我孫子*=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.9 袖ヶ浦市坂戸市場*=0.9 習志野市鷺沼*=0.9 千葉酒々井町中央*=0.8 勝浦市新官*=0.8 鴨川市横渚*=0.8 横芝光町横芝*=0.8 南房総市富浦町青木*=0.8 勝浦市墨名=0.7 鴨川市八色=0.7 君津市久保*=0.7 館山市長須賀=0.7 茨城県 2 つくば市小莖*=1.8 鉾田市当間*=1.8 つくば市谷田部*=1.7 取手市寺田*=1.6 筑西市門井*=1.6 土浦市常名=1.6 坂東市岩井=1.5 稲敷市役所*=1.5 石岡市柿岡=1.5 土浦市下高津*=1.5 常総市水海道諏訪町*=1.5 つくばみらい市福田*=1.5 つくばみらい市加藤*=1.5 1 取手市井野*=1.4 阿見町中央*=1.4 筑西市舟生=1.4 桜川市真壁*=1.4 河内町源清田*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.3 牛久市中央*=1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 常総市新石下*=1.3 石岡市八郷*=1.3 坂東市役所*=1.2 取手市藤代*=1.2 小美玉市上玉里*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 土浦市藤沢*=1.2 桜川市羽田*=1.2 笠間市中央*=1.2 小美玉市小川*=1.2 守谷市大柏*=1.1 筑西市海老ヶ島*=1.1 笠間市石井*=1.1 笠間市下郷*=1.1 日立市役所*=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 茨城町小堤*=1.0 稲敷市柴崎*=1.0 稲敷市結佐*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 茨城古河市下大野*=1.0 かすみがうら市上土土*=1.0 美浦村受領*=1.0 茨城古河市仁連*=1.0 石岡市石岡*=1.0 常陸大宮市山方*=0.9 龍ヶ崎寺後*=0.9 下妻市本城町*=0.9 つくば市天王台*=0.9 下妻市鬼怒*=0.9 利根町布川=0.8 鉾田市汲上*=0.8 坂東市山*=0.8 城里町阿波山*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 鉾田市造谷*=0.7 水戸市金町=0.6 結城市結城*=0.6 常陸大宮市北町*=0.6				

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>ひたちなか市南神敷台*0.6 水戸市千波町*0.5</p> <p>栃木県 2 市貝町市塙*2.0 真岡市石島*1.7 鹿沼市晃望台*1.5 1 壬生町通町*1.4 宇都宮市明保野町=1.3 芳賀町祖母井*1.3 下野市小金井*1.3 鹿沼市口栗野*1.2 下野市石橋*1.2 栃木市旭町=1.2 益子町益子=1.1 高根沢町石末*1.1 佐野市高砂町*1.1 足利市大正町*1.0 鹿沼市今宮町*1.0 真岡市田町*1.0 日光市中鉢石町*0.9 岩舟町静*0.9 下野市田中*0.9 日光市鬼怒川温泉大原*0.9 西方町本城*0.8 茂木町茂木*0.8 小山市神島谷*0.8 栃木市藤岡町藤岡*0.7 日光市今市本町*0.7 日光市日蔭*0.7 塩谷町玉生*0.7 日光市足尾町松原*0.6 日光市瀬川=0.6 日光市湯元*0.6 那須烏山市中央=0.5 日光市足尾町中才*0.5</p> <p>埼玉県 2 宮代町笠原*2.4 さいたま大宮区天沼町*2.0 春日部市谷原新田*2.0 杉戸町清地*1.7 久喜市青葉*1.7 さいたま中央区下落合*1.7 春日部市金崎*1.7 春日部市中央*1.6 草加市高砂*1.6 富士見市鶴馬*1.5 1 三郷市幸房*1.4 吉川市吉川*1.4 加須市大和根*1.3 鴻巣市吹上富士見*1.3 久喜市下早見=1.3 久喜市菖蒲*1.3 八潮市中央*1.3 入間市豊岡*1.2 白岡町千駄野*1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 行田市南河原*1.2 加須市騎西*1.2 久喜市栗橋*1.2 久喜市鷺宮*1.2 川口市中青木分室*1.2 狭山市入間川*1.2 熊谷市大里*1.1 志木市中宗岡*1.0 和光市広沢*1.0 桶川市泉*1.0 松伏町松伏*1.0 さいたま岩槻区本町*1.0 鴻巣市中央*1.0 蕨市中央*1.0 東松山市松葉町*0.9 羽生市東*0.9 蓮田市黒浜*0.9 吉見町下細谷*0.9 鳩ヶ谷市三ツ和*0.9 戸田市上戸田*0.8 さいたま浦和区常盤*0.8 越谷市越ヶ谷*0.8 毛呂山町岩井*0.8 川島町平沼*0.8 加須市下三俣*0.7 鶴ヶ島市三ツ木*0.7 熊谷市妻沼*0.7 埼玉三芳町藤久保*0.7 川越市旭町=0.7 熊谷市江南*0.7 埼玉美里町木部*0.6 本庄市児玉町=0.6 北本市本町*0.5</p> <p>東京都 2 調布市つつじヶ丘*1.8 東京目黒区中央町*1.7 東京葛飾区立石*1.7 東京千代田区大手町=1.7 国分寺市戸倉=1.6 東京江戸川区中央=1.6 東京江戸川区船堀*1.6 東京江戸川区鹿骨*1.6 町田市市中町*1.6 小平市小川町*1.5 東大和市中央*1.5 東京大田区本羽田*1.5 1 東京文京区スポーツセンタ*1.4 東京国際空港=1.4 東京世田谷区三軒茶屋*1.4 東京杉並区桃井*1.4 東京荒川区荒川*1.4 東京練馬区豊玉北*1.4 東京足立区伊興*1.4 東京足立区神明南*1.4 東京足立区千住中居町*1.4 町田市忠生*1.4 東京新宿区百人町*1.3 東京文京区大塚*1.3 東京墨田区東向島*1.3 東京江東区枝川*1.3 東京品川区北品川*1.3 東京北区西ヶ原*1.3 町田市役所*1.3 東村山市本町*1.3 東京中央区勝どき*1.2 東京新宿区上落合*1.2 東京文京区本郷*1.2 東京渋谷区宇田川町*1.2 日野市神明*1.1 西東京市中町*1.1 多摩市関戸*1.1 稲城市東長沼*1.1 東京台東区千束*1.1 東京江東区森下*1.1 東京大田区多摩川*1.1 東京中野区中野*1.1 東京北区赤羽南*1.1 東京練馬区東大泉*1.1 東京港区南青山*1.1 武蔵野市吉祥寺東町*1.1 三鷹市野崎*1.1 狛江市和泉本町*1.0 東京港区白金*1.0 東京杉並区高井戸*1.0 東京千代田区麴町*1.0 国分寺市本多*1.0 調布市小島町*0.9 東京江東区東陽*0.9 東京江東区亀戸*0.9 清瀬市中里*0.9 あきる野市伊奈*0.9 東京世田谷区世田谷*0.9 東京世田谷区中町*0.9 東京中野区中央*0.9 青梅市日向和田*0.8 東京足立区中央本町*0.8 東京墨田区吾妻橋*0.8 東京品川区広町*0.8 東京中央区日本橋兜町*0.8 東京港区芝公園*0.8 東京豊島区東池袋*0.7 東京台東区東上野*0.7 東京大田区蒲田*0.7 東京中野区江古田*0.7 東京板橋区板橋*0.6 八王子市大横町=0.6 東京杉並区阿佐谷=0.6 東京新宿区歌舞伎町*0.6 東京練馬区光が丘*0.5</p> <p>神奈川県 2 横浜青葉区市ヶ尾町*2.0 横浜神奈川区白幡上町*1.9 川崎川崎区宮前町*1.8 川崎幸区戸手本町*1.8 川崎中原区小杉町*1.8 大和市下鶴間*1.8 愛川町角田*1.8 清川村煤ヶ谷*1.8 横浜鶴見区馬場*1.7 横浜港北区日吉本町*1.7 横浜緑区十日市場町*1.7 川崎川崎区千鳥町*1.6 相模原緑区大島*1.5 1 横浜中区山下町*1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.4 横浜港南区丸山台東部*1.4 横浜緑区白山*1.4 横浜瀬谷区中屋敷*1.4 川崎川崎区中島*1.4 三浦市城山町*1.4 横浜西区浜松町*1.3 横浜中区山手町=1.3 横浜中区山吹町*1.3 横浜青葉区榎が丘*1.3 横浜都筑区池辺町*1.3 座間市緑ヶ丘*1.3 相模原中央区中央=1.3 相模原緑区中野*1.3 横浜磯子区磯子*1.2 海老名市大谷*1.2 箱根町湯本*1.2 相模原緑区久保沢*1.2 横浜西区みなとみらい*1.1 横浜磯子区洋光台*1.1 横浜金沢区白帆*1.1 横浜戸塚区平戸町*1.1 横浜旭区大池町*1.1 横浜瀬谷区三ツ境*1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 横浜鶴見区鶴見*1.0 横浜中区日本大通*1.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.0 横浜旭区上白根町*1.0 横浜栄区小菅ヶ谷*1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 川崎宮前区野川*1.0 横須賀市光の丘=1.0 南足柄市関本*1.0 綾瀬市深谷*0.9 中井町比奈窪*0.9 川崎多摩区登戸*0.8 神奈川大井町金子*0.8 川崎高津区下作延*0.7 横浜泉区和泉町*0.7 平塚市浅間町*0.6 秦野市曾屋=0.6 神奈川山北町山北*0.6 横須賀市坂本町*0.5 相模原緑区小淵*0.5 大磯町月京*0.5 小田原市久野=0.5 川崎麻生区万福寺*0.5</p> <p>山梨県 2 富士河口湖町長浜*1.5 1 笛吹市境川町藤袋*1.3 富士河口湖町船津=1.2 上野原市役所*0.9 鳴沢村役場*0.9 大月市御太刀*0.7 甲府市相生*0.6 甲斐市下今井*0.6 山梨北杜市明野町*0.5</p> <p>群馬県 1 邑楽町中野*1.4 群馬千代田町赤岩*1.3 大泉町日の出*1.2 太田市西本町*1.1 群馬明和町新里*1.0 前橋市粕川町*1.0 桐生市元宿町*1.0 前橋市堀越町*0.9 伊勢崎市西久保町*0.9 館林市城町*0.9 みどり市大間々町*0.9 太田市浜町*0.8 館林市美園町*0.8 沼田市利根町*0.8 沼田市西倉内町=0.7 片品村東小川=0.7 桐生市織姫町=0.7 桐生市黒保根町*0.7 吉岡町下野田*0.6 板倉町板倉=0.6 前橋市富士見町*0.6 みどり市笠懸町*0.5 沼田市下久屋町*0.5</p> <p>新潟県 1 南魚沼市六日町=0.5</p> <p>長野県 1 長野南牧村海ノ口*1.2 茅野市葛井公園*1.1 佐久市白田*0.9 佐久市中込*0.9 佐久穂町畑*0.7</p> <p>静岡県 1 富士宮市野中*1.4 東伊豆町奈良本*1.2 熱海市網代=0.7 熱海市泉*0.7 富士宮市弓沢町=0.7</p>				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
73	28 00 49	石垣島近海 沖縄県 1 竹富町船浮=0.9 竹富町上原*=0.8	24° 59.2' N	123° 37.8' E	18km	M: 5.3
74	28 01 13	国後島付近 北海道 3 別海町常盤=3.1 根室市牧の内*=3.0 標茶町塘路*=2.9 根室市落石東*=2.9 釧路市黒金町*=2.8 根室市瑠瑠瑠*=2.8 釧路町別保*=2.7 根室市厚床*=2.7 釧路市音別町直別*=2.6 白糠町西1条*=2.6 厚岸町尾幌=2.6 別海町西春別*=2.6 浦幌町桜町*=2.5 2 釧路市幸町=2.4 釧路市阿寒町中央*=2.4 別海町本別海*=2.4 浜中町霧多布*=2.3 鶴居村鶴居東*=2.3 十勝大樹町生花*=2.3 厚岸町真栄町*=2.2 中標津町丸山*=2.2 弟子屈町弟子屈*=2.2 標茶町川上*=2.0 中標津町養老牛=1.9 弟子屈町美里=1.9 十勝池田町西1条*=1.9 根室市弥栄=1.9 根室市豊里=1.9 函館市泊町*=1.8 函館市新浜町*=1.7 足寄町上螺湾=1.7 標津町北2条*=1.7 幕別町本町*=1.6 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.5 釧路市音別町尺別=1.5 1 幕別町忠類錦町*=1.4 清里町羽衣町*=1.3 豊頃町茂岩本町*=1.3 十勝大樹町東本通*=1.3 足寄町南1条*=1.3 十勝清水町南4条=1.3 本別町向陽町*=1.2 幕別町忠類明和=1.2 広尾町並木通=1.2 弟子屈町サウンチサブ*=1.2 浦河町潮見=1.1 函館市川汲町*=1.1 本別町北2丁目=1.1 標津町薫別*=1.0 浦河町築地*=1.0 更別村更別*=1.0 えりも町えりも岬*=1.0 新ひだか町静内山手町=1.0 新冠町北星町*=1.0 様似町栄町*=0.9 鹿追町東町*=0.9 新得町2条*=0.9 えりも町目黒*=0.9 安平町早来北進*=0.8 羅臼町緑町*=0.8 大空町東藻琴*=0.8 芽室町東2条*=0.8 新ひだか町静内御幸町*=0.7 音更町元町*=0.7 羅臼町春日=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.7 千歳市若草*=0.7 帯広市東4条=0.6 中札内村東2条*=0.6 帯広市東6条*=0.6 小清水町小清水*=0.6 浦河町野深=0.5 斜里町ウトロ香川*=0.5 2 東通村砂子又*=2.2 東通村小田野沢*=2.1 八戸市湊町=2.1 青森南部町平*=2.0 東北町上北南*=1.9 八戸市南郷区*=1.8 五戸町古館=1.7 八戸市内丸*=1.7 野辺地町田沢沢*=1.6 野辺地町野辺地*=1.6 平内町小湊=1.5 1 七戸町森ノ上*=1.4 青森南部町苦米地*=1.3 七戸町七戸*=1.1 青森南部町沖田面*=1.1 おいらせ町中下田*=1.1 外ヶ浜町蟹田*=1.0 六ヶ所村尾駮=1.0 十和田市奥瀬*=0.9 おいらせ町上明堂*=0.9 むつ市金曲=0.9 むつ市川内町*=0.8 中泊町中里*=0.7 十和田市西十二番町*=0.7 横浜町林ノ脇*=0.7 横浜町寺下*=0.7 青森市浪岡*=0.7 平内町東田沢*=0.7 十和田市西二番町*=0.6 青森市花園=0.5 むつ市脇野沢*=0.5 八戸市島守=0.5 2 盛岡市玉山区薮川*=2.0 軽米町軽米*=1.7 二戸市浄法寺町*=1.6 1 二戸市石切所*=1.4 八幡平市田頭*=1.3 大槌町新町*=1.2 八幡平市野駄*=1.2 九戸村伊保内*=1.2 矢巾町南矢幅*=1.2 滝沢村鶴飼*=1.1 一関市千厩町*=1.1 一関市市根町*=1.1 岩手町五日市*=1.0 紫波町日詰*=1.0 山田町大沢*=1.0 奥州市胆沢区*=1.0 陸前高田市高田町*=1.0 二戸市福岡=0.9 宮古市五月町*=0.9 宮古市門馬田代*=0.9 普代村銅屋*=0.9 花巻市東和町*=0.9 遠野市松崎町*=0.9 野田村野田*=0.9 平泉町平泉*=0.9 釜石市中妻町*=0.9 岩手洋野町種市=0.8 宮古市川井*=0.8 藤沢町藤沢*=0.8 奥州市江刺区*=0.8 盛岡市山王町=0.8 花巻市石鳥谷町*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 奥州市衣川区*=0.7 八幡平市大更=0.7 八幡平市叭田*=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 奥州市水沢区佐倉河*=0.6 花巻市大迫町=0.6 盛岡市馬場町*=0.5 1 石巻市桃生町*=1.1 気仙沼市赤岩=0.9 登米市迫町*=0.9 南三陸町志津川=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.8 登米市米山町*=0.8 石巻市前谷地*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.7 栗原市金成*=0.7 登米市中田町=0.7 石巻市門脇*=0.7 栗原市栗駒=0.6 仙台青葉区作並*=0.5	43° 30.0' N	145° 45.5' E	99km	M: 5.3
75	28 10 27	長野県北部 長野県 1 大町市役所=0.7	36° 30.2' N	137° 52.7' E	8km	M: 1.3
76	28 10 44	浦河沖 北海道 2 浦河町潮見=2.2 浦河町野深=2.0 浦河町築地*=2.0 新ひだか町三石旭町*=1.9 新ひだか町静内山手町=1.6 浦幌町桜町*=1.5 1 新ひだか町静内御幸町*=1.3 十勝大樹町生花*=1.2 幕別町忠類錦町*=1.1 様似町栄町*=1.0 えりも町えりも岬*=1.0 えりも町目黒*=0.8 本別町向陽町*=0.7 広尾町並木通=0.7 帯広市東6条*=0.6 豊頃町茂岩本町*=0.6 芽室町東2条*=0.5 更別村更別*=0.5 十勝大樹町東本通*=0.5 1 東通村小田野沢*=0.7 東通村砂子又*=0.5	42° 00.2' N	142° 35.2' E	61km	M: 4.1
77	28 12 53	天草灘 長崎県 熊本県 鹿児島県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.5 1 天草市牛深町=1.4 天草市河浦町*=1.3 上天草市大矢野町=0.5 1 薩摩川内市鹿島町*=1.0 薩摩川内市上飯町*=0.9 さつま町宮之城保健センタ*=0.6 長島町鷹巣*=0.5 阿久根市鶴見町*=0.5	32° 05.1' N	129° 55.6' E	11km	M: 3.7
78	28 21 31	沖繩本島近海 沖縄県 2 座間味村座間味*=1.6 久米島町謝名堂=1.5 1 久米島町比嘉*=1.4 久米島町山城=1.2 久米島町仲泊*=1.2 渡名喜村渡名喜*=1.2 宮古島市平良西仲宗根=0.7 豊見城市翁長*=0.6 那覇市港町*=0.6 宮古島市城辺福北=0.6 宮古島市平良池間=0.5	25° 43.6' N	126° 27.2' E	28km	M: 4.9
79	29 00 27	根室半島南東沖 北海道 1 根室市牧の内*=0.6	43° 19.1' N	146° 09.7' E	83km	M: 3.5
80	29 03 35	岩手県沿岸北部 岩手県 3 八幡平市田頭*=2.5 2 盛岡市玉山区洪民*=2.2 盛岡市玉山区薮川*=1.8 遠野市松崎町*=1.8 山田町大沢*=1.7	39° 46.6' N	141° 54.3' E	60km	M: 4.1

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
81	29 12 01	<p>釜石市中妻町*1.7 八幡平市野駄*1.7 大槌町新町*1.7 釜石市只越町=1.6 八幡平市大更=1.6 遠野市宮守町*1.6 花巻市東和町*1.5 普代村銅屋*1.5 一関市室根町*1.5</p> <p>1 大船渡市大船渡町=1.4 花巻市大迫総合支所*1.4 宮古市五月町*1.2 宮古市門馬田代*1.2 陸前高田市高田町*1.2 盛岡市馬場町*1.2 葛巻町葛巻元木=1.2 岩手町五日市*1.2 宮古市鉾ヶ崎=1.2 宮古市川井*1.1 滝沢村鶴飼*1.1 八幡平市吹田*1.1 軽米町軽米*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 一関市千蔵町*1.1 宮古市茂市*1.1 山田町八幡町=1.1 二戸市浄法寺町*1.0 紫波町日詰*1.0 花巻市大迫町=1.0 宮古市田老*1.0 盛岡市山王町=1.0 大船渡市猪川町=0.9 住田町世田米*0.9 田野畑村田野畑=0.8 藤沢町藤沢*0.8 奥州市江刺区*0.8 大船渡市盛町*0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 九戸村伊保内*0.8 久慈市川崎町=0.7 二戸市石切所*0.7 宮古市長沢=0.7 奥州市胆沢区*0.7 岩泉町岩泉*0.7 田野畑村役場*0.7 花巻市材木町*0.7 野田村野田*0.7 葛巻町消防分署*0.6 二戸市福岡=0.5 岩手洋野町種市=0.5 北上市柳原町=0.5 雫石町千刈田=0.5 岩手洋野町大野*0.5</p> <p>青森県 2 青森南部町平*1.5</p> <p>1 五戸町古館=1.2 青森南部町苦米地*1.1 八戸市湊町=1.0 八戸市内丸*1.0 十和田市奥瀬*1.0 おいらせ町中下田*0.9 田子町田子*0.8 七戸町森ノ上*0.7 野辺地町野辺地*0.6 八戸市島守=0.5 東通村小田野沢*0.5 十和田市西二番町*0.5</p> <p>宮城県 1 気仙沼市笹が陣*1.2 気仙沼市唐桑町*1.2 気仙沼市赤岩=0.9 石巻市桃生町*0.9 南三陸町歌津*0.8 栗原市栗駒=0.6 登米市中田町=0.5</p>	37° 17.9' N	140° 02.7' E	6km	M: 4.8
		<p>福島県中通り 福島県</p> <p>3 下郷町高降*3.0 郡山市湖南町*2.8 下郷町塩生*2.7 南会津町田島=2.6</p> <p>2 白河市新白河*2.3 鏡石町不時沼*2.3 福島昭和村下中津川*2.2 白河市東*2.2 棚倉町棚倉中居野=2.1 須賀川市岩瀬支所*2.1 会津美里町本郷庁舎*2.1 会津美里町新鶴庁舎*2.1 南会津町界*2.1 白河市表郷*2.1 会津若松市材木町=2.0 会津若松市東栄町*2.0 須賀川市長沼支所*2.0 湯川村箕川*1.9 泉崎村泉崎*1.9 西郷村熊倉*1.9 会津若松市北会津町*1.9 南会津町山口*1.8 会津美里町高田庁舎*1.8 喜多方市高郷町*1.8 白河市大信*1.8 白河市郭内=1.8 西会津町登世島*1.7 猪苗代町千代田*1.7 玉川村小高*1.7 郡山市朝日=1.7 大玉村玉井*1.7 中島村滑津*1.7 喜多方市塩川町*1.7 白河市八幡小路*1.7 柳津町柳津*1.6 天栄村下松本*1.6 須賀川市八幡山*1.6 南会津町滝原*1.5 会津坂下町市中三番甲*1.5 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.5 矢吹町一本木*1.5 郡山市開成*1.5</p> <p>1 浅川町浅川*1.4 二本松市針道*1.3 南会津町松戸原*1.3 矢祭町東館本*1.3 石川町下泉*1.3 古殿町松川*1.2 檜枝岐村上河原*1.2 磐梯町磐梯*1.2 柳津町大成=1.2 三島町宮下*1.2 福島金山町川口*1.2 川俣町五百田*1.2 只見町只見*1.1 西会津町野沢=1.1 二本松市油井*1.1 田村市大越町*1.1 須賀川市八幡町*1.1 大玉村曲藤=1.0 檜葉町北田*1.0 喜多方市山都町*1.0 猪苗代町城南=1.0 田村市滝根町*1.0 いわき市錦町*0.9 矢祭町東館下上野内*0.9 会津若松市河東町*0.9 南会津町古町*0.9 喜多方市松山町*0.9 喜多方市熱塩加納町*0.9 田村市船引町*0.9 平田村永田*0.9 田村市都路町*0.9 小宮市本宮*0.9 いわき市小名浜=0.9 いわき市三和町=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 田村市常葉町*0.8 小野町中通*0.8 三春町大町*0.8 小野町小野新町*0.7 北塩原村北山*0.7 塙町塙*0.7 浪江町幾世橋=0.7 大熊町下野上*0.6 福島市飯野町*0.6 川内村上川内早渡*0.6 二本松市金色*0.5 飯館村伊丹沢*0.5</p> <p>茨城県 2 日立市助川小学校*2.1 常陸大宮市山方*2.1 日立市十王町友部*1.9 日立市役所*1.8 笠間市石井*1.8 鉾田市当間*1.8 常陸大宮市野口*1.7 高萩市安良川*1.6 北茨城市磯原町*1.5 大子町池田*1.5 水戸市内原町*1.5 小美玉市小川*1.5 小美玉市堅倉*1.5 常陸太田市高柿町*1.5</p> <p>1 高萩市本町*1.4 ひたちなか市東石川*1.4 城里町石塚*1.4 城里町阿波山*1.4 小美玉市上玉里*1.4 茨城町小堤*1.3 土浦市常名=1.3 常陸太田市金井町*1.2 笠間市中央*1.2 常陸大宮市北町*1.2 土浦市下高津*1.2 つくば市谷田部*1.2 水戸市金町=1.2 水戸市中央*1.2 常陸太田市町田町*1.1 常陸太田市町屋町=1.0 那珂市瓜連*1.0 笠間市下郷*1.0 ひたちなか市南神敷台*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 水戸市千波町*1.0 常陸大宮市高部*0.9 常陸大宮市上小瀬*0.9 つくば市小茎*0.9 土浦市藤沢*0.8 石岡市柿岡=0.8 常陸大宮市中富町=0.8 美浦村受領*0.8 鉾田市汲上*0.8 稲敷市江戸崎甲*0.7 つくば市天王台*0.6 桜川市羽田*0.6 鉾田市鉾田=0.6</p> <p>栃木県 2 那須町寺子*2.3 栃木那珂川町馬頭*1.7 那須塩原市共郷社*1.5</p> <p>1 那須塩原市中塩原*1.4 茂木町茂木*1.3 宇都宮市明保野町=1.2 益子町益子=1.2 高根沢町石末*1.2 那須烏山市中央=1.2 那須塩原市塩原庁舎*1.1 市貝町市塙*1.1 芳賀町祖母井*1.1 栃木那珂川町小川*1.1 栃木市旭町=1.0 那須塩原市鍋掛*1.0 那須塩原市あたご町*0.9 岩舟町静*0.9 栃木さくら市喜連川*0.9 栃木さくら市氏家*0.8 大田原市黒羽田町=0.8 栃木市入舟町*0.7 那須烏山市役所*0.6</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜*0.9</p> <p>山形県 1 飯豊町上原*0.7</p> <p>群馬県 1 片品村東小川=0.6</p> <p>埼玉県 1 加須市大利根*0.5 川島町平沼*0.5</p> <p>千葉県 1 香取市佐原下川岸=0.5</p> <p>新潟県 1 阿賀町白崎*1.2 魚沼市穴沢*1.1 関川村下関*1.1 阿賀町鹿瀬中学校*1.1 阿賀町津川*1.0 魚沼市須原*0.9 阿賀町鹿瀬支所*0.9 上越市安塚区安塚*0.8 十日町市上山*0.8 南魚沼市塩沢小学校*0.8 新発田市乙次*0.8 阿賀野市保田*0.7 三条市萩堀*0.7 阿賀町豊川*0.7 出雲崎町米田=0.7 新潟中央区幸西=0.7 十日町市松代*0.6 魚沼市今泉*0.6 南魚沼市六日町=0.5</p>	37° 17.1' N	140° 01.5' E	8km	M: 5.7
82	29 16 59	<p>福島県中通り 福島県</p> <p>4 須賀川市岩瀬支所*4.0 下郷町高降*4.0 郡山市湖南町*3.9 下郷町塩生*3.6 泉崎村泉崎*3.5 須賀川市長沼支所*3.5 白河市新白河*3.5</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>3 鏡石町不時沼* = 3.4 湯川村笈川* = 3.4 西郷村熊倉* = 3.3 会津若松市東栄町* = 3.3 猪苗代町千代田* = 3.3 白河市東* = 3.3 会津美里町本郷庁舎* = 3.2 会津美里町新鶴庁舎* = 3.2 会津坂下町市中三番甲* = 3.2 南会津町田島* = 3.1 白河市郭内* = 3.1 棚倉町棚倉中居野* = 3.0 郡山市朝日* = 3.0 喜多方市高郷町* = 3.0 白河市八幡小路* = 3.0 白河市表郷* = 3.0 天栄村下松本* = 2.9 福島昭和村下中津川* = 2.9 会津美里町高田庁舎* = 2.9 喜多方市塩川町* = 2.9 須賀川市八幡山* = 2.9 郡山市開成* = 2.9 田村市大越町* = 2.9 磐梯町磐梯* = 2.8 須賀川市八幡町* = 2.8 会津若松市北会津町* = 2.8 中島村滑津* = 2.8 会津若松市材木町* = 2.8 猪苗代町城南* = 2.7 田村市滝根町* = 2.7 西会津町登世島* = 2.7 大玉村玉井* = 2.7 柳津町柳津* = 2.7 南会津町界* = 2.7 浅川町浅川* = 2.6 矢吹町一本木* = 2.6 白河市大信* = 2.6 会津若松市河東町* = 2.6 喜多方市御清水* = 2.6 古殿町松川* = 2.5 玉川村小高* = 2.5 二本松市針道* = 2.5</p> <p>2 双葉町新山* = 2.4 柳津町大成沢* = 2.4 喜多方市山都町* = 2.3 北塩原村北山* = 2.3 川内村上川内早渡* = 2.3 いわき市錦町* = 2.3 本宮市本宮* = 2.2 西会津町野沢* = 2.2 いわき市小名浜* = 2.2 榎葉町北田* = 2.2 川俣町五百田* = 2.2 棚倉町棚倉ヶ丘* = 2.2 喜多方市松山町* = 2.2 小野町中通* = 2.2 浪江町幾世橋* = 2.1 南会津町山口* = 2.1 南相馬市小高区* = 2.1 塙町塙* = 2.1 喜多方市熱塩加納町* = 2.1 田村市船引町* = 2.1 大熊町下野上* = 2.1 田村市都路町* = 2.1 福島広野町下北迫大谷地原* = 2.0 石川町下泉* = 2.0 三春町大町* = 2.0 檜枝岐村上河原* = 2.0 矢祭町東館本* = 2.0 いわき市三和町* = 2.0 大玉村曲藤* = 2.0 福島金山町川口* = 2.0 南相馬市鹿島区* = 2.0 相馬市中村* = 2.0 二本松市油井* = 1.9 矢祭町東館下上野内* = 1.9 三島町宮下* = 1.9 いわき市平梅本* = 1.8 小野町小野新町* = 1.8 只見町只見* = 1.8 福島市五老内町* = 1.8 田村市常葉町* = 1.8 富岡町本岡* = 1.8 川内村上川内小山平* = 1.8 平田村永田* = 1.8 南会津町滝原* = 1.8 福島市桜木町* = 1.7 葛尾村落合落合* = 1.7 南会津町古町* = 1.7 新地町谷地小屋* = 1.7 飯館村伊丹沢* = 1.7 大熊町野上* = 1.6 福島伊達市霊山町* = 1.6 南相馬市原町区高見町* = 1.6 いわき市平四ツ波* = 1.6 国見町藤田* = 1.5 南相馬市原町区本町* = 1.5 福島市松木町* = 1.5 川内村下川内* = 1.5 福島市飯野町* = 1.5 福島広野町下北迫苗代替* = 1.5 南会津町松戸原* = 1.5 南相馬市原町区三島町* = 1.5</p> <p>1 鮫川村赤坂中野* = 1.4 福島伊達市月館町* = 1.4 二本松市金色* = 1.3 桑折町東大隅* = 1.3 福島伊達市保原町* = 1.3 二本松市小浜* = 1.2 福島伊達市前川原* = 1.2 福島伊達市梁川町* = 1.2 檜枝岐村下ノ原* = 0.6</p> <p>3 日立市役所* = 2.8 笠間市石井* = 2.8 茨城町小堤* = 2.8 鉾田市当間* = 2.8 常陸太田市金井町* = 2.7 笠間市中央* = 2.7 常陸大宮市山方* = 2.7 小美玉市上玉里* = 2.7 常陸大宮市野口* = 2.6 石岡市石岡* = 2.6 小美玉市小川* = 2.5 北茨城市磯原町* = 2.5 日立市助川小学校* = 2.5 日立市十王町友部* = 2.5</p> <p>2 水戸市中央* = 2.4 常陸太田市高柿町* = 2.4 ひたちなか市東石川* = 2.4 那珂市瓜連* = 2.4 城里町石塚* = 2.4 城里町阿波山* = 2.4 高萩市安良川* = 2.3 大子町池田* = 2.3 常陸大宮市中富町* = 2.3 常陸大宮市北町* = 2.3 水戸市金町* = 2.3 小美玉市堅倉* = 2.3 土浦市下高津* = 2.3 水戸市千波町* = 2.2 稲敷市結佐* = 2.2 高萩市本町* = 2.2 ひたちなか市南神敷台* = 2.1 稲敷市役所* = 2.1 土浦市常名* = 2.1 つくば市谷田部* = 2.0 笠間市下郷* = 1.9 鉾田市造谷* = 1.9 東海村東海* = 1.9 常陸太田市町田町* = 1.9 美浦村受領* = 1.9 土浦市藤沢* = 1.8 つくば市小荻* = 1.8 潮来市辻* = 1.8 河内町源清田* = 1.8 かすみがうら市上土田* = 1.8 常陸太田市大中町* = 1.8 常総市新石下* = 1.8 常陸大宮市上小瀬* = 1.7 常陸太田市町屋町* = 1.7 阿見町中央* = 1.7 稲敷市江戸崎甲* = 1.7 鉾田市鉾田* = 1.7 鉾田市汲上* = 1.7 常陸大宮市高部* = 1.7 つくばみらい市福田* = 1.6 つくばみらい市加藤* = 1.6 稲敷市柴崎* = 1.6 稲敷市須賀津* = 1.6 神栖市溝口* = 1.6 行方市麻生* = 1.6 石岡市柿岡* = 1.6 常総市水海道諏訪町* = 1.6 取手市井野* = 1.5 桜川市真壁* = 1.5 石岡市八郷* = 1.5 取手市寺田* = 1.5 筑西市舟生* = 1.5</p> <p>1 牛久市中央* = 1.4 つくば市天王台* = 1.4 茨城鹿嶋市鉢形* = 1.4 筑西市門井* = 1.4 行方市山田* = 1.4 桜川市羽田* = 1.3 結城市結城* = 1.3 下妻市鬼怒* = 1.3 水戸市内原町* = 1.2 龍ヶ崎市寺後* = 1.2 茨城鹿嶋市富中* = 1.2 坂東市役所* = 1.2 桜川市岩瀬* = 1.2 大洗町磯浜町* = 1.1 城里町徳蔵* = 1.1 坂東市山* = 1.1 下妻市本城町* = 1.0 境町旭町* = 1.0 利根町布川* = 1.0 坂東市岩井* = 1.0 茨城古河市下大野* = 1.0 筑西市海老ヶ島* = 1.0</p>				
		<p>茨城県</p> <p>3 那須町寺子* = 3.3 大田原市湯津上* = 2.8 大田原市本町* = 2.5 那須塩原市中塩原* = 2.5 那須塩原市共墾社* = 2.5 高根沢町石末* = 2.5</p> <p>2 那須塩原市鍋掛* = 2.3 宇都宮市白沢町* = 2.3 栃木那珂川町馬頭* = 2.3 那須塩原市あたと町* = 2.2 那須塩原市塩原庁舎* = 2.2 市貝町市塙* = 2.2 宇都宮市明保野町* = 2.1 茂木町茂木* = 2.1 栃木那珂川町小川* = 2.1 芳賀町祖母井* = 2.0 那須烏山市中央* = 1.9 岩舟町静* = 1.8 栃木さくら市喜連川* = 1.8 那須塩原市藁沼* = 1.8 矢板市本町* = 1.7 栃木さくら市氏家* = 1.7 大田原市黒羽田町* = 1.6 益子町益子* = 1.6 那須烏山市大金* = 1.6</p> <p>1 真岡市石島* = 1.4 野木町丸林* = 1.4 栃木市旭町* = 1.3 栃木市藤岡町藤岡* = 1.3 小山市神島谷* = 1.3 那須烏山市役所* = 1.3 宇都宮市塙田* = 1.2 宇都宮市旭* = 1.2 壬生町通町* = 1.2 下野市田中* = 1.2 下野市小金井* = 1.2 真岡市田町* = 1.1 日光市今市本町* = 1.1 日光市日蔭* = 1.1 下野市石橋* = 1.1 栃木市大平町富田* = 1.1 鹿沼市晃望台* = 1.1 日光市湯元* = 1.0 日光市中鉢石町* = 1.0 栃木市入舟町* = 1.0 鹿沼市今宮町* = 1.0 小山市中央町* = 0.9 佐野市中町* = 0.9 日光市鬼怒川温泉大原* = 0.7 塩谷町玉生* = 0.6 西方町本城* = 0.6 鹿沼市口栗野* = 0.5 日光市足尾町松原* = 0.5 日光市足尾町中才* = 0.5</p> <p>3 阿賀町鹿瀬中学校* = 2.5</p> <p>2 関川村下関* = 2.3 阿賀町津川* = 2.2 阿賀町鹿瀬支所* = 2.1 阿賀町白崎* = 2.1 新潟空港* = 2.0 長岡市上岩井* = 1.9 長岡市与板町与板* = 1.9 新発田市乙次* = 1.9 新潟秋葉区新津東町* = 1.9 長岡市浦* = 1.8 加茂市幸町* = 1.8 阿賀野市姥ヶ橋* = 1.8 新潟北区葛塚* = 1.8 長岡市小島谷* = 1.7 十日町市上山* = 1.7 阿賀野市保田* = 1.7 阿賀町豊川* = 1.7 三条市新堀* = 1.6 見附市昭和町* = 1.6 田上町原ヶ崎新田* = 1.6 南魚沼市六日町* = 1.6 新発田市中央町* = 1.6 阿賀野市岡山町* = 1.6 刈羽村割町新田* = 1.5 弥彦村矢作* = 1.5 上越市安塚区安塚* = 1.5 新潟西区寺尾上* = 1.5</p> <p>1 上越市吉川区原之町* = 1.4 出雲崎町米田* = 1.4 魚沼市須原* = 1.4 魚沼市穴沢* = 1.4 村上市山口* = 1.4 新潟中央区幸西* = 1.4 新潟秋葉区程島* = 1.4 新潟南区白根* = 1.4 佐渡市相川三丁目* = 1.4 上越市頸城区百間町* = 1.3 上越市三和区井ノ口* = 1.3 長岡市小国町法坂* = 1.3</p>				
		<p>栃木県</p> <p>3 那須町寺子* = 3.3 大田原市湯津上* = 2.8 大田原市本町* = 2.5 那須塩原市中塩原* = 2.5 那須塩原市共墾社* = 2.5 高根沢町石末* = 2.5</p> <p>2 那須塩原市鍋掛* = 2.3 宇都宮市白沢町* = 2.3 栃木那珂川町馬頭* = 2.3 那須塩原市あたと町* = 2.2 那須塩原市塩原庁舎* = 2.2 市貝町市塙* = 2.2 宇都宮市明保野町* = 2.1 茂木町茂木* = 2.1 栃木那珂川町小川* = 2.1 芳賀町祖母井* = 2.0 那須烏山市中央* = 1.9 岩舟町静* = 1.8 栃木さくら市喜連川* = 1.8 那須塩原市藁沼* = 1.8 矢板市本町* = 1.7 栃木さくら市氏家* = 1.7 大田原市黒羽田町* = 1.6 益子町益子* = 1.6 那須烏山市大金* = 1.6</p> <p>1 真岡市石島* = 1.4 野木町丸林* = 1.4 栃木市旭町* = 1.3 栃木市藤岡町藤岡* = 1.3 小山市神島谷* = 1.3 那須烏山市役所* = 1.3 宇都宮市塙田* = 1.2 宇都宮市旭* = 1.2 壬生町通町* = 1.2 下野市田中* = 1.2 下野市小金井* = 1.2 真岡市田町* = 1.1 日光市今市本町* = 1.1 日光市日蔭* = 1.1 下野市石橋* = 1.1 栃木市大平町富田* = 1.1 鹿沼市晃望台* = 1.1 日光市湯元* = 1.0 日光市中鉢石町* = 1.0 栃木市入舟町* = 1.0 鹿沼市今宮町* = 1.0 小山市中央町* = 0.9 佐野市中町* = 0.9 日光市鬼怒川温泉大原* = 0.7 塩谷町玉生* = 0.6 西方町本城* = 0.6 鹿沼市口栗野* = 0.5 日光市足尾町松原* = 0.5 日光市足尾町中才* = 0.5</p> <p>3 阿賀町鹿瀬中学校* = 2.5</p> <p>2 関川村下関* = 2.3 阿賀町津川* = 2.2 阿賀町鹿瀬支所* = 2.1 阿賀町白崎* = 2.1 新潟空港* = 2.0 長岡市上岩井* = 1.9 長岡市与板町与板* = 1.9 新発田市乙次* = 1.9 新潟秋葉区新津東町* = 1.9 長岡市浦* = 1.8 加茂市幸町* = 1.8 阿賀野市姥ヶ橋* = 1.8 新潟北区葛塚* = 1.8 長岡市小島谷* = 1.7 十日町市上山* = 1.7 阿賀野市保田* = 1.7 阿賀町豊川* = 1.7 三条市新堀* = 1.6 見附市昭和町* = 1.6 田上町原ヶ崎新田* = 1.6 南魚沼市六日町* = 1.6 新発田市中央町* = 1.6 阿賀野市岡山町* = 1.6 刈羽村割町新田* = 1.5 弥彦村矢作* = 1.5 上越市安塚区安塚* = 1.5 新潟西区寺尾上* = 1.5</p> <p>1 上越市吉川区原之町* = 1.4 出雲崎町米田* = 1.4 魚沼市須原* = 1.4 魚沼市穴沢* = 1.4 村上市山口* = 1.4 新潟中央区幸西* = 1.4 新潟秋葉区程島* = 1.4 新潟南区白根* = 1.4 佐渡市相川三丁目* = 1.4 上越市頸城区百間町* = 1.3 上越市三和区井ノ口* = 1.3 長岡市小国町法坂* = 1.3</p>				
		<p>新潟県</p> <p>3 阿賀町鹿瀬中学校* = 2.5</p> <p>2 関川村下関* = 2.3 阿賀町津川* = 2.2 阿賀町鹿瀬支所* = 2.1 阿賀町白崎* = 2.1 新潟空港* = 2.0 長岡市上岩井* = 1.9 長岡市与板町与板* = 1.9 新発田市乙次* = 1.9 新潟秋葉区新津東町* = 1.9 長岡市浦* = 1.8 加茂市幸町* = 1.8 阿賀野市姥ヶ橋* = 1.8 新潟北区葛塚* = 1.8 長岡市小島谷* = 1.7 十日町市上山* = 1.7 阿賀野市保田* = 1.7 阿賀町豊川* = 1.7 三条市新堀* = 1.6 見附市昭和町* = 1.6 田上町原ヶ崎新田* = 1.6 南魚沼市六日町* = 1.6 新発田市中央町* = 1.6 阿賀野市岡山町* = 1.6 刈羽村割町新田* = 1.5 弥彦村矢作* = 1.5 上越市安塚区安塚* = 1.5 新潟西区寺尾上* = 1.5</p> <p>1 上越市吉川区原之町* = 1.4 出雲崎町米田* = 1.4 魚沼市須原* = 1.4 魚沼市穴沢* = 1.4 村上市山口* = 1.4 新潟中央区幸西* = 1.4 新潟秋葉区程島* = 1.4 新潟南区白根* = 1.4 佐渡市相川三丁目* = 1.4 上越市頸城区百間町* = 1.3 上越市三和区井ノ口* = 1.3 長岡市小国町法坂* = 1.3</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>長岡市寺泊敦ヶ曾根*=1.3 三条市萩堀*=1.3 新発田市本町*=1.3 新発田市住田*=1.3 新発田市稲荷岡*=1.3 燕市吉田日之出町*=1.3 聖籠町諏訪山*=1.3 新潟中央区新潟市役所*=1.3 三条市西裏館*=1.2 魚沼市今泉*=1.2 五泉市太田*=1.2 阿賀野市山崎*=1.2 新潟西蒲区役所=1.2 新潟西蒲区巻甲*=1.2 佐渡市河原田本町*=1.2 南魚沼市塩沢庁舎*=1.1 燕市白山町*=1.1 胎内市大川町*=1.1 新潟東区古川町*=1.1 十日町市松代*=1.0 出雲崎町川西*=1.0 魚沼市堀之内*=1.0 村上市片町*=1.0 村上市寒川*=1.0 胎内市新和町=1.0 新潟江南区泉町*=1.0 上越市大手町=0.9 五泉市愛宕甲*=0.9 阿賀野市畑江=0.9 柏崎市中央町*=0.9 南魚沼市塩沢小学校*=0.9 佐渡市両津湊*=0.9 佐渡市新徳瓜生屋*=0.9 佐渡市畑野*=0.9 上越市中ノ俣=0.8 村上市三之町*=0.8 小千谷市城内=0.8 小千谷市旭町*=0.8 十日町市千歳町*=0.8 村上市塩町=0.7 十日町市高山*=0.7 佐渡市岩谷口*=0.7 五泉市村松乙=0.7 長岡市幸町=0.7 長岡市寺泊一里塚*=0.6 佐渡市松ヶ崎*=0.6 津南町下船渡*=0.6 魚沼市米沢=0.6 上越市清里区荒牧*=0.6</p> <p>宮城県 2 岩沼市桜*=2.2 角田市角田*=1.6 丸森町鳥屋*=1.6 山元町浅生原*=1.6 塩竈市旭町*=1.6 1 石巻市桃生町*=1.3 名取市増田*=1.3 蔵王町円田*=1.2 大河原町新南*=1.2 亶理町下小路*=1.2 石巻市門脇*=1.2 登米市迫町*=1.2 東松島市矢本*=1.2 宮城美里町木間塚*=1.2 仙台空港=1.2 登米市米山町*=1.2 大崎市松山*=1.1 大崎市田尻*=1.1 栗原市金成*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 松島町高城=1.1 石巻市前谷地*=1.0 登米市中田町=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 丸森町上滝=1.0 大崎市古川三日町=1.0 登米市南方町*=1.0 柴田町船岡=0.9 仙台若林区遠見塚*=0.9 登米市登米町*=0.9 利府町利府*=0.9 大崎市古川北町*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.8 白石市亶理町*=0.8 南三陸町志津川=0.8 大衡村大衡*=0.7 色麻町四籠*=0.7 東松島市小野*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.6 仙台区将監*=0.6 仙台青葉区作並*=0.6 石巻市泉町=0.5 仙台青葉区雨宮*=0.5</p> <p>山形県 2 飯豊町上原*=1.9 酒田市亀ヶ崎=1.7 中山町長崎*=1.6 米沢市林泉寺*=1.6 山形川西町上小松*=1.5 1 鶴岡市道田町*=1.2 酒田市本町*=1.2 西川町大井沢*=1.2 山形小国町岩井沢=1.2 飯豊町椿*=1.2 鶴岡市上山添*=1.0 遊佐町遊佐=1.0 米沢市駅前=0.9 河北町谷地=0.8 酒田市宮野浦*=0.8 大蔵村肘折*=0.7 白鷹町黒鴨=0.6</p> <p>埼玉県 2 加須市大利根*=1.6 1 加須市北川辺*=1.4 川島町平沼*=1.4 宮代町笠原*=1.4 鴻巣市中央*=1.2 久喜市栗橋*=1.2 久喜市鷲宮*=1.2 加須市下三俣*=1.2 加須市騎西*=1.2 草加市高砂*=1.1 桶川市泉*=1.1 富士見市鶴馬*=1.1 さいたま大宮区天沼町*=1.1 鴻巣市吹上富士見*=1.1 久喜市下早見=1.1 久喜市青葉*=1.1 八潮市中央*=1.0 吉川市吉川*=1.0 白岡町千駄野*=1.0 羽生市東*=1.0 吉見町下細谷*=1.0 狭山市入間川*=1.0 久喜市菖蒲*=0.9 杉戸町清地*=0.9 松伏町松伏*=0.9 川越市新宿町*=0.9 上尾市本町*=0.9 北本市本町*=0.9 志木市中宗岡*=0.8 行田市本丸*=0.8 三郷市幸房*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.7 行田市南河原*=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 鶴ヶ島市三ツ木*=0.7 毛呂山町岩井*=0.6 東松山市松葉町*=0.6 川越市旭町=0.6 熊谷市妻沼*=0.6 坂戸市千代田*=0.5 入間市豊岡*=0.5 埼玉三芳町藤久保*=0.5 熊谷市江南*=0.5</p> <p>千葉県 2 香取市佐原下川岸=1.8 香取市役所*=1.7 印西市笠神*=1.7 成田市花崎町=1.6 千葉神崎町神崎本宿*=1.5 1 多古町多古=1.4 香取市羽根川*=1.4 成田国際空港=1.4 印西市大森*=1.4 千葉栄町安食台*=1.4 千葉中央区都町*=1.3 成田市松子*=1.3 香取市佐原諏訪台*=1.3 東金市日吉台*=1.2 横芝光町宮川*=1.2 野田市東宝珠花*=1.2 成田市中台*=1.2 成田市役所*=1.2 柏市旭町=1.2 横芝光町横芝*=1.1 千葉佐倉市海隣寺町*=1.1 富里市七栄*=1.1 東金市東新宿=1.0 芝山町小池*=1.0 千葉花見川区花島町*=1.0 印西市美瀬*=1.0 千葉中央区中央港=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.9 香取市仁良*=0.9 長生村本郷*=0.8 市原市姉崎*=0.7 千葉一宮町一宮=0.6 銚子市川口町=0.5</p> <p>岩手県 1 盛岡市玉山区薮川*=0.9</p> <p>群馬県 1 群馬明和町新里*=1.2 片品村東小川=1.1 邑楽町中野*=1.1 館林市城町*=1.0 板倉町板倉=1.0 沼田市西倉内町=0.8 片品村鎌田*=0.8 館林市美園町*=0.8 群馬千代田町赤岩*=0.7</p> <p>東京都 1 東京杉並区高井戸*=0.9 東京足立区神明南*=0.9 東京江東区森下*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.8 東京足立区伊興*=0.7 町田市中町*=0.7 東京千代田区大手町=0.6 東京足立区千住中居町*=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.5</p> <p>神奈川県 1 海老名市大谷*=0.7 横浜中区山手町=0.6</p> <p>石川県 1 珠洲市正院町*=1.0 輪島市鳳至町=0.9 能登町宇出津=0.9</p> <p>長野県 1 長野市戸隠*=0.6</p>				
83	29 17 02	福島県中通り 福島県	37° 17.6' N	140° 01.6' E	7km	M: 3.2
		1 下郷町高崎*=0.9 郡山市湖南町*=0.8 下郷町塩生*=0.6				
84	29 17 06	福島県中通り 福島県	37° 14.8' N	140° 00.6' E	6km	M: 3.7
		2 下郷町高崎*=2.1 下郷町塩生*=1.8 南会津町田島=1.6 鏡石町不時沼*=1.5 1 会津美里町本郷庁舎*=1.4 郡山市湖南町*=1.3 須賀川市長沼支所*=1.2 白河市新白河*=1.0 玉川村小高*=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.9 須賀川市八幡山*=0.8 西郷村熊倉*=0.8 会津美里町新鶴庁舎*=0.8 白河市郭内=0.7 会津若松市材木町=0.6 会津若松市北会津町*=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 天栄村下松本*=0.6 郡山市朝日=0.5				
		茨城県				
		1 日立市助川小学校*=0.5 常陸大宮市山方*=0.5				
85	29 17 10	福島県中通り	37° 17.7' N	140° 01.1' E	7km	M: 3.3
(注)	29 17 09	福島県中通り 福島県	37° 16.2' N	140° 01.3' E	7km	M: 3.1
		2 下郷町高崎*=1.5 1 郡山市湖南町*=1.1 下郷町塩生*=0.9 南会津町田島=0.7 会津美里町本郷庁舎*=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
86 (注)	29 17 10	福島県中通り	37° 15.3' N	140° 01.2' E	6km	M: 2.9
	29 17 11	福島県中通り 福島県	37° 16.5' N	139° 59.8' E	10km	M: 2.8
		1 郡山市湖南町*=1.0 下郷町塩生*=0.9				
87	29 17 12	福島県中通り	37° 14.9' N	140° 00.3' E	7km	M: 3.2
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=1.1 鏡石町不時沼*=1.0 須賀川市八幡山*=0.5				
88	29 17 16	福島県中通り	37° 15.7' N	140° 01.9' E	7km	M: 3.2
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.9 下郷町塩生*=0.5 南会津町田島=0.5				
89	29 17 23	福島県中通り	37° 15.2' N	140° 00.9' E	5km	M: 2.6
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.5				
90	29 17 25	福島県中通り	37° 17.3' N	140° 00.3' E	8km	M: 3.1
		福島県				
		2 下郷町高蔭*=2.2 1 下郷町塩生*=1.0				
91	29 17 34	福島県中通り	37° 17.2' N	140° 00.1' E	8km	M: 2.1
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.8				
92	29 17 37	福島県中通り	37° 17.7' N	140° 03.0' E	7km	M: 2.8
		福島県				
		1 郡山市湖南町*=0.6				
93	29 17 47	福島県中通り	37° 16.8' N	140° 00.2' E	7km	M: 2.3
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.7				
94	29 17 49	福島県中通り	37° 16.6' N	140° 00.2' E	8km	M: 2.3
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.6				
95	29 17 51	福島県中通り	37° 16.1' N	140° 01.3' E	5km	M: 3.6
		福島県				
		2 下郷町高蔭*=1.8 鏡石町不時沼*=1.5 郡山市湖南町*=1.5 1 下郷町塩生*=1.3 泉崎村泉崎*=1.2 白河市新白河*=0.8 郡山市朝日=0.7 会津美里町本郷庁舎*=0.7 南会津町田島=0.7 須賀川市八幡山*=0.6 小野町中通*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5				
96	29 18 22	福島県中通り	37° 15.6' N	140° 01.7' E	5km	M: 3.3
		福島県				
		1 郡山市湖南町*=1.1 下郷町高蔭*=1.0 下郷町塩生*=0.6 会津美里町本郷庁舎*=0.6				
97	29 18 22	福島県中通り	37° 15.8' N	140° 01.8' E	7km	M: 3.2
		福島県				
		1 白河市新白河*=0.7 下郷町高蔭*=0.7				
98	29 18 44	福島県中通り	37° 18.3' N	140° 02.4' E	6km	M: 3.0
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=1.3 下郷町塩生*=0.8 会津美里町本郷庁舎*=0.8				
99	29 19 04	福島県中通り	37° 17.1' N	140° 01.0' E	5km	M: 3.2
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=1.3 下郷町塩生*=1.2 郡山市湖南町*=0.8 会津美里町本郷庁舎*=0.6				
100	29 19 12	福島県中通り	37° 15.4' N	140° 00.7' E	5km	M: 2.3
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.7				
101	29 19 16	福島県中通り	37° 16.9' N	140° 00.2' E	7km	M: 2.8
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.8				
102	29 19 17	福島県中通り	37° 17.0' N	140° 00.3' E	7km	M: 2.7
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.9 下郷町塩生*=0.8				
103	29 19 30	福島県中通り	37° 17.1' N	140° 00.2' E	6km	M: 2.8
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=1.2				
104	29 19 40	福島県中通り	37° 15.4' N	140° 01.3' E	6km	M: 2.6
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.5				
105	29 20 27	福島県中通り	37° 17.1' N	140° 00.4' E	5km	M: 2.7
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=1.0				
106	29 22 48	福島県中通り	37° 16.7' N	140° 00.2' E	8km	M: 2.2
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.5				
107	29 23 46	福島県中通り	37° 15.2' N	140° 02.8' E	7km	M: 2.7
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.6				
108	30 00 43	福島県中通り	37° 15.1' N	140° 00.7' E	5km	M: 3.0
		福島県				
		1 下郷町高蔭*=0.7				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
109	30 01 23	福島県中通り 福島県	37° 16.8' N	140° 00.3' E	7km	M: 4.6
		3 須賀川市岩瀬支所*=3.3 泉崎村泉崎*=3.3 鏡石町不時沼*=3.2 白河市東*=3.0 郡山市湖南町*=2.8 下郷町高降*=2.8 須賀川市八幡山*=2.7 須賀川市長沼支所*=2.7 白河市大信*=2.7 郡山市朝日*=2.5 中島村滑津*=2.5 玉川村小高*=2.5 田村市大越町*=2.5 天栄村下松本*=2.5 下郷町塩生*=2.5 2 郡山市開成*=2.4 白河市表郷*=2.4 棚倉町棚倉中居野=2.4 白河市新白河*=2.3 矢吹町一本木*=2.2 白河市郭内=2.2 浅川町浅川*=2.2 田村市滝根町*=2.2 石川町下泉*=2.0 いわき市三和町=1.9 南会津町田島=1.9 須賀川市八幡町*=1.8 西郷村熊倉*=1.8 川内村上川内早渡*=1.8 古殿町松川*=1.8 双葉町新山*=1.7 大熊町下野上*=1.7 会津美里町本郷庁舎*=1.6 大玉村玉井*=1.6 白河市八幡小路*=1.6 猪苗代町千代田*=1.6 楢葉町北田*=1.5 川内村上川内小山平*=1.5 1 平田村永田*=1.4 小野町中通*=1.4 いわき市錦町*=1.4 いわき市平梅本*=1.4 浪江町幾世橋=1.4 会津美里町新鶴庁舎*=1.4 南会津町界*=1.4 猪苗代町城南=1.3 いわき市小名浜=1.3 二本松市針道*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.3 田村市都路町*=1.3 南相馬市鹿島区*=1.3 大玉村曲藤=1.2 三春町大町*=1.2 棚倉町棚倉ヶ丘*=1.2 相馬市中村*=1.2 小野町小野新町*=1.2 富岡町本岡*=1.2 大熊町野上*=1.2 矢祭町東館本*=1.2 本宮市本宮*=1.2 喜多方市塩川町*=1.2 会津若松市東栄町*=1.1 会津若松市北会津町*=1.1 田村市常葉町*=1.1 磐梯町磐梯*=1.1 川俣町五百田*=1.1 湯川村笈川*=1.1 会津美里町高田庁舎*=1.1 田村市船引町=1.1 会津若松市材木町=1.1 福島昭和村下中津川*=1.0 いわき市平四波*=1.0 南相馬市原町区高見町*=1.0 川内村下川内=0.9 福島広野町下北迫苗代替*=0.9 喜多方市松山町*=0.9 二本松市油井*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 喜多方市高郷町*=0.8 西会津町登世島*=0.8 瑞町瑞*=0.8 矢祭町東館下上野内*=0.8 葛尾村落合落合*=0.8 鮫川村赤坂中野*=0.7 檜枝岐村上河原*=0.7 南会津町滝原*=0.5 茨城県 2 日立市助川小学校*=1.7 日立市役所*=1.7 1 北茨城市磯原町*=1.4 常陸大宮市山方*=1.4 鉾田市当間*=1.4 日立市十王町友部*=1.3 常陸太田市高柿町*=1.3 高萩市安良川*=1.3 ひたちなか市東石川*=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 常陸太田市町屋町=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 大子町池田*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 小美玉市上玉里*=1.1 常陸大宮市北町*=0.9 高萩市本町*=0.9 那珂市福田*=0.9 水戸市中央*=0.9 笠間市石井*=0.9 土浦市常名=0.9 笠間市中央*=0.9 城里町阿波山*=0.8 小美玉市小川*=0.8 水戸市金町=0.8 土浦市下高津*=0.8 つくば市谷田部*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.7 水戸市千波町*=0.7 笠間市下郷*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 常陸太田市町田町*=0.6 石岡市柿岡=0.5 常陸大宮市中富町=0.5 栃木県 2 那須町寺子*=1.5 1 那須塩原市共懇社*=1.4 那須塩原市中塩原*=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.8 那須塩原市塩原庁舎*=0.7 那須塩原市鍋掛*=0.6 芳賀町祖母井*=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=1.3 山元町浅生原*=0.8 角田市角田*=0.6 山形県 1 飯豊町上原*=0.7				
110	30 02 18	福島県中通り 福島県	37° 15.6' N	140° 01.0' E	4km	M: 2.8
		1 下郷町高降*=0.5				
111	30 03 39	福島県中通り 福島県	37° 17.4' N	140° 02.0' E	6km	M: 2.9
		1 下郷町高降*=0.9 下郷町塩生*=0.6				
112	30 06 53	福島県中通り 福島県	37° 17.3' N	140° 01.9' E	6km	M: 3.3
		1 郡山市湖南町*=1.1 下郷町塩生*=1.0 下郷町高降*=0.9				
113	30 07 43	福島県中通り 福島県	37° 16.8' N	140° 00.8' E	8km	M: 2.5
		1 下郷町高降*=0.8				
114	30 09 24	硫黄島近海 東京都	24° 54.6' N	141° 17.6' E	201km	M: 5.3
		1 小笠原村父島三日月山=0.6 小笠原村母島=0.5				
115	30 10 18	福島県中通り	37° 15.6' N	140° 01.4' E	6km	M: 3.1
(注)	30 10 18	福島県中通り 福島県	37° 15.4' N	140° 01.7' E	7km	M: 2.5
		1 下郷町高降*=0.7 下郷町塩生*=0.7 白河市新白河*=0.5				
116	30 12 34	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 53.6' N	129° 56.8' E	11km	M: 1.9
		1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8				
117	30 13 35	和歌山県北部 和歌山県	34° 11.1' N	135° 21.3' E	6km	M: 2.6
		2 紀の川市貴志川町神戸*=1.6 1 紀の川市桃山町元*=0.7 紀の川市粉河=0.5				
118	30 14 08	広島県南東部 広島県 岡山県	34° 44.1' N	133° 21.1' E	21km	M: 3.1
		2 神石高原町油木*=1.7 1 新見市唐松*=0.5				
119	30 14 23	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 34.8' N	141° 55.0' E	66km	M: 3.3
		1 函館市泊町*=0.8 1 東通村小田野沢*=0.8 東通村砂子又*=0.7				
120	30 19 44	宮古島近海 沖縄県	24° 55.5' N	125° 30.9' E	52km	M: 3.9
		1 宮古島市城辺福北=0.7 宮古島市城辺福西*=0.5				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
121 (注)	30 20 05 30 20 05	福島県中通り	37° 17.0' N	140° 00.1' E	8km	M: 3.6
		福島県中通り	37° 17.1' N	140° 00.1' E	8km	M: 2.7
122	30 20 06	福島県中通り 福島県	37° 17.1' N	140° 00.3' E	9km	M: 2.3
123	30 21 47	福島県沖	37° 05.0' N	141° 07.3' E	51km	M: 4.8
		福島県				
		茨城県				
		宮城県				
		千葉県				
		岩手県 栃木県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯 度	経 度	深 さ	規 模
		群馬県 埼玉県 東京都	1 邑楽町中野*=0.6 1 宮代町笠原*=0.9 1 東松山市松葉町*=0.6	桐生市黒保根町*=0.5 久喜市下早見=0.7 嵐山町杉山*=0.5		春日部市金崎*=0.7 白岡町千駄野*=0.6 加須市大利根*=0.6 東京千代田区大手町=0.5

● 付表 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 21 年（2009 年）10 月～平成 22 年（2010 年）9 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成22年（2010年）											
9月	80	30	10	3						123	福島県中通りの地震活動 (震度4：1回、震度3：4回、 震度2：4回、震度1：27回)
8月	65	24	8	1						98	
7月	72	27	7	3	1					110	23日 千葉県北東部（震度5弱）
6月	59	19	11	1	1					91	13日 福島県沖（震度5弱）
5月	65	23	4	2						94	
4月	71	23	5	2						101	
3月	69	24	8	2	1					104	14日 福島県沖（震度5弱）
2月	74	19	7	2	1					103	27日 沖縄本島近海（震度5弱）
1月	72	27	5	6						110	
平成22年計	627	216	65	22	4					934	
平成21年（2009年）											
12月	260	84	28	7	2					381	伊豆半島東方沖の地震活動 (震度5弱：2回、震度4：4回、 震度3：17回、震度2：60回、 震度1：175回)
11月	67	30	8	1						106	
10月	57	33	11	5						106	長野県南部の地震活動 (震度4：1回、震度3：3回、 震度2：3回、震度1：9回)
過去1年計	1011	363	112	35	6					1527	(平成21年10月～平成22年9月)

(参考) 昨年同月の最大震度別地震回数

9月	86	34	8	3						131	
----	----	----	---	---	--	--	--	--	--	-----	--

注)①「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市(神奈川県)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県

平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市(愛知県)

3月28日 滋賀県

7月18日 富山県、香川県、大分県

平成13(2001)年3月22日 佐賀県

5月10日 山梨県、川崎市(神奈川県)

7月19日 高知県

12月12日 福島県

平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市(宮城県)

7月29日 北海道、長崎県

平成15(2003)年3月10日 沖縄県

平成16(2004)年5月26日 } 防災科学技術研究所(岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、
 8月9日 } 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、
 11月1日 } 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県)

平成18(2006)年3月1日 } 防災科学技術研究所(北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、

6月20日 } 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県)

平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)

● 付表3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 <平成21年（2009年）10月～平成22年（2010年）9月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成22年（2010年）								
9月	357	99	13			469	112	
8月	326	85	8	1		420	94	10日：三陸沖（M6.3）
7月	374	61	13	1		449	75	5日：岩手県沖（M6.4）
6月	432	81	13	2		528	96	13日：福島県沖（M6.2） 18日：択捉島南東沖（M6.5）
5月	384	61	4	2		451	67	3日：鳥島近海（M6.1） 26日：南大東島近海（M6.4）
4月	288	79	5	1		373	85	26日：石垣島南方沖（M6.6）
3月	422	81	16	3		522	100	4日：台湾付近（M6.4） 14日：福島県沖（M6.7）
2月	397	74	12	3	1	487	90	6日：千島列島（M6.1） 7日：石垣島近海（M6.5） 18日：ウラジオストック付近（M6.8） 27日：沖縄本島近海（M7.2）
1月	304	64	15			383	79	
平成22年計	3284	685	99	13	1	4082	798	
平成21年（2009年）								
12月	313	71	6	2		392	79	19日：台湾付近（M6.7） 24日：日本海北部（M6.1） 伊豆半島東方沖の地震活動 （M3.0～3.9：36回、M4.0～4.9：6回、 M5.0～5.9：2回）
11月	269	55	4			328	59	
10月	258	61	10	2		331	73	4日：台湾付近（M6.3） 30日：奄美大島北東沖（M6.8）
過去1年計	4124	872	119	17	1	5133	1009	（平成21年10月～平成22年9月）

（参考）昨年同月のM別地震回数

9月	323	70	6	2		401	78	3日：薩摩半島西方沖（M6.0） 29日：沖縄本島北西沖（M6.1）
----	-----	----	---	---	--	-----	----	---------------------------------------

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

●付表 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 22 年 9 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は 1 回であった（8 月はなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 40 回（8 月は 51 回）であった。

平成 22 年 9 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生時刻	震央地名等	M	最大震度	予測最大震度	検知から予報第 1 報までの時間	検知から警報発表までの時間	備考	掲載ページ
平成22年9月29日 16時59分	福島県中通り	5.7	4	5弱	3.3秒	7.4秒		61

平成 19 年 10 月～平成 22 年 9 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
平成 19 年 (2007 年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成 20 年 (2008 年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成 21 年 (2009 年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成 22 年 (2010 年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)				3(383)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

気象庁は、平成 19 年 10 月より緊急地震速報の一般への提供を開始し、同年 12 月 1 日より、気象業務法の一部改正により、緊急地震速報を地震動の予報及び警報に位置付けて発表している。

なお、緊急地震速報では、平成 22 年 9 月末現在、気象庁が整備した地震計（全国約 210 箇所）と（独）防災科学技術研究所が整備した高感度地震観測網（Hi-net）の地震計（全国約 800 箇所）を利用している。

平成 22 年 9 月 29 日 16 時 59 分 福島県中通りの地震

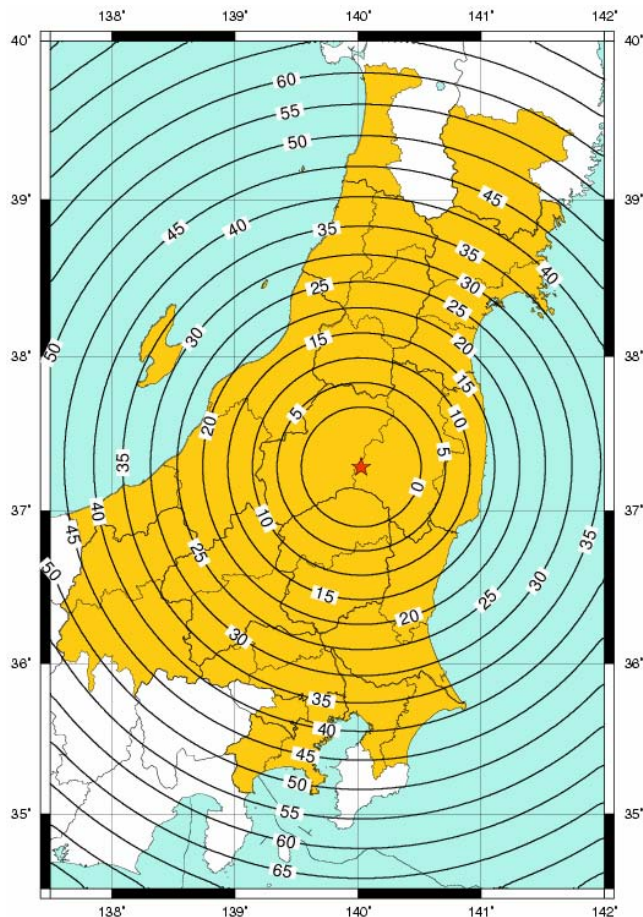
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成22年9月29日	16時59分55.9秒	福島県中通り	37度17.1分	140度1.5分	8km	5.7	4

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間（秒）	震源位置			M	予想した最大震度	警報を発表したタイミング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	17時00分01.7秒	/	/	/	/	/	/	/
1	17時00分05.0秒	3.3	37.4	139.9	120km	6.0	震度 4 程度	
2	17時00分08.1秒	6.4	37.4	139.9	120km	6.5	震度 4 程度	
3	17時00分09.1秒	7.4	37.4	139.9	120km	6.6	震度 4 から 5 弱程度	◎
4	17時00分10.3秒	8.6	37.3	140.0	10km	5.6	震度 4 から 5 弱程度	
5	17時00分11.2秒	9.5	37.3	140.0	10km	5.7	震度 5 弱程度	
6	17時00分11.6秒	9.9	37.3	140.0	10km	5.7	震度 5 弱程度	
7	17時00分12.6秒	10.9	37.3	140.0	10km	5.7	震度 5 弱程度	
8	17時00分13.1秒	11.4	37.3	140.0	10km	5.7	震度 5 弱程度	
9	17時00分15.9秒	14.2	37.3	140.0	10km	6.1	震度 5 弱から 5 強程度	
10	17時00分24.2秒	22.5	37.3	140.0	10km	5.8	震度 5 弱程度	
11	17時00分32.1秒	30.4	37.3	140.0	10km	5.8	震度 5 弱程度	
12	17時00分52.1秒	50.4	37.3	140.0	10km	5.8	震度 5 弱程度	
最終報	17時00分52.7秒	51.0	37.3	140.0	10km	5.8	震度 5 弱程度	

警報を発表した地域と発表から主要動到達までの時間（秒）

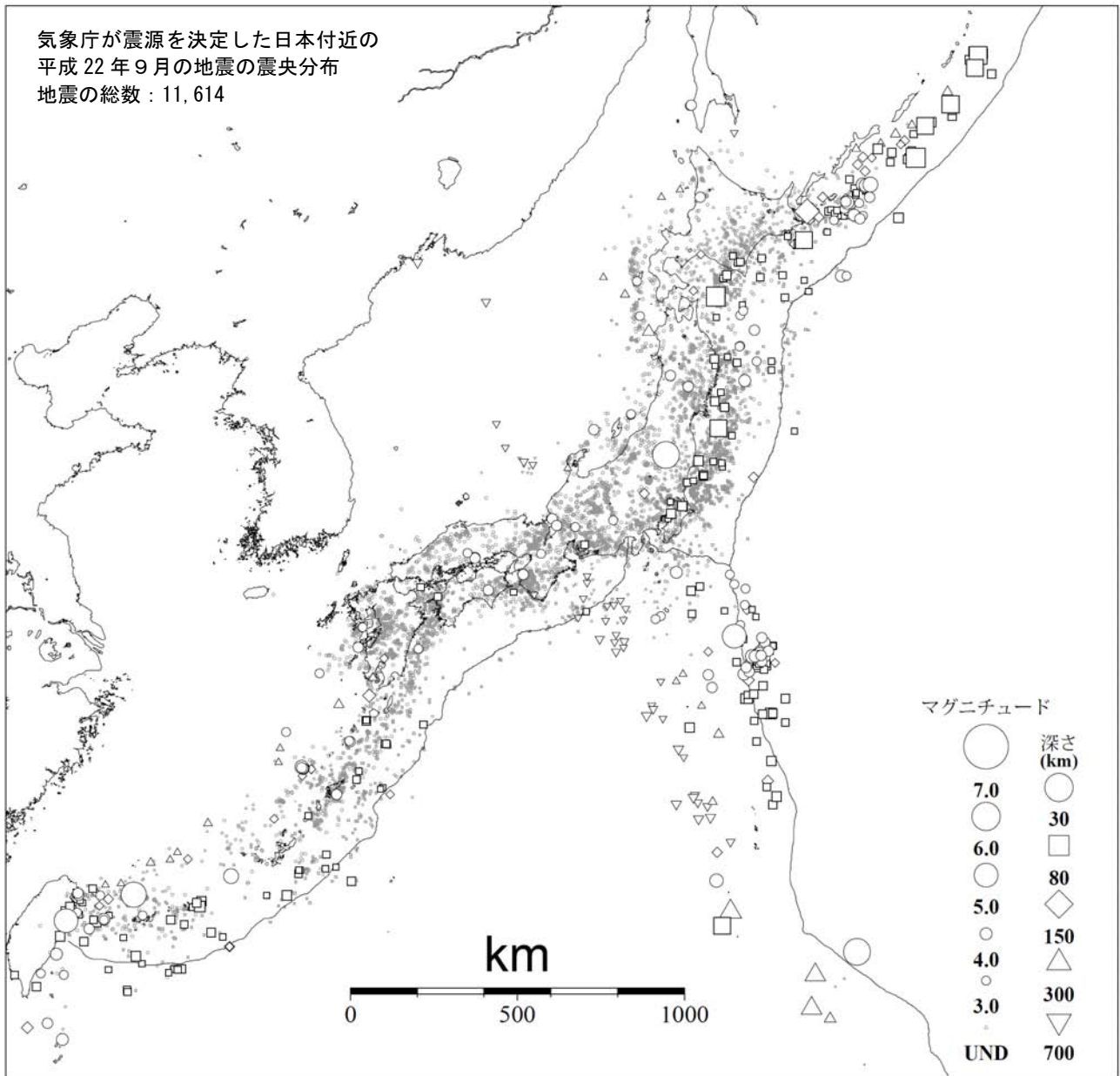


★ 震央

■ 緊急地震速報（警報）を発表した地域

※ 緊急地震速報（警報）は、予想した最大震度が5弱以上の場合に、震度4以上の揺れが予想される地域に対して、強い揺れに警戒していただくよう発表している。

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 22 年 9 月の地震の震央分布
地震の総数 : 11,614



M3.0 以上の地震の震央を白抜きで示す。